京城日報
夕刊
五月二十三日(水)
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

すき燒 鳥料理 水炊 喜久家 本町三丁目 電本一三八三

天津の警備
各國軍司令官間に決議
租界の線を限界とせるも事態如何で相當擴張す

【天津二十三日發電】南北軍の天津通過問題に對し列國軍司令官會議で左の如く決定した
一、天津の中央停車場は特別の事態なき限り支那軍隊の使用を默認するも、東停車場ではその通過は許すも之が下車は原則として許さざること
一、天津警備に就ては大體租界の線を以つて限界としてゐるが事態如何に依つては相當擴張す、但し成るべく協約に定められた範圍より出でぬ方針を以つて進むこと
一、駐屯地帶[illegible]については今後の形勢如何を見て適當に協議すること

太刀洗飛行隊天津に着く

【天津廿二日發聯合】天津へ出動を命ぜられた太刀洗飛行隊第四聯隊中一個中隊は先發として下田大尉指揮の下に廿二日天津に到着した

一部隊海城へ

【大連廿二日發特電】旅順駐在の第十五聯隊および野砲兵一個大隊は廿二日午後四時卅分大連驛發、二六五五列車で海城に向つた

平壤飛行隊更に出動
軍司令部からも出動令達

參謀本部は京津方面の形勢惡化に鑑み平壤飛行第六聯隊に出動を命じたが、同命令は廿二日夕刻朝鮮軍司令部にも到達したので軍司令部は直ちにその旨を令達した

各學校全部
無期休校に決す
不安に充ちた天津
奉軍は休校舍を兵舍に充當

【天津廿二日發電】天津支那街にある[illegible]の學校は今春以來[illegible]されてゐたが、時局不安に伴ひ女學校小學校生徒の登校者少くなつたので[illegible]外各學校全部無期休校をなすとになつた、[illegible]は之等學校中の數校を占領し何れも兵舍に充てゝゐる

居留民一人を兵士一人が保護
嚴重となつた天津の警備
併し京津攪亂を企つ共産黨員の暗中飛躍は油斷ならぬ

【天津廿二日發電】共産黨の暗中飛躍に就いて[illegible]の[illegible]は日をおうて嚴重となつて來た、北京天津には數千名の便衣隊が潛入して[illegible]のかく亂を企て、北京城内は悉く彼等の指揮下にありといはれ、警察官等に[illegible]とする模様にある、天津の日本租界は[illegible]居留民一人に兵士一人が保護に當たる[illegible]で[illegible]お、[illegible]は[illegible]してゐるが、かくの如くにして天津は[illegible]に手を延ばした[illegible]ないのでこれを取締ることが[illegible]で[illegible]ところ、廿一日[illegible]の北軍はこれがため一大混亂に陷つた

便衣隊の横行に北軍惱む

【天津廿三日發電】南軍系便衣隊は[illegible]其の[illegible]を[illegible]し[illegible]を携へて北軍に化け、[illegible]は[illegible]に出沒しばしば北軍を惱かしてゐるが、北軍は[illegible]

濟南實業協會より謝電

【濟南二十二日發電】濟南實業協會は[illegible]、[illegible]部隊および[illegible]に[illegible]し[illegible]を[illegible]した[illegible]
併せて[illegible]

軍事郵便
滿洲では大連

【大連特電】[illegible]郵便局に滿洲では大連郵便局を指定されその事務を開始した、[illegible]の取扱ひ範圍は滿洲派遣部隊あての郵便物にして[illegible]郵便の差出しには
一、料金完納の事
一、差出人にて(軍事郵便)の四字記入の件
(その他詳細は最寄局に照會のこと)――が決定された

に[illegible]と[illegible]を考慮されたしと[illegible]した

飛行學校十周年記念式

日本飛行學校十周年記念式は去る十九日花々しく開催した圖は當日のオートボロ飛行をはじめ活動寫眞、子供自動車の運轉等に人氣を呼び入場者約五萬、後藤子爵奈良侍從武官長、長岡中將、[illegible]その他多數名士の來場あり、記念式は同校講堂で盛大に行はれた
=寫眞=當日同校貴賓室に於ける長岡外史將軍、相羽校長、畑陸軍大官、後藤子爵、奈良侍從武官長、山田太平洋横斷飛行實行委員長(右より)

文相も思ひ止り
改造大團圓
豫定通りに落着く

【東京電話】水野文相の辭意は甚だ堅固にして殆んど慰留の望みなしとまで傳へられたが、二十二日夜田中首相が極力慰撫につとめた結果遂に辭意を飜すに至つた、よつて内閣改造は豫定通り内相と遞相だけの更迭を以て大團圓を告げる事となつた

兩相の親任式
本日午後三時に行はれん

【東京電報】望月内相、久原遞相の親任式は愈よ二十三日午後一時田中首相より内奏し、午後三時首相侍立の上左の如く行はれる事となつた

任内務大臣 遞信大臣 望月圭介

任遞信大臣 衆議院議員 久原房之助

三相自重を約す
三土藏相、望月遞相、水野文相
文相邸に會同して

【東京電報】三土藏相望月遞相は二十三日午前九時相次いで文相邸に[illegible]金澤町の自邸に水野文相を訪問し[illegible]て國民を[illegible]けた[illegible]、「國家の為[illegible]」に[illegible]し[illegible]の[illegible]に[illegible]し[illegible]らに[illegible]の[illegible]を[illegible]するは國民に[illegible]

久原氏
に正式交渉

【東京電報】田中首相は二十二日午前十一時半久原房之助氏を首相官邸に招致し正式に遞相就任の交渉を行つたが久原氏は直にこれを承諾した

小泉氏は辭任
行政制度審議會幹事長
兩委員を

【東京電報】小泉策太郎氏は二十二日夜松木幹事長を通じ田中首相に對し行政制度審議會委員、[illegible]を辭退す

首相小泉氏を慰撫
自邸に訪問して

【東京電報】田中首相は二十三日午前九時半[illegible]の自邸に小泉策太郎氏を訪問して極力慰撫し[illegible]のためにも起に努力されたいと述べた

秋田氏も
内務に廻るか

【東京電報】秋田遞信次官は望月遞相の内相就任をまつて辭表を提出することゝなつたが、氏は當然内務次官に轉ずることゝなるはずである

[illegible]起こさしむるのみであるから愛[illegible]の[illegible]からもこの際[illegible]を一つにし、み内閣改造問題については一切を首相の裁斷に委すべし」といふに意見の一致を見た
[illegible]後[illegible]委員の辭表を提出した[illegible]同夜森、鳩山兩氏は極力慰留したが[illegible]の[illegible]を示さなかつた

知事會議第二日
本日は午前午後を通じて
知事の陳述を聽取

池上政務總監統裁の下に二十二日から開催されてゐる道知事會議の二日目二十三日は午前、午後を通じて各道知事から道政に關する陳述があつたが、治に對する意見の陳述があつたが、[illegible]、[illegible]、水野各局部課長、[illegible]總督府多數列席し、知事の意見陳述を熱心に聽取した

蠶業會議
今明兩日開催
希望打合事項

朝鮮總督府蠶業技術官會議は二十三日總督府第三會議室において渡邊殖産局長統裁の下に開催、日程は二十三日諮問および打合せ、二十四日當業者懇談會および打合せ會で、諮問および打合せ事項は既報の通りで各道提出の希望事項および道提出打合せ事項は左の通りである

▲希望事項
一、繭絲檢定所設置に關する件(忠南)
一、新設製絲工場並既設製絲工場の增釜に對する許可制度に關する件(同上)
一、結桑補助金增配に關する件(慶北)
一、小規模乾繭機設置補助に關する件
▲道提出打合事項
一、繭の地方的優劣に依り繭價に等差を附する件(忠北)
一、各等級繭の繭量標準變更に關する件(忠南)

土地改良
主任官會議
新部長の方針指示
卅日から開會

總督府土地改良部では五月卅日から四日間總督府第二會議室において各道土地改良技術主任官會議を開催することになつてゐる、この會合は松村部長就任以來最初に開催されるもので新部長の新方針を示すと共に地方における事業の實際を聽取し、また農務課でも土地改良後の經濟施設について種々指示、諮問する筈である

辭令 (廿二日附)

總督府事務官 渡邊豐日子
敍高等官二等
內閣印刷局書記官兼行政裁判所評定官 白銀朝則
任朝鮮總督府事務官
敍高等官二等
總督府事務官 白銀朝則
普通試驗委員を命ず
[illegible]を命ず

同 中村寅之助
總督府官房審議室勤務を免ず
總督府鐵道局技師 宮原秀嗣
兼任朝鮮總督府技師
敍高等官五等
土地改良部勤務を命ず
總督府鐵道局技師 菅野
(各通)
任朝鮮總督府判事
敍高等官七等
總督府判事 上田寶 同
判所書記 同 上田寶
補公州地方法院忠州支廳判事 高村良吉
同 大場正次郎
補淸津地方法院雄基支廳判事 岩山德兵衛
補全州地方法院井邑支廳判事 同
補京城地方法院原州支廳判事 湊信三
補咸興地方法院北靑支廳判事
補大邱地方法院高州支廳判事 甲斐
補咸興地方法院北靑支廳判事 渡
任朝鮮總督府道技手
敍高等官七等
總督府道技手 中島力之助
敍高等官七等
全羅南道在勤を命ず
總督府中樞院書記官 高武公美
同 高武公美
朝鮮史編修會委員被仰付 同 李東壽
朝鮮史編修會幹事被仰付 同

神宮參拜 (廿一日)

總數一〇二三人▲朝鮮人三七一人▲內地人六四六人▲朝鮮人城修養團一二人▲支那人六人▲奈良縣磯城農學校四二人▲富山縣滑川商業學校五四人▲山村醸造株式會社主催朝鮮視察團一五八人▲京畿道阿峴里公立普通學校七二人▲前年度總數一七三九人

會

總監知事招待

池上政務總監は二十三日午後六時半から總監官邸に於て目下入城中の知事十三名を主賓に三十八名を招き晩餐會を催す

▲櫻正宗招待會 櫻正宗山邑京城支店は昨日入城した視察團百五十名を招いて二十三日午後三時食道園に招待會を開く

▲電氣協會 朝鮮電氣協會は例會を二十五日京城電氣會社內事務所に開催するがそれに先立ち二十四日評議員會議を開き總會後晩餐會議を開く筈

花祭奉祝晩餐會

京城花祭奉讃會では廿六日午後六時半より京城ホテルに於て奉祝晩餐會を開く

人

◇政友會の慰問使 政友會代議士團(內野辰次郎、坂東勘五郎、矢野庄吉、永田良吉、西山富吉の五氏)は山東派遣部隊及び居留民の慰問を終へ廿四日安東經由

◇入城の豫定であると、
◇朴榮喆氏(東拓監事)東上中の處二十六日夜歸城の豫定
◇畑茂一氏(本社販賣部長)城北地方へ出張中の處廿四日歸任
◇吉原重政氏(稅務局囑託)廿三日夜入城
◇佐々木駒之助氏(山口銀行常務取締役)入城挨拶の爲め二十三日本社來訪
◇森川銀平氏 金組聯合會出席其の他の要件で二十四日朝山發北部滿洲へ
◇山口同公州金融組合長 廿三日夕
◇川淵洽馬氏(慶島市長)昨夜入城天眞樓
◇赤星鐵馬氏(平北消技師)二十二日朝入城不知火旅館へ
◇大崎莊作氏(慶北道技師)同上
◇陸軍大學教官大佐筒井正雄氏同鈴木美通氏同少佐田中久一氏は生徒十名と共に見學旅行のため二十四日午後七時四十分入城巴城館へ
◇香椎源太郎氏(釜山實業家)二十四日午前十時十分入城巴城館へ
◇佐久間源次郎氏(釜山實業家)同
◇水野巖氏(釜山實業家)同上

ございます、愛嬌かしこまりました。」
『さ、後からついてござれ。』
鐵舟は廊下をつゝかけて聊か飛石を踏り、しをり戸をあけて武器庫の前に出で、それから庭の[illegible]を通つて裏の[illegible]道場に入つた。
『それ、先生が見えられた。』
門弟だちは皆立つて出迎えた。道場の一段高い位置に大狸の毬え、大きな火鉢が置いてあつて、普通なら天照大神か八幡大菩薩の軸をかけ、三寶に神酒をそなへるのが例であるのに、この道場だけはその習を破つて『心を練ずれば總てこれ心中をまとはす』の[illegible]に[illegible]すればかへつて正を失ふ[illegible]の[illegible]をしらんと欲すれば[illegible]に[illegible]をたつ』と鐵舟自筆の掛幅をかけ、傍らには[illegible]れは水のもるゝなり、流るゝ水の如く[illegible]に少しも滯りなきの理なり』と[illegible]の[illegible]を認めて門下生への指針としてあつた。
『虎太郎殿、虎太郎殿』
鐵舟は[illegible]の壁にすわつてから大きな聲で呼んだ。とはいとも[illegible]しい返事、二十余人も居合せた門弟のなかから飛んで來て、かしこまつたのは、まだ前髮をつけた少年だ。
と少年は
『左樣でございますか。』それは失禮を仕りました』
と廊はゆげに首をさげて立たうとしたのを、鐵舟がこれ待てと呼びとめて
『稽古[illegible]ではない、鼠心殿。たとへ何人であらうと執心者入門の際にはまづ稽古の門弟を選んで代稽古をさせ、其の[illegible]太刀筋を見きはめた後、この[illegible]のいたす[illegible]めであるぞ、[illegible]處[illegible]のところ、この虎太郎について腕前を[illegible]へるがよい』
と[illegible]すやうに言つた。鼠心殿は[illegible]な態度、それが却つて鼠心の反感をいやましに[illegible]つた。

劍俠艶魔
幕末秘錄
(三) 渡邊默禪
少年劍客道太郎

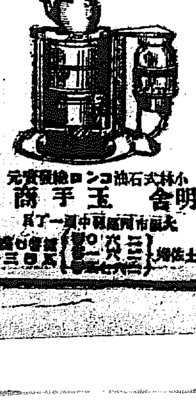
鐵舟は鼠心を伴つて庭へおりようとすると、婦人の[illegible]兵衞が[illegible]を[illegible]に[illegible]へた。
『これ、お[illegible]の婦人をなう申してゆるりと休息さしたがよい、親のかたきを尋ねて長崎からはるばると出府したといふ珍しい孝女だ。丁寧にいたはりとらせるやうにのう』
鐵舟がからいふと、[illegible]兵衞は、
『親のかたきを……へえ――。それは/\感心な』と入つたお[illegible]が
にわざ/\この江戸まで出かけて參つた[illegible]では、ございません。
『いや、私は山岡先生に直々の御指南を願ひたく入門いたしたので、御門弟衆と[illegible]き合をしたいため[illegible]御門弟衆と[illegible]き合をしたいため[illegible]
とうとした。と、鼠心は憤然として立ちかけたが
『[illegible]』
と[illegible]
さい』
とうとう[illegible]を[illegible]させた。一門の人々は既に[illegible]色ばんで鼠心の顏を睨みまもつた。無禮なことをほざく小坊主だとあきれたのである。すると少年は
まちの下に手をつき、うや/\しくお辭儀をしたのは、鼠心と同じ年頃の前髮立の凛々しい眼のぱつちりとさえた、色の白い顏々しい氣品を持つた少年であつた。
『一同へ引合せる、こゝにゐるのがこのたび武藝修行の爲、遙々長崎から參られた鼠心と申す坊さんだ[illegible]人とは[illegible]ひ、いはゆる方外の徒であるで[illegible]な儀禮は省略し、すぐと入門させることにした。どうか向後[illegible]を見てのう、よしなに指導をして貰ひたい』
鐵舟は門弟中にこう披露してから、眼を少年にうつして、
『道太郎殿。お前は同じころの年配だ。稽古相手にはちやうどよからう。當分のところお前が手解きをしてくれないか。そのうちに腕が固まつたら立切をやらせて見るがよい』
『畏まりました』
少年はかく答へて微笑しつゝ、憐しげな目で鼠心に會釋をくれたが。鼠心は口をゆがめ頰をふくらせ、フンとして空うそぶいた。不遜な態度だつたのである。
『鼠心殿。どうか、お支度を、あそこに竹刀がかけてありますからどれでもよろしいのをおとりなされませ』
道太郎は相手にふさはしさうな竹の太刀を[illegible]や、[illegible]を持つて來てやつと、傍から手傳つてつけさせようとした。と、鼠心は憤然として

あすの天氣【24】

低氣壓が、南滿洲を北東に進んでゐる爲め中部以北には雨が降り南部は曇つてゐる明日は曇り勝ちだが一時晴れる。

豫報	曇一時晴
氣溫	廿二日 最高 [illegible]
	廿三日 最低 [illegible]

本欄特別廣告一手扱 大阪今橋 第一廣告社

小林式石油コンロ
一番好評ある國産優良品
取扱簡易 經費僅少
特約店大募集
カタログ進呈

小林式石油コンロ總發賣元
重明舍 玉手商店
大阪市西區靭中通一丁目
電話土佐堀 [illegible]

內服發毛劑 ゲンカ 玄華
九州帝國大學教授 醫學博士創製
此の事實を何とする。
凡そ三十歳を前後として婦人の黑髮は脫ける
カモジ禿が出來る。
これを學術的に結髮性脫毛症と云ふ。
毛髮の凋落は、容色の衰へです
かゝる婦人に「ゲンカの」御常用をお奬めします。

適應症
圓形禿髮症(ゲンヘン)
壯年性禿髮症(ワカハゲ)
結髮性禿髮症(婦人カモジハゲ)
其他一般脫毛症
錠劑粉末二種(全國一流藥店ニアリ)
【實驗說明書贈呈】
東京日本橋兜町二ノ三
本舖 日明製藥所
工場 小倉市日明

小資本で出來る新らしい婦人むき商賣
◇御承知の主婦之友、婦女界、婦人世界等の一流雜誌で只今大評判の流行商品……家庭で美顏術が出來る新化粧料「カザリン」の特約販賣です。
◇何しろ流行商品の上に巧妙なる販賣方法を始終御指導致しますから婦人方素人の方でも商人以上にズバ/\賣れ出來ます。又新商店の新商品として非常に有利です。
◇御小資共に獨占的に出來る連鎖店組織の新取引法です。
◇見本取引案內書御入用の方は御照會下さい。
大阪市港區八幡屋町二一〇 カザリン化粧品研究所

惡疫と炎熱に
道がの勇士も惱まさる
たふるゝ者六十五名に達し　さらに蔓延の兆

【濟南廿二日發】[illegible]

田植始まる……淸凉里にて

幼けなき眞心を勇士に傳へる
五十嵐絶聖師が龍山旅團を慰問

[illegible]

襲撃の手引は六名の人夫
馬賊團の頭目は馳け出しと判る

【新義州特電】[illegible]

馬賊
[illegible]

異狀
なきを確めた上[illegible]

危ない獨立門

[illegible]

女が居ては足手まとひ
芳澤公使夫人ら大連へ避難す

【大連特電】[illegible]

御進學披露の御宴
澄宮様が御計畫

【東京電話】[illegible]

暴行女學生に罰金廿圓

[illegible]

第一高女の記念式

上は表彰された安藤女史

第一高女の廿周年記念式
喜びの色溢れてけふ盛大に擧行

[illegible]

慈雨!! 慈雨!!
農家はよみ返へる
慶尙南北は霑はず

廿二日夜から廿三日朝にかけた降雨は當代、[illegible]に好く全く慈雨といはれてゐるがこの降雨は中部以南にはなく[illegible]

大雷雨で通信不能
今曉湖南地方あれる

【大田特電】[illegible]

國體擁護の宣誓式を擧げる
廿八日公會堂に
總督總監軍司令官も臨場

[illegible]

半歳振りに寶物の在所判る
ドブの中から發見
犯人の手懸りなし

【大邱特電】[illegible]

爆破機關車は原型を止めず
四邊に被害續出
原因はまだ判らぬ

【城津特電】[illegible]

停車
[illegible]

急報
[illegible]

金につまり毒藥心中
ゆふべ敷島遊廓で

【仁川電話】[illegible]

藏相邸へ賊押入る
貴金屬十數點を窃取

【東京電報】[illegible]

光州校保護者會

[illegible]

兩選手を獨逸から招聘

【東京電報】ドイツのマグデブルグ水泳競技クラブのヘラス氏は我が駐獨長岡大使を通じて今夏アムステルダムの國際オリンピック大會水泳競技に出場の世界的花形選手をドイツに招聘することとなり[illegible]

スタクトンは順延
廿四日から豫定通り

朝鮮新聞主催在米邦人野球團スタクトン對遞信職及び對殖銀戰は廿三日が雨天のため、廿四日廿五日に夫々京城運動場で擧行する事に決定した

東京の洋服學校作品卽賣展の延期

[illegible]

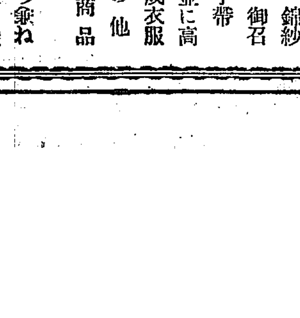
東上中の處今般歸院仕り候
龍山元町二丁目六一
ソデ齒科醫院
東京齒科醫學士　外圭三

本場秩父　伊勢崎　銘仙の新柄が數揃ひました　京城本町二

特選　レインコート
チエンジエブルな近頃の天候には片時も手放せないレインコートのシーズン！
低廉で實用向きの
ラバーコツトン　レインコート　八、〇〇―一〇、〇〇
輕くて、かさばらず、體裁のよい
本絹ゴム引レインコート　一一、五〇均一
同　上等二重　一九、五〇―二四、五〇

株式會社　丁子屋洋服店
京城南大門通

目下避暑賣付大賣出し中
ライオンかとり線香
巴形・渦卷形
蠅燻棚引くところ蚊群全滅
大阪　山座除蟲菊株式會社



皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黄金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻

名義書換停止公告
昭和三年六月一日ヨリ第十一回定時株主總會完了ノ日迄株主名義書換ヲ停止ス
昭和三年五月廿三日
京城府永樂町二丁目二十五番地
共濟信託株式會社

高木鞄店
京城本町一丁目二六
(地方の方は代引にて御送附致ます)

値下斷行!!
文化夜具入製造
鞄と文化夜具入製造
特價に勉強仕り候

各種天幕　雨覆日除
テント
旭テント商行
京城本町三丁目
電話本局二八九番　振替京城九四五番

夏衣大賣出し
二十五日ヨリ五日間
新意匠と進歩せる染と織の巧緻何れも今夏の流行界を色彩る新製品溢るゝばかりに取揃へ初夏劈頭の大奉仕!! 何卒好機を逸せず御尊來の程御待ち申します
夏衣裳の新柄　東京中形　單帶、丸帶　銘仙、モス着尺　友仙、錦紗　古浴、御召　御兵子帶　蚊帳並に高級既成衣服　其の他全商品　御待ち兼ねの手工用袋物用大小裂　澤山
京城本町一丁目
永井吳服店
電本一五一番

外務社員採用
一、資格、年齢二十五才以上ニシテ教養アル人士若干名ヲ採用ス
一、任地、釜山、大田、大邱、群山、元山、咸興、新義州、平壤
右志望者ハ自筆ノ履歷書ヲ送付相成度シ
京城府西小門町三十七番地
第一生命保險相互會社朝鮮支部

みくじ器械みくじ札專製作
神社御用商人
吉松商會
御一報次第カタログ進呈
博多驛前祇園町（矢倉門）
電話一九七六番　振替福岡二二六六四番

新映畫

ワーナーブラザース超特作　ジョン・バリモア主演

「ドンファン」全十二卷

（徳永商會提供）

監督　アラン・クロスランド氏
撮影　バイロン・ハズキンス氏
脚色　ベス・メレディス女史

——キャスト——

ドンファン　その父ドン・ホセ　ジョン・バリモア氏
アドリアナ・デラ・ヴァーネズ　メエリー・アスター嬢
ルクレチア・ボルジア　エステル・テイラー嬢
ドンナ・イソベル　ジェーン・ウイントン嬢
伯爵ジアノ・ドナテイ　モンテーグ・ラヴ氏
執政ボルジア　ウオーナー・オランド氏
ヘドリゴ　ウイラード・ルイス氏
ヴァーネズ公爵　ジョーセフ・スウイカード氏

梗概　ローマの執政官ボルジアの威勢は四隣を拂ひ、宮廷には宴楽が續いた。其頃ローマに來た許りの貴公子ドンファンは、老いも若きも都の女性の憧憬の焦點となつた。……ボルジアの妃ルクレチアは好奇心にかられ彼を籠絡すべく……アドリアナの純潔な姿に心を惹かれ……ドンファンはアドリアナ姫に臨いて……

夏の惡魔

日本の蠅は十種類

夏の惡魔の中でも特に人間に……蠅の種類は日本に居るものは十種類ある。イヘバヘ、オホイヘバヘ、ヒメイヘバヘ、クロバヘ、キンバヘ、セマダラバヘ、ヤマトシマバヘ、ニクバヘ、ケイバヘ、チャバネバヘ……これは僅かに三分位の大きさで……

金魚

金魚は……朱文金は神經に似てゐる……

色盲の遺傳は男に多く現る

ヒステリーは女に

◇……遺傳形質に二種

色盲の遺傳は……男子は色盲が遺傳し、女子にはただ色盲素因保有者として遺傳を受けるだけで、色の鑑別には不都合は生じない。しかし色盲素因保有の……

マッサージ

一週に二三度

◇……お顔を一つにしてマッサージをされる人は……

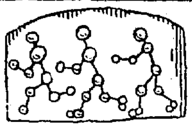
漫畫小咄五十題（19）

松田壽雄

女中「大きな聲で『旦那様お化粧にシラミが……』と叱りつける、暫くすると又出て來て今度は小さな聲で女中『シラミと思つたら鶏卵でした』

童話　金の星

中島波宗子作



6

なから……娘はおいたひとみに淚をうかべ

『のう娘よ、そしはそなたが、この國の王様に嫁はれてならんのぢや。今度の事もわしは一生忘れまい。そなたはわしの國を救ふて下された。この國の大恩人ぢや』

……

コスモス姫は呼んで頭の上に……

將棋新手合（五）

東京市日本將棋聯盟

（圖は前號指了の局面）

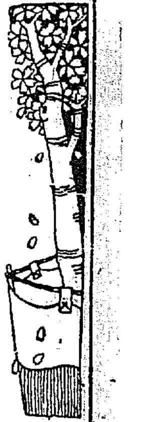
持駒　小泉氏歩歩　關宮氏

JODK プログラム

木浦　柴田旅館

朝鮮物産館

京城本町



薩摩義士傳（65）

中村兵衛作
神保朋世畫

剛勇石塚仁助

……

京染京屋（電話龍山七五二）

九州線田代トス驛前六丁
胸・肺・腹膜・結核専門
古賀病院

ホシ大ソース

家傳藥　結毒内掃丸
京都市五條通河原町停留所西
山本治兵衛

よこねは切らずにこうしてなをす

牛乳石鹸

東京の洋服學校即賣展覧會
大好評で日延べ……新作品續々到着
生徒作品實費即賣で皆様から多大の御好評を博してゐる明治町浪花館前の洋服學校即賣會は廿三日で閉會のところ、諸方からの御すゝめに際して、即賣會を延期致しました、隨ひ六月十日まで即賣會に到着の新作品を多數取り揃へて共に日每に相變らぬ御後援を御願申上ますすから
明治町二丁目浪花館前
洋服學校作品即賣會

(A)
五月廿四日ヨリ廿八日マデ
現代式大流行モスリン單羽織地
クレヤモス
エキストラ
両面モス
モスリンデー
着尺地
京城本町三丁目
丸英呉服店
電本二一九六・三五八〇番

淋病の神
永年淋病で苦しみ居る人は一時的効力の藥に迷はず淋病根治の神（吉）快淋丸を一度服用あれ
其の大効に驚く
マルヨシ製藥所
マルヨシ發賣元
マルヨシ支店
マルヨシ販賣店
マルヨシ販賣店

寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
山崎寫眞機店
電話二一七五番

効力火持ちの一番よい
安住かとり線香
蚊軍全滅！
群がり攻める、刺す、血を吸ふ病毒を傳播する……憎ましい蚊軍の全滅には安住かとり線香が一番効力があり、一番火持がよくお徳用です
大阪安住除虫粉本舗
株式会社安住大藥房

ヘルメス
ウヰスキー
知る人ぞ知る世界の名酒

H256

良い品を安く賣る（二）
大量生産　第三の問題

アメリカでは近年生産が増加し而して生産費が下つて來たと云ふ、これは當然の事で、物を澤山造ればそれ丈け安く出來るのは當り前の事である。唯だこゝに注意すべき點は生産費が下つたと云ふだけでは消費者は一向有難からぬと云ふ事である。生産費は下つたが、販賣費が増加して來たので、物が其の割に安くならぬと云ふのがアメリカの現狀である。これも其の筈であつて從來一〇〇生産にとゞまつてゐたものが機械が大きくなつて一五〇の生産が出來るやうになつたとする。そして生産費が相當下つたとしても、五割も販賣高を増加するには消費を人爲的に促進せねばならぬから販賣費も可なり餘計にかゝる譯である。それも一社だけならよいが同業者が總て生産能力を増加して居るのであるから其の製品の市場爭奪戰は物すごい。つまり生産費に於て節約し得た所は販賣費の増加に依つて失はれてしまふ、さらばと云つて販賣努力をゆるめれば大量生産が維持されず、機械が遊び、資本が寢て、失業者が出來ると云ふ結果になる。それ故にアメリカではあく迄も積極的に消費促進、販賣増加で進んで居るのである。之れに反し我が國では販賣努力にアメリカの如く金をかけず寧ろ消極的に生産を制限すると云ふ遣り方である。かうすれば販賣費はかゝらぬが生産費も下らぬ。どちらにしても物は大して安くならぬが、アメリカ流で行けば産業の繁榮が維持されるから勞働者やサラリーメンが職を失ふ心配はない。寧ろ彼等の所得は増加する傾向を示してゐる。それ故に社會的購買力は漸次増加し、品物の消費も之れに伴つて益々増加する。然しアメリカ人も近來大に考へてゐる。それは何とかして販賣費を節約する事は出來ぬものかと云ふ問題である。勿論大量生産は其の儘維持してゞある。

外米類の輸入減じ　鮮米移出益増加
累計五百二十三萬五千餘石

總督府財務局調査、五月中旬の米穀および穀類輸移出入狀況は米穀移出高は十七萬六千六百六十三石（內輸出[illegible]入石）で前年同期より三萬三千二百五十九石多く、昨年十一月から累計した米穀年度において輸移出高は五百二十三萬五千二十六石（內輸出入千九百三十九石）にして前年同期より一萬二千百七石多く、米穀年度における累計は百十八萬七千九百十三石（內移入十八石）にして前年同期より六十二萬七千三百十九石減少してゐる。右によつて見るに鮮米の輸移出は五月中旬まですでに昨年より六十二萬餘石增加し、昨年の輸移出が六百二十萬石であつた當時の狀から本米穀年度の總輸移出高を

六十二萬
一千四百四十七石增加してゐる。米輸移入高は二萬五千九十石（內移入四百七十三石）にして前年同期より三萬八千八百十八石少く、米穀年度の累計は二十三萬五千九百九石（內移入[illegible]）五萬六千五百十三石）にして前年同期より十三萬九千三百九十石少い、雜穀移入高は八萬八千百六十二石（內移入なし）にして前年同期[illegible]

七百二十
萬石といふ高嶺の豫想は殆ど確實だらうといはれて來た。しかして一方米輸移入高が前記の如く十三萬餘石減少してゐるのは外米輸入の制限と鮮米の増收に基因し、栗の輸入高が六十三萬餘石減少してゐるのも同樣鮮米の增收が主な原因に舉げられてゐる

社外船側では　入港を嚴秘にす
鮮航會旗色惡し

鮮米を輸送するものは十日に三隻に達したが今回松本喜之助氏も二十二日脫退した

鮮航會側の米穀積取契約は一[illegible]顧客が減少し鮮航會[illegible]なり、各所で鮮航[illegible]來た。しかして鮮航會側では社外船の米積地たる仁川港[illegible]を設け更に木浦、群山[illegible]にも施行せんとしてゐるがこれを知つた社外船側では今後社外船の米積を厳秘に附し[illegible]內容を漏さず[illegible]をはかつてゐる右[illegible]た、六日頃仁川に入港するはずの[illegible]丸（二千五百トン）の積荷[illegible]目下の鮮航會の旗色は頗る惡い

限外限度　一千萬圓に
引下認可申請

鮮銀券限外發行限度三千萬圓は本月末日を以つて滿期となるので、[illegible]の二ケ月の限外發行一千萬圓を目下認可申請中であるが[illegible]減じたのは資金需要閑散を見越してである

鮮航會　配船減少
仁川穀物協會から抗議提出

鮮航會の[illegible]は値下げ以後[illegible]もあるが[illegible]を減じて來たので仁川穀物協會では二十二日[illegible]定期に入つたので[illegible]

籾金融樂觀
品傷み懸し

今年からの試みである籾金融は[illegible]時期が近づいたので一般に[illegible]

仁川穀協脫退
社外船積の爲

[illegible]

絲價暴落傾向と　鮮內蠶業への影響
總督府　田中技師談

總督府の蠶種百萬石増收計畫も今年が丁度三年目で眼前に行けば四十萬石の蠶繭をうる豫定になつてゐる。しかしこの豫年來絲價暴落の影響を蠶種にからうむり今年の蠶種についてみるも又香港の絲價[illegible]の影響についてみるも又香港の絲價なるべきものがあり[illegible]來蠶のものがあり前年の三十六萬枚に比してさしたる增加を見ない樣である。これは糸價暴落と[illegible]

あらう、斯道の絲價を見ても近年の如き下落し[illegible]

鐵道分布觀

昭和三年四月末現在鮮內各鐵道の營業線哩數は二千三十二哩七分、之が各道別分布狀態は左のごとし

道別	哩數	人口十萬人當
京畿	二三一、一	一〇、〇七
忠北	八五、一	一〇、〇九
忠南	一三九、九	一〇、九〇
全北	八二、六	一二、六一
全南	二〇七、四	一一、八四
慶北	一四五、六	一六、九九
慶南	一三九、一	一六、五八
黃海	一四三、九	一二、二
平南	一〇六、三	一七、六
平北	九〇、六	一六、四四
江原	二五一、七	二七、八八
咸南	二五一、七	二七、八八
咸北	三〇一、三	四〇、八

舟賃問題協議
双方會見す

[illegible]

五月十五日付値上した

正金建値引上
一ポイント方

【東京電報】正金銀行は二十三日勅英米電信相場建値を各一ポイン卜引上げ左の如く對米電信賣四十六弗八分の三對英電信賣一志十[illegible]十六分の十三と變更した

金剛山電氣　高利社債借替

金剛山電氣鐵道は[illegible]

苹果輸送增加
鎮南浦の

鎮南浦の苹果は逐年增加しつゝあるが本年の產額は約七千トンに達し各地に輸送されてゐる。今年度[illegible]三千二百四トンに達し前年に比較して五百三十トンの增加を示した、各地別數量は左の通り（單位トン）

仕向地	數量
京城	二二九
平壤	二四九
安東	一三二
新義州	一三二
內地各線	一六七
滿洲線	五一七
ハルビン	三五〇
其他	二二八
合計	三、二〇四

電興輸送計畫

[illegible]

京城物價低落

京城商業會議所調査、四月中京城物價の狀況を主要品六十種に就き見るに先月に比し低落したものは玄米、白米、小豆、大麥、麥酒、砂糖、鷄卵、薪、晒木綿、麻布、漢陽木、唐元綿、綿紗、セル等十九品騰貴したものは朝鮮玄米大豆、小麥、栗、麥粉、牛肉、金巾細布等十[illegible]品保合のもの二十六品取引きなき爲め相場立たざるもの三品にして食料品燃料品、衣料品共何れも平均率に於て下落して居る即ち大正九年三月を一〇〇とせばその下落步合左の如し

	四月	前月	前年同月
食料品	一六六、九	一七〇、〇	一六九、八
燃料品	一六一、七	一六二、二	一七一、三
衣料品	一四九、八	一五〇、二	一五四、〇
總平均	一六三、一	一六三、八	一六五、三

電氣協會總會

朝鮮電氣協會は二十四日より三日間京電事務所に於て定時總會を開催決定したが日程左のごとし

二十四日評議員會二十五日電氣協會總會二十六日發電所視察

尙は二十五日は府內各關係方面を朝鮮ホテルに招待する由

金剛電氣總會

金剛山電氣鐵道は來る二十五日東京に於いて定時總會を開催することとなつたが配當は年一割一分、損益に內定なほ取締役、監查役任期滿了に付改選を行ふことになつた

物產協會總會

朝鮮物產協會總會は二十五日開催豫定のところ、都合により六月一日午前十時より京城ホテルに於て開催に變更されたが議案は昭和二年度決算並に事業報告役員改選の件である

商況

大阪市中外棉唱へ　前日比較

ストリクトミドリング	月初	一六〇	不變
ブローナ	同	一五〇	不變
ペンゴール	同	一四〇	不變

外棉
（外電）米棉當限三十一仙六〇先限二十六仙六六十錢高印棉二十九三留比不變埃及二十仙八[illegible]ンチエスター好良である

綿布保合
米棉相場高印棉不變に三品相場保合當地は朝來の降雨に市中淡閑と閑散模樣相場保合なるも綿絲十六手は不穩ながらも品薄に大阪に附隨模樣高を示しつつある

▲京城綿絲合（[illegible]）三二一二〇▲人八八▲長尾一[illegible]▲金剛山一七六▲花[illegible]▲興[illegible]▲双安[illegible]

穗落

一代の成金株相場師として相場師の經歷を誇る鈴木[illegible]

取引停止

二十三日京城府本町三ノ五　池溝卓美

海外經濟電報

[illegible]

鮮銀狀況

（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

鮮魚騰落

京城鮮魚市中相場は數日來より引續き低落の步調を辿り今二十三日の水揚高は二千九百七十六圓三十錢賣價二千二百〇五貫（單位貫目）

▲タイ五五▲チヌタイ二〇▲モエビ二七▲ヒラメ二三▲サバ六▲コノシロ一〇▲アヂ一〇▲メバル九▲アナゴ一〇▲ヒラメ八▲タコ一〇▲イカ一三▲スズキ一五▲アビ四五▲二ベ六▲カレイ七▲サヨリ一三▲上ザツ一八

株式（廿三日）

閑散裡の保合

前場　昨二十二日後場不味の興先、今朝は內地の惡らぬ乍ら不氣乘りのため寄付は大新のみでシカモ冴えず、引際東新に少量の賣ひがあり相場も大新に比し下げ渡り風情を呈した、かくて昨後場止に比し大新三十錢安東新二十錢高であつた

後場　前場閑散保合の興先、後場も益々無活氣閑散を繰り返し東新は寄付殺り乍らアト鈍く昨後場止に比し大新新錢安東新十錢高と誠に仕方のない相場であつた

東新の獨相場
弱氣の觀測

去る十七日後場一本で跳た當時の高値は大新九十三圓五十錢東新百七十九圓十錢であつたが、その後の推移を見るに東新は八十一圓關門を[illegible]中心の小往來を續けてゐるに拘らず、大阪はヂリ／＼押されて今朝は九十一圓の新安値を見せて一圓十錢と引けた、大新がかくの如く軟調を續けてゐるのは、高値には必ず踐ぎの賣物に頭を抑えられ勝ちなのに因るが、更に人氣が始んど大新を離れて東新一本に集中されてゐるにも負ふ所が多い。要するに、大新と東新とは頗る足並揃はず東新の獨り相場を演じてゐる譯であるが、強氣は東新の獨り相場なるが故に東新の前途は益々望まれ地合も強いと見てゐるのに對し、弱氣としては、兩株の相場に足並が不揃と云ふことは現在の相場に堅い所のある強いものでないことを物語るもので殊に大新の軟調は東新の強調に追隨し得ない[illegible]

問題は　八十二三圓か

相場は依然保合圈內にあり東新の八十圓關門を中心として小往來の場面である、而して此八十圓關門の確保する方法を取るものと、八十圓關門を突破しても東新が屢々八十圓關門を確保するものと、時に買氣を刺戟すると云ふやうな形跡を認めない。これは市場金融が殆んど總強氣に心醉してゐる際にて一見不思議に思はれぬでもなく、これに對して買方は人氣の穩健を謳歌して居るが、かくの如く東新の八十圓關門は買方に比較的有利に展開しつゝあるに拘らず殊更大視されず、買は從來の形勢に鑑みると八十二三圓か[illegible]

いと云ふ程度の問題でなく結局東新獸物であるに鑑みると云ふことは永續性に乏しいものである、と觀測して居る

つよきよわき

株式　東新の八十圓關門爭奪は問題でなく、八十二三圓所がねりにねつた正念場だけに、これを拔くか如何が双方の力コブを入れる所であり、強弱の戰のわかれ目だとの觀測

△成る程、八十圓關門にせまつても強いとのかけ聲はかりで一向に買氣が立たず、閑散不氣乘りの

△生糸手形の日步は內地は昨年より三四厘方安と決定、買方にとつては嬉しい事に違いが、ふところに金氣が乏しく、これがため小相場義なはチヤブツクたがる、この見方の多いこと、これぢや金利安も結に畫

期米　鮮米の出まはり旺盛で期米は全く消滅してしまつた

△それで相場はどうかといふに矢張りかき餅の生燒け見たいに恣い所がある

△して見るとこの上騰氣はめて買込むのも考へものである

△といふて閑散の場が更に豫想しかゝりは見つからないので相場はこの邊に立往生するの外ある

△何れにしても時は新穀の五月だ米穀市の買方も米穀ゆる／＼行くに限るで

昨日の買方
今日は賣り放

不氣乘り閑散の折納とて目立つ商ひはなく、大新はバイカイ十枚で漸く寄付の値をつけたのに過ぎないが、東新は引際やゝ商ひが弾んだ、併し東新の買方は田中友の百枚が目立てるのみで、前日高値[illegible]

大新代引減少
內地につなぐ

今朝の代引尻狀況は仁取新の通日步を初め他は一般に大した變化を見ないが東新の代引尻は二百八十枚と前日に比し六十枚を感じた、併し最近の代引尻は一般に減少傾向にあるが、これ等は同時に內地へ賣りつながれてゐるものであり、シカモ內鮮間鞘縮少の折柄、當所から內地への賣つなぎは買方にとつて不利であると見られた

今日の手口　相場は

保合、商ひも閑散で今朝の如き寄付は大新だけ、京取は全然出來不中と云ふ不氣乘りの有樣であつた、從つて昨後場の出來高は一二〇枚に過ぎず、今朝も鮮新二〇大新八〇東新一九〇合計二九〇枚であつた、今朝の三〇枚以上の手口左の如し

大新　賣方古川三〇田中道三〇▲買方松山五〇

東新　賣方松山七〇正崎六〇市川五〇▲買方田中友一〇〇成澤五

弱氣の觀測

によれば上げない事情は米其物にありトげ渡る原因は其手の力にある、それに財界の實情を考へても強氣の云ふやうに回復しつゝあるかは疑問で過ぎない、其所へ米は一年草である株式相場を見ても唯安定せるに過ぎない、其所へ米は一年草である安など云ふ事の誤りは勿論、內鮮米が品薄となる頃には聖苗から內地種が錢々入込んで來る不安があるので、高い所を狙ふて賣るの外はないと云ふ

期米

喜雨を中心に　閑散裡の小往來

前場　天候の回復で買方優勢せる折柄今朝の喜雨と相待つて阪地の寄付直に一厘入氣惡く當限寄進みに二厘幅寄付その新の方から首より九錢安に寄付き二十九錢と前日の止値限二十七圓二十九錢と前日の止値米不申中限二十六圓六十一錢先限は二十九錢と跳ね返し阪地の保合物は何れも押目は更に十八錢と即かれた、併し押目は二十一錢から七厘散を呈した

後場　前場小往來の機先、後場は先頃二十七圓三十錢とト離り風情に始まつたが三厘二十五錢と押し五厘三十一錢と戻した、かして前場同調の小往來乍ら喜雨を傳へて米外甲がれ難い風情であつた

物價から見た　双方の見解

定期に對する思惑が正米事情や財界の趨勢を前提とせずして起り得ないのは誰も否定する事が出來ない見解は區々によつて各々異なつて居る處も

強氣の觀側は上げの力が鈍いからと云て直ぐ下のものとは云へないそれは三十六圓七十

當分は小揃主義

き點があるとし硬軟双方共此邊は氣迷の態で何れも目立つた行動に出る者はない而して只現在仕込んで居る玉を固守して居るに過ぎない狀態である

正米が固いと云ふても內地へ兎く

昨夜來の降雨

京城測候所調査に依れば、昨夜來の雨は南鮮湖南地方は皆無である所が、京城を中心として以北に多く平壤の如き八十五耗に達し久しく降雨を見なかつたので、憂慮せられた農作物は蘇生し農民も漸くなる模樣であるが、湖南地方は依然降雨なく畓作共相當の被害あるを見て居る、併し湖南地方は依然降雨なく畓作共相當の被害あると尙ほ各地方別降雨量は左の如し

京城一九一ミリ仁川五ミリ平壤八、五ミリ雄岩[illegible]一五九山、江陵、中江鎮は不明雄基二

双方氣迷狀態

鮮米の事情から言へば產地の賣物が極端に減少したか、阪地の相場が鮮米商に際はない點を見るとまだ本質的に立直るのは至難とすべ

大豆

双方共動かず

定期は引際の氣乘薄で今前場も出來不申に終つたが、現在玉を仕込んで居るものは何れも採算筋で賣方は現物の買付難から既に受取るべき態度を決し、一方買方側では現品を用意して居るもの許りなので目先急にし出動して來る者は殆んどない模樣である

大豆全部出來不申

正米

京城正米

奧地より鮮米の賣物が兼々出廻るが精米筋は手持潤澤勞々期米の不勢に一齊買控へたので相場は昨日より一、二十錢安である、㊞三等二十六圓二十五圓九十錢地回玄米二十四圓八十錢一等白米二十一圓鮮白二十七圓五十錢籾改良種七錢大豆在來種七錢良種大豆龍山十八圓七十錢良種十八圓五十錢滿蒙十八圓五十錢

京城穀物組合建値

▲外米　ミトン浦地物二三、三〇常地留二一、二〇陽買米二一、三〇▲栗　靈陽一一、六〇[illegible]▲小豆[illegible]一七〇昌圖一一、四〇四平街一一、三〇北満（特）一〇、八〇滿洲物一九、〇〇▲綠豆[illegible]▲大麥上八〇、〇〇新[illegible]一九、〇〇▲胡麻七、〇〇新洲物一九、〇〇▲胡麻（滿）二六、三〇▲西栗八、四〇▲小麥（沙里院二四ト）二三、四〇▲粹白米一等粹白一九、六〇粹白一五、六〇

仁川正米

㊞田三等二十六圓二十錢四等二十五圓九十錢㊞四等二十五圓四十四圓八十錢籾上物七錢七厘五毛在來種七錢五厘五毛一等白米二十八圓九十錢大豆龍山十八圓五十錢長湍十八圓四十錢天安平澤十六圓九十錢滿州十六圓七十錢の唱であるが大豆は依然手薄いが正米は內地不景氣のため取引は閑散である

株式（廿三日）

京取短期

[illegible]

大株長期

[illegible]

東京現株

[illegible]

期米（廿三日）

仁川

[illegible]

大阪期米
[illegible]

東京
[illegible]

下關 / 桑名 / 釜山 / 大邱 / 群山 / 大阪棉花

[illegible]

大阪綿絲（二十五センチメートル）

[illegible]

京城手形交換高（廿三日）

枚數	二、〇九九	三、四〇一
金額	一、四〇〇	三、[illegible]

市中米價換算

玄米四等	二五圓九〇
白米（百キロ）	二二圓〇〇
仁川	二八圓九〇

頭痛新藥

彼等の円滿振り！！
結婚の素まりもはるか昔なりす
チエヤー服藥による
精力 健 絶倫 の故なり

淸腦新劑 チエヤー
松內楠陽堂

京城日報 朝刊
本紙朝夕共十二頁

ジャパンタイムス版 分解式和文英譯

牧一編全一巻（七冊）
定價二・四〇 特價一・五〇 送料十八錢
基礎讀本一册 分解篇五册 解答篇一册

ジャパンタイムス版 分解式英文和譯

佐伯有三編全一巻（七冊）
定價二・四〇 特價一・五〇 送料十八錢
基礎讀本一册 分解篇五册 解答篇一册

ジャパンタイムス社の新考案 英語研究の科學的征服

分解式教本の特色―教育的考案

中學四五年生の寶典

基礎讀本 即ち台本は英文和譯、和文英譯の學習上最も適當なる模範的英文を集め、誰れでも自力で讀めるやうに卷末に註釋を付し、先づ興味ある台本を暗誦せしめ、愉快に研究し乍ら自然に英語の雰圍氣に導き入れ、自ら英語の特有な形式に親しませる。

分解篇 台本を征服せしめた上で本館の最大特色とも云ふべき台本の分身たる分解篇五冊を與へ、こゝで台本の中に出て來る種々な表現の形式、特殊な慣用句などを系統的に分類し、解剖されて一冊纏つた知識を獲得し、その妙味と愉快を樂しみつゝ始めて部分の論理を綜合し歸納する事となつてゐる。

◇解答篇 は台本にて學び知識を整ひ、分解篇にてその知識を臨機に應用練習したる上、其の解答篇によつて其の知識を試驗し其の實力を計量する事となてゐる。

ジャパンタイムス版 米國政府選定・基礎英語單語四〇〇〇

其の暗記と解釋と運用

特價版壹圓

英文大阪毎日評 米國政府が昨夏初めて發表したもので、選出せられた各語に就いては既に米國諸新聞より非常な好評を博したものである
◇ジャパンタイムス社がその基礎單語を用ひて、英語研究者が極めて易々と各語を消化し得る樣に手際よく排列した點は、確かに研究法の上に一新機を劃した快擧と云つて好い。
◇内容は四章に分けて（一）各單語の索引表の要領を示し（二）語彙（慣用語）、（三）單語の解釋及親切な發音符を附し（四）基礎單語を土台として作例を示し、英作文運用の鍵を授ける仕組になつてゐる。各章を通覽するに、何れも編者の異常な努力の跡が見え、英語研究者が切に求めて居る「指導者補佐者」としての役目を徹底的に成就しやうとする意氣込が現はれてゐる。

發兌
東京麹町内幸町一ノ五 振替東京六〇〇〇番 ジャパンタイムス社出版部
東京麹町内幸町一ノ五 振替東京七八〇一〇番 國際圖書出版社

本館新築落成紀念 特賣圖書

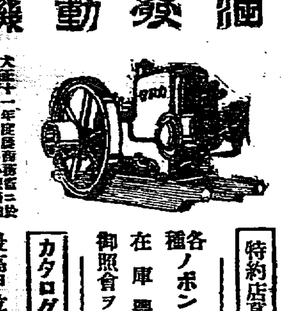
特賣期間 五月十五日より六月十五日まで

- 文學博士 高楠順次郎著 生の實現としての佛教 定價貳圓 特價一圓五十錢 送料十八錢
- 十版 文學博士 高楠順次郎著 理智の泉としての佛教 定價八十錢 特價六十錢 送料十八錢
- 四版 文學博士 高楠順次郎著 宇宙の聲としての佛教 定價貳圓 特價一圓五十錢 送料十八錢
- 再版 東京帝國大學教授 小野清一郎著 佛教と現代思想 [illegible]
- 四版 文學博士 南條文雄著 懷舊錄 定價貳圓 特價一圓五十錢 送料十八錢
- 三版 大谷大學教授 鈴木大拙著 隨筆禪 [illegible]
- 再版 中央大學教授 小林一郎著 佛陀の教 定價參圓 特價二圓三十錢 送料廿七錢
- 再版 東洋大學教授 山崎精華譯著 佛陀をめぐりて 定價貳圓 特價一圓五十錢 送料十八錢
- 再版 オルデンベルク原著 木村泰賢・景山哲雄共譯 佛陀 定價五圓 特價三圓八十錢 送料廿七錢
- 再版 アルトウル・ショペンハウエル著 景山哲雄譯 充足根據の原理 [illegible]
- 再版 アルトウル・ショペンハウエル著 景山哲雄譯 天然の意志 定價貳圓 特價一圓五十錢 送料十八錢
- 再版 アルトウル・ショペンハウエル著 景山哲雄譯 美の形而上學 定價參圓 特價二圓三十錢 送料十八錢
- 再版 アルトウル・ショペンハウエル著 景山哲雄譯 道德の形而上學 [illegible]
- 七版 タゴール著 シヤンチニケタン大學教授 佐野甚之助譯 創作 ゴーラ [illegible]
- 六版 秀雄著 阿闍世王 [illegible]
- 四版 會計檢査院長 今泉嘉太郎著 改正 會計法述義 [illegible]
- 再版 會計檢査院長 今泉嘉太郎著 會計法述義續編 [illegible]
- 五版 大島正山編 印度佛教史地圖（並ニ索引）[illegible]
- 三版 大島正山編 支那佛教史地圖（並ニ索引）[illegible]
- 再版 小野玄妙著 大乘佛教藝術史の研究 [illegible]
- 再版 江部鴨村著 隨筆 蓮如 [illegible]
- 十二版 大雄叢書第一篇 文學博士 高楠順次郎著 佛傳 [illegible]
- 七版 大雄叢書第二篇 文學博士 宇井伯壽著 根本佛教 [illegible]
- 五版 大雄叢書第三篇 文學博士 木村泰賢著 道德の意義 [illegible]
- 五版 大雄叢書第四篇 文學博士 長井眞琴著 佛教の戒律 [illegible]
- 再版 大雄叢書第五篇 谷大教授 赤沼智善著 大乘運動の意義 [illegible]
- 再版 大雄叢書第六篇 文學博士 南條文雄著 信の意義 [illegible]
- 三版 大雄叢書第七篇 小野玄妙著 佛像概說 [illegible]
- 再版 大雄叢書第八篇 龍大教授 羽溪了諦著 佛教の中心觀念 [illegible]
- 文學博士 高楠順次郎編 法寶留影 [illegible]
- 斑鳩之餘光 [illegible]

大正新脩大藏經第四拾八回配本中 本年十一月全五十五卷完成

發行所 東京市本鄉區本鄉三丁目三 大雄閣

農林省御推奬 カドタ發動機



大正十五年度農林省ニ於テ施行セラレタル小型石油發動機比較審査ニ 最高甲位當選

優良品中ノ最高位

特約店募集

各種ノポンプモ在庫豐富

御照會ヲ乞フ

カタログ進呈

門田鐵工場 京城出張所
京城府太平通二丁目五十八番地 電話本局二一六八番

中西テント
天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前
電話本局一六四八番 振替京城一二〇七六番
中西テント商會

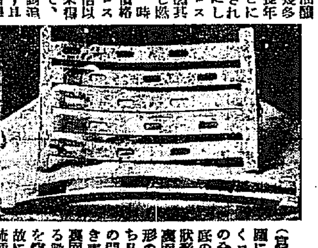
慢性胃腸病に デブース氏錠

今晩のんで明朝の容体に御注意

東京 大阪 白木屋 其他各地知名藥店にあり

實用新案第一〇九八一號 船形ロストル出現

本品は醤油釀造の傍ら幾多の苦心と長年實際研究とに依り完成されたるものにして從來のロストルと全然其趣を異にし燃料の經濟、時間の短縮、價格低廉等普通ロストルの試作以上使用出來得る點に於て、他品の絶對追隨を許さず且つ文化的理想の逸品なりと信ず一試に御利用あらん事を



（宣傳說明）圖に示す如くロストルの全体を船底の如く弧狀形にして裏面に山狀形の溝を穿ち且つ適當の間隔を置き表面より裏面に通ずる數個の孔を穿ちある故に空氣の流通良く完全燃燒の作用をなす

特別販賣店募集希望者至急申込レタシ

醤油 味噌 朝鮮木浦府 米澤釀造場

朝鮮銀行

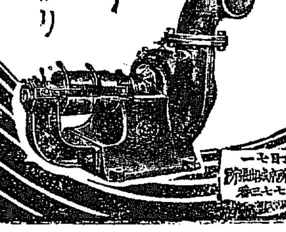
本店 京城

支店出張所
內地 東京、大阪、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、新義州、會寧
滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、長春、安東縣、開原、四平街、哈爾濱
支那 上海、青島、天津
露領 浦鹽斯德
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ銀行取引先有之候

總裁 加藤敬三郎

酉島ポンプ

悠紀齊田
御用賜御下命
此ノ優秀機ニシテ
此光榮アリ



海軍大臣閣下
陸軍大臣閣下
文部大臣閣下 序文

陸軍戸山學校長 山本鶴一先生
東京高等師範學校教授 野口源三郎先生
淺川浩先生
松岡鋭作先生

元公立學校長 黒川幸吉著

體育寶鑑

本書は著者が二十有五年間經驗せる實際的研究の體育運動競技の理論を第一編とし、教授上の研究を第二編とし、遊戯の理論を第三編とし、第四編に競技と遊戯の沿革より解き生理衛生を專門家の序文を得て三大臣閣下を始め各學界に得難き體育上の總覽にして此の所以にして教科に於ても體育の好適資料たり

上、中、下三冊 四六判三百頁 クロース美裝

豫約申込金二圓
各冊金二圓宛
豫約締切六月廿日 配本六月三十日
（申込金ハ最後ノ代金ニ充當セシム）

帝國農學會出版部
東京神田區美土代町一七
內容見本進呈

新美術講座

會員募集◇第一卷 六月上旬配本開始

繪畫全技法の指導 各科一ケ年完了

美術學校の教室を開放し各大家の畫房を公開した大講座。些の豫備智識なき人にも容易に畫道に上達させ一般の美術智識を涵養させる

洋畫科畫々目

- 油繪の描方 中澤弘光
- 素描總說 片多德郎
- 人物畫論 小林萬吾
- 風景畫論 藤島武二
- 靜物畫描方 石井柏亭
- 肖像畫描方 正宗得三郎
- 西洋繪畫史 石川寅治
- 額緣の作方 石川欽一郎
- 制作實例 平塚運一
- 水彩畫の描方 矢崎千代二
- パステル畫描方 赤城泰舒
- テンペラ畫描方 恩地孝四郎
- 版畫の作り方 船川未乾
- エッチング仕方 板倉贊治
- 活用透視畫法 石井柏亭
- 圖案講義 田口省吾
- 洋畫用具及材料詳說 廿四大家

日本畫科畫々目

- 畫法總說 結城素明
- 寫生講話 川端龍子
- 古畫の研究 安田靫彥
- 墨畫の研究 川合玉堂
- 山水畫講話 平福百穗
- 風俗畫研究 吉川靈華
- 歷史畫講義 杉浦非水
- 圖案講義 川路柳虹
- 日本繪畫史・制作實例 廿二大家
- 美人畫講話 鏑木清方
- 略畫描方 木村莊八
- 花鳥畫講話 西澤笛畝
- 新南畫研究 矢野橋村
- 繪卷物講話 松岡映丘
- 浮世繪研究 織田一磨
- 佛畫佛像解說 田中一松
- 圖題解說 田口掬汀
- 裝畫要錄 小泉勝爾

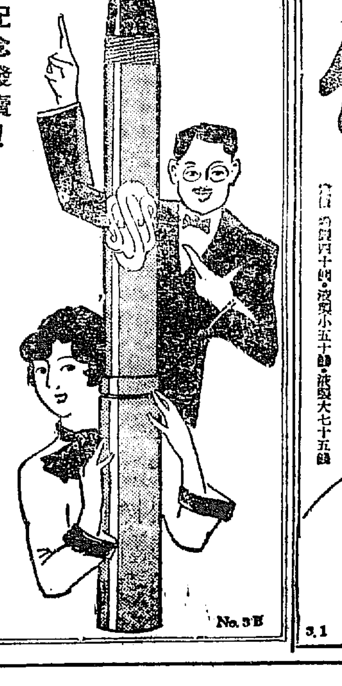
申込〆切 六月廿日

內容見本 本社又は書店へ

會員特典◇無料で習作の批評を受けられる◇研究上何でも質疑するとが出來る◇本社主催展に無料入場が出來る

入會申込金壹圓 會費 全十二回分拾五圓五拾錢（最終の會費に充つ）六ケ月分八圓七拾錢 三ケ月分四圓四拾錢 一ケ月壹圓五拾錢 送料不要

發行所 東京市外長崎町 中央美術社 振替東京四七六八二



S.S.S.
御大典記念發賣！
デウエライト サンエス萬年筆

紳士の胸に 淑女の手に 寶玉の如く 輝く萬年筆

コーラル エメラルド サファイア ルビー ダイヤモンド

定價 2.50 3.00 4.00 5.00 6.00

御一報次第 原色版刷 圖錄進呈

細沼株式會社
東京・日本橋・本町三丁目 デウエライトサンエス部

毛染 赤毛染
君が代

定價 約四十錢・徑小五十錢・徑大七十五錢

全國藥店にあり

黑髮は女の生命

如何なる白髮でも赤毛くせ毛でも何分中の黑髮となるで此が染まれる毛染の最高權威

東京 山吉商店

3.1

内相遞相の親任式擧行さる

雁の間に出御勅語を賜ひ官記を親授せらる

【東京電報】田中首相および望月新内相久原新遞相は二十三日午後四時赤坂離宮に伺候、田中首相は表御座所において天皇陛下に拜謁仰付られ現任内相望月および久原房之助氏遞相起用につき上奏御裁可を仰ぎ天皇陛下は直に雁の間に出御、田中首相、珍田侍従長侍立の上勅語を賜ひ首相を經てそれぞれ左の如く官記を親授せられた

任内務大臣　遞信大臣　從三位勳二等　望月圭介

任遞信大臣　從五位勳三等　久原房之助

免兼内務大臣　内閣總理大臣兼外務大臣内務大臣　男爵　田中義一

國務大臣の辭表は疎かに取扱ふべきでない

天聽に達するを適當と考へた　田中首相語る

【東京電報】田中首相は水野文相の留任に關し左の如く語る

水野文相は昨二十三日前自分の手許まで辭表を提出し執奏方を申出たので自分は昨夜水野文相と懇談したがいやしくも輔弼の責任にある國務大臣の辭表はおろそかに取扱ふべきでないと考へ水野文相には天聽に達するつもりであると話して置いた、そして水野文相には陛下に拜謁して趣意を申上げられるがよからうと言つて置いた、そして今日（廿三日）内相遞相の親任内奏が濟んでから水野文相は辭表を私の手許まで出したがこれに就いては懇談して置いた併し國務大臣のことであるから一應は天聽に達するを適當と考へるから御覽に入れると申上げて捧呈した處陛下に御覽に入れて後自分に御下渡しになつた水野文相は後で參内拜謁仰付けられ留任にするとの趣旨を奏上したのである

水野文相參内　御下問に奉答

留任と決定して　首相に挨拶懇談す

【東京電報】水野文相の辭意は頗るかたく容易に留任の模様がなかつたが田中首相は共に懇談その他時局の重大の際なれば强いても留任ありたしと極力慰撫した結果文相も首相の懇請もだし難く遂に辭意をひるがへし田中首相は親任式終了のため天皇陛下に拜謁仰付られたる際文相の辭意の件を奏上した

[illegible]る處を伏奏したため水野文相も午後四時參内天皇陛下に拜謁仰せつけられこの機會において教育行政その他の事項につき伏奏御下問に奉答した終つて文相は午後四時三十五分首相官邸に田中首相を訪問し留任の挨拶を述べて懇談を交した

聖慮を畏み　御奉公と決意す

離宮を退出して　文相謹んで語る

【東京電報】赤坂離宮を退下した水野文相は官邸に田中首相と會見後水野文相は謹んで語る

私は豫て田中首相の手許に辭表を提出して執奏方を願つてあつた田中首相は今日午後離宮に伺候し私の辭表を陛下に捧呈したが其の際首相は『教育のことは實に大切なものでありますから特に水野文相を留任させたいと思ひます』と上奏し陛下に於かせられてもこれを御嘉納あらせられたので以て午後四時離宮に伺候する様田中首相より私のもとに電話を以て申へて來たので直に伺候陛下に拜謁を仰せつけられ辭表捧呈の理由を奏上した處陛下には『國家の爲めに益々精勵せよ』と畏しき御諚を賜つたので私も臨んで奉公申上ぐべき旨を奏上した依つて私は此の際再び留任の決意を爲し國家の爲め益々奉公の誠を盡すつもりである

民政黨が　重大視

文相優諚問題

【東京電報】民政黨は水野文相に對する優諚問題を頗る重大視し瞬ることを以て我しこくも聖慮を煩はし奉るは誠に恐懼に堪へざる處で國家のため寒々に看過し得ぬ重大問題となし明廿四日緊急幹部會前議員代議士會を開き黨の態度を決定することになつた

本部にはかに　色めき立つ

民政黨幹部　往來頻繁

【東京電報】民政黨は優諚降下問題につき頗る重大なりとし黨本部は既に緊張し各幹部はこれが對策につき寄りく協議を重ねると共に小泉幹事長は午後六時二十分床次顧問を訪問し黨の意向を述べて協議した、同氏は、よく本問題を以て議題を起こすものと見らる

【東京電報】民政黨は水野文相に對する優諚降下問題を重大視し小泉幹事長は小橋、小山、櫻内各總務と小橋總務は床次顧問と小山總務は若槻顧問とそれぞれ意見を交換したが若槻、床次兩氏共に非常なる重大につき首相を難詰めたる上態度に對し同黨の態度を決すべしとの意見を吐いたが小泉氏は更に午後九時半自動車で鎌倉に急行し若槻總裁と會見協議した

責任問題は起り得まい

優諚問題に對する　政友會の意見一致

【東京電報】水野文相に優諚を拜し辭意をひるがへしたるにつき小泉策太郎氏をはじめ民政黨にても首相の補弼責任を云々するあるに鑑み政友會幹事長、岡崎、山口三輪、岡崎氏等は廿三日午後七時本部に會合協議を行つたが首相が明せさるため纏まつた意見に達せず、首相は文相の辭表提出に至るまでの經過を奏上したに止まり次いで首相の奏請により御優諚があつたといつてゐるから首相の責任問題は起こり得まい、といふに大體意見一致し八時散會

望月内相談

【東京電報】他に選任もあつたらうが首相の懇請に動かされ引受けた本來自分は内務省の煩な煩さい職は嫌いだ政務官兩局長等は皆職でもあり少しも早くきめたい時節中にはきめよう

到頭大臣の金的を射落した

湧返る邸内の歡喜　拜命の日の久原氏

【東京電報】ひようたんから駒といふ譯でもあるまいが久原さんは到頭大臣の金的を射落した大臣になると聲が出てから一週間散々にいためられたりちらされたり外務の椅子に外れはしたが遞相實現した喜びは深い白金猿町一萬余坪の邸内は水色したたるばかりに初夏の色を映ふて明るい氣分が滿々てゐる邸夫人令息令嬢は大阪郊外の別邸にあつて留守を守る執事女中達がわがとの話に大はしやぎで執事さんは平常の如く朝六時におきて晴れやかに押し寄せる客と應接してるたが十一時首相の電話で官邸に驅けつけ約一時間程して戻り來たり二時親任式は正四時と官邸から通知があつて出掛はけたゝましく電話のベルを鳴らして『きまりました』と方々に通知するやがて親付役の久原さん顔る上機嫌で玄關に出で車輕に新聞記者連に愛嬌を蒔いてから記者團へ

『水野文相が辭めないのにあなたが入つてまたごたつきませんか』

『ハツハツハツ此の年寄りが今更喧嘩でもあるまいぢやないか』と話に油の乘さうな調子を見て時計は『もう時間です』とひきたて行く三時二十分、悠々とした態度を着服につゝんで黙三輪を脚に自動車で赤坂離宮へ

久原新遞相談

【東京電報】新任早々何の感想もない、何しろ遞信大臣の遞の字も

新遞相略歴

【東京電報】久原新遞相は慶應二年生れの六十三歳、長州藩の藤田組に入り明治三十年の倉庫番を振りだし小坂鑛山で坑夫に交りツルハシを振つた事もあるが根は藤田組の血を引いた長者の生れ、山で當てた金を元に政友會代議士に出て三月ばかりにもう一代大臣の椅子をつかんで珍しい好運兒、田中首相とは同郷の出で少年時代からの友達である風采は温和だがなかく鋭い目の我武者で執着心もあり大で太つ腹な處もある政界からは政友會のため働いた關係大であり大臣の椅子は當然だと其道の人はいつてゐる

と相談して決める

あるこの長所によつて政治上に新生命を現した政は意外の獲物があるかも知れぬ、もしそんなことでもなかつたら國家の損失となる、遞信行政については前任者の方針を踏襲し不都合があつたら改める政務官は勝田中首相、望月内相

ふ風になつたが人には長短二面があり私は政治には全く素人でこの方面から見ればくらいがそれだけに因襲にとらはれぬ純潔な一面も

にはほはされたりしたあげ句こういにされ外務にさらされたり内務を

燃ゆるが如き　熱情の持主

政友會切っての鬪將　望月新内相

【東京電報】鈴木内相の自殺的辭任により田中首相の懇望を以て内相兼攝の後を承けて一部の改造の結果新に遞相から

內相の要職についた望月圭介氏については政友會の驍將は皆認める所である、望月氏は政友會切っての鬪將で故横田千之助氏の如きタイプである同氏のやうな策を弄する人ではない一面燃ふるやうな熱情を持ち頗めて人情味の深い實行的の政治家である、最近大阪遞信局で從業員を集め一場の訓示的演説をなした、『自分も今は遞相の職にあるが何時辭めねばならないかも知れない、諸君は自己の職務を忠實に遂行すれば却つて自分達より安全である人生の意義は敢て職の高下でない』ことを說き最後に父母に仕へて孝養の厚きを説得した、語る遞相も聽く從業員も暫時涙を呑んだ』といふ事である、尚ほ最近東京遞信局の一集配人が解雇となり同僚がこれを上司に訴へて復職を迫つたことあり同氏は其の集配人を官邸に呼び來り親しくこれが事情を聽取し直ちに復職せしめた、それ程人情の機微に通じた勇氣のある男性的な性格の所有者だけに今回内相の重職に就いたことは同氏の前途に大に興味を以て見られてゐる

野口博士遺骸

【アクラ（アフリカ）廿三日發】黃熱病研究中同病の犧牲となつた野口英世博士の遺骸はニューヨークに送つて埋葬することになつた

總督を訪問した松岡滿鐵副社長（左は同氏右は大村鐵道局長）

支那のことは支那自身が分らぬ

滿洲鐵道問題其他につき　松岡滿鐵副社長語る

南滿洲鐵道株式會社副社長松岡洋右氏は小林秘書を從へ廿三日午後七時四十分京城驛着列車で入城、大村鐵道局長、依光秘書官、松岡秘社長外多數の出迎へを受驛頭に姿を表すべく直に同官邸に向つた時間問題その他について左の如き會談をこゝろみた

支那の動員は大分火の手を揚げる樣であるが自分にも前途どうなるかわからぬ、恐らく内地の人にもわかるまい不得要領で終始するのが支那の特徴である。この際の使命のために迷惑するのが日本で滿洲問題として險惡になつてゐる未解決の問題をこの際一舉に整理すると傳へられて居る模樣であるが解決の必要はあるがそれ程のものではない然し鐵道の敷設經營は依然として支那と共同の目的で實現するまでになつておる關係には出來るだけ促進を圖しておるが滿鐵以外の鐵道敷設は主體が支那であるから容易に捗どらない吉林敦化線と同樣の深い吉會線の如きも本社の方針として目的の達成に努め現在では大體ではあるが吉林敦化間百三十五哩の敷設を行ひ未成線は敦化より天圖線に通ずる一六五哩に過ぎない。一面海に建設敦は山嶽重畳のため約十萬圓位を要し使命をもつて居る。滿鐵附近の大るしかし狹軌であるが完成したのちには重要なる線として本線の大事業としては山本社長に依て鐵の自給自足方針を目指して此方

共に働くは　情理共に不可能

靜思熟慮すべき問題　小泉策太郎氏語る

【東京電報】小泉策太郎氏は廿三日午後四時内閣改造問題および今後の進退につき左の如く語つた

當面の問題即ち久原氏起用の是非に就いては遂に田中總理と見解を異にして判然相別れること、なつたがお互に決意の發行を妨げず善意の遂行を妨げず善意の諒解に依つて各自其の處信に進むとに一致した、即ち政治の見解に分れ友誼の保留に合したと言ふ變な結果になつたのである此の問題の芽だしたのは昨年十一月頃前東總理は其の實現の運を作るに努め僕は之れを阻止するに努めた、軍部を除く各關係も殆ど皆務の先輩も亦僕と同感であつて、總理の決意堅きに從ひ反對をは追々緩和され、最後に三土、水野が踏み止まつて反對した、而も三土が僕に妥協したのは非常大局に鑑みての賢明な措置であら僕等は當初一誓して同歩調をとり中途其の歩調が違つたとて何等とがむべきでない、さて斯く總裁と判然所見を異にし相融らざる以上勇退と共に働くことは情理共に不可能と思ふ、退職するが諒解を捨てゝ引退するか或は獨自一個の新運命を開拓すべきかは之れから靜思熟慮すべき問題である、聞けば水野は參内したさうだが多分優詔に依つて留任することにならうが、内閣不統一の破綻をかゝる形式で彌縫したので治は總理の政治上の責めは益々重大である、僕は斯くして政治が益々窮迫に瀕することを甚だ心外に思ふ

外山旅團鐵嶺に向ふ

【奉天特電】外山旅團の第五十聯隊は廿三日午後奉天通過鐵嶺に向つた又第十五聯隊は撫順に到着した

滿鐵社債引受條件決定

【東京電報】滿鐵社債三千五百萬圓發行の件につき引受シンヂケート銀行、興銀、鮮銀、三井、三菱、住友、安田、山口、第一、第三十四、川崎、第百、各行代表者は二十三日午前十一時興銀に會集協議の結果發行條件を左の如く決定し六月初め募集をなすに決定し正午散會した

一、發行總額　三千五百萬圓
一、利率　年五分五厘
一、期限二ヶ年据置後八ヶ年に隨時償還
一、發行價格　九十八圓
一、利廻　年六分餘

なほ社債募集資金はオイルセール事業、撫順炭礦增産、生命保險公司設立にあてるはずである

日光丸配船

【東京電報】日本郵船は青島航路に日光丸を配船し六月二十日神戸發以來靜日丸に代り就航すると

黃郛氏突如辭表を提出

不評の責を負ひて

【上海廿三日發】南京政府は外交部長黃郛氏は廿二日當地に來ると共に辭職を申出したる氏が突然この際に出でたるは濟南事件に付氏が出張の遂行派遣軍司令官と交渉の任にあたり前任の遂行の取政および外交交渉の不成績

したと傳へられ氏がこれを知らずして歸來し職を報告したるもたゞ後多事なるべき外交の局面を擔任にされずかくては今後の行動に民心の理由によるもので國民政府でも極力慰撫してゐる

てかく協議を進める一方電話にて北京外交團とも連絡をとりその同意を得た上、總領事わが新井司令官の名を以つて南北兩軍首腦者に對し警告を發するはずである

奉天城内の排日と彈壓

【奉天特電】奉天東北大學生は昨日議師をおかして自動車に分乘し排日宣傳ビラを撒布した支那警察は極力これを阻止し或は鎮壓に附すと

公主嶺守備隊奉天へ

【長春特電】公主嶺獨立守備隊司令部は二十日同地を發し奉天に移動を行ひ司令官水町少將は部員全部をひきひて奉天に向つたなほ公主嶺隊兵十八聯隊も廿日全部四平街聯隊長以下奉天に向ひまた鐵嶺歩兵二十七旅團の二聯隊も二十日長岡聯隊長以下奉天に集中されその都度にけ各地とも動靜方面より派遣しきたることゝなり長春には僅かに駐屯する事なは滿鐵は撫順炭礦鐵道のため沿線各驛より鐵道從事員を派遣し二十日全部奉天に集中待命中にて警備に當りは第二次動員を下をやくして待ちうけてゐる

山東省政府泰安に組織

【濟南廿二日發聯合】蔣介石氏を首席とする戰時政務委員會は蔣介石氏の命により最近泰安において山東省政府を組織し一般行政並に稅金の徵收を開始した濟南の治安維持に關してはあらゆる手段を講じて相當連絡をはかりつゝあると

日本の警備成る

【北京廿三日發】日本守備隊は總領事館で受持ち區域館員たる公使館區域北側第一入口から露オースタリー兵營前の附近に沿ひトンタンパイロ傳交門大通りの角にわたつて全部鐵條網を張り土嚢を築き居留民避難の際何時にても收容保護しうる態勢で防禦設備を施した

奉軍稍々有利

【北京廿三日發】京漢線戰爭は局部的に奉軍有利に展開し隊廿九日正は昨日河間を奪取し保進中津浦線も有力な北軍あり目頭の北京の隊兵により滄州に占領され戰局は概して小康狀態

馮氏牽制の爲め奉軍妥協を申込む

孫世偉氏が密使となりて　蔣氏の許に急行す

【天津廿二日發聯合】支那側の消息によれば張作霖氏は馮玉祥氏牽制の苦肉策として孫世偉氏を代表として蔣介石氏の許に派し時局收拾に關する妥協案の條件を協議せしむるに決し孫世偉氏は廿一日張作霖氏や張學良氏の意向をもたらし天津より南京に向つた奉天側の提示する條件内容として傳へられるところによれば

一、戰爭に贊成すること。二、南北兩軍は現在の線で戰爭を停止し政治、軍事問題の解決案決定をまつこと。三、政治及び軍事問題は國民會議を召集して速かに解決を圖ること。四、一切の紛糾解決するまで中央政權は暫く張作霖氏に屬し國民會議開催の段取となつた後、張作霖は北京を去ること。五、南北兩支は一致して外交問題の解決に當ること以上である

覺書に對し猛烈な反駁

國民政府の態度　廿日の會議で決定

【南京廿三日發聯合】日本の覺書に對する國民政府の態度は廿日の會議で覺書反駁するに決し各方面の同意を求め一兩日中に發表されるであらう同案文の大意は先づ京津地方の騷擾につき認識し國民軍が北京、天津および滿洲に入るも治安維持は日本は心配いらない旨

重慶も排日

【東京電報】四川省重慶では一般にはさまで變化しないが排日運動を起さうとしつゝあつた排英熱は日本へ轉じ排日の傾向を示している

天津警備司令官協議

新井司令官の名で警告す

【東京電報】各國駐屯軍司令官は目下天津において會議を開き京津治安維持方法につき協議した
一、南北兩軍決戰の結果何れかの一方が敗戰し敗兵が天津に雪崩れこむ恐れ
二、南北兩軍が戰ひ作ら京津に兩軍が入城する時は最も危險であるの二點につき憂慮してゐる、而してコツト司令官は多數の軍隊を目下配置中である、警備は今後軍隊の移動と土匪の跳梁等航路の障礙多き見込みである

第二次通告に米國連名を拒絕

新井司令官以下　幕僚善後策を協議

【天津廿三日發】南北軍事當局に對する第二次通告は北京公使館區域および天津租界保護に要する最小限度の要求であるが過般の第一次通告に對し米國政府は不讓の旅を表しかつ今次通告にも米國司令官は連名を拒絕した態度より推し米國側は益々孤立となりこの際一般は更に面白からぬ結果を招來すべしと憂慮されるに至つた、我駐屯軍司令部は廿三日朝來新井司令官以下幕僚これが善後策のため協議しつゝあり駐屯軍當局に外務省側の諒解を求むる必要を生じた模様である

第二次通告終に中止

【天津廿三日發】新井先任駐屯軍司令官の名を以て南北兩軍首腦に發せらるべきはずであつた京津騷擾及防止通告は米國側の强硬な反對でこれを中止するに決した

製糸事業を許可主義にする

〝今後の新設增設に對し〟　忠淸南道から提案

總督府殖產局では朝鮮における製糸事業の堅實な發達を期するため目下新設製糸工場および既設製糸工場の增設に對し許可制度によらんと田中技師がその衝に當り目下案を練つてゐる、この製糸工場の增設に對し何等かの方策を講ずる必要あることは本府當局をはじめ各道においても、また一般當業者においてもこれを認め今にして製糸の體制に出なければ將來の道を誤る恐れがあるについてもこれを認めることは火を見るよりも明かな事實であるが忠淸南道では目下本府における道知事會議に左の如き諮問事項を提出し製糸工場新設增設に對し許可主義採用方を要望してゐるので今回の會議で製糸工場の增設問題は當然議題となり許可主義採用は意外に早く行はれはすまいかと見られてゐる

一、新設製糸工場並既設製糸工場の增設に對する許可制度に關する件

原料繭の數量に相當する製糸工場の設備は希望する所なるも近時原料の不確實なるにも不拘敢て製糸工場の濫設する傾向あり斯くては内地同樣原料繭の蒐集困難に陷り堅實なる製糸業の發達を阻害する憂あるを以て此の際之れが防止に就き考慮あらむことを望む

鮮内製絲原料

共販繭は餘らぬ

昨年の共同販賣繭は春秋を合せて十九萬七千九百石でその中鮮内製糸工場の鮮内製糸工場で買つたものは十八萬三千二百石で内地製糸買付五千石仲買人八千石現品賣買二千石であつたが今年は全北に片倉が工場を新設したのと咸南に片倉、忠北に郡是が工場新設計畫を爲てゐるのでこの方面の消費增加もあり共同販賣の繭は多少増加しても鮮内製糸工場で消費する原料繭にはならぬので止まるものゝやうである、尚ほ前年は自家用十一萬石と個人販賣が三萬石あり今年もこの程度は共販にはかゝらぬであらうといはれ個人販賣は共同販賣の相場で多少の增減は免れぬ地方繭の高へ賣によると脈年の共販繭は春秋で二十一萬石となつてゐるがこの點へでは鮮内製糸の消費がそれだけ增加してゐる

繭質試驗所寄附

朝鮮製糸協會は繭質試驗所寄附金として既に二萬圓程を寄附してゐるが更に今年三萬圓來年二萬圓積立て同試驗所建設費七萬圓全部を寄附する筈

經濟

▲山中京城府商業會議所長招宴　廿四日午後七時頃より新任の京城新聞記者團を招待
▲山田兒島長出入社會招待　廿三日午後七時より龍山吐月にて新任挨拶を兼ねて招宴

辭令（東京電報）

任陸軍步兵少佐（七等）　朴勝爾
任城大助教授（七等）　佐々木建築　大森鶴吉
任道技師（六等）　中島力之助
依願免本官　土木技師　大森鶴吉
本職を免ず

◎株式◎

大株短期引跡

大新	九十一圓三	（廿錢高）	
鐘新	百四十圓	（十錢高）	
久原	五十九圓八	（二十錢高）	
東新	百七十八圓九	（不變）	

本玉　二十三日前週に於ける百枚以上の建玉は五の如し

◎市況◎

海外砂糖市況

キューバ粗糖　二弗四分三
ジャワ糖五、六月限　一七ギルダ丁度
倫敦粗糖同　同一五志六片四分の三

横濱生糸後場引

先限	一二八九
當限	一三三七

仁川大豆本玉表

當限賣方	㊀五〇〇㊇八五〇
同　買方	㊁一〇〇㊄二五〇㊀一
〇〇〇	
中限賣方	㊂二〇〇㊂五〇
同　買方	㊁一五〇㊂一〇〇
先限賣方	㊁四〇〇㊂一〇〇
同　買方	㊁二〇〇㊂三〇〇

▲帳入値當限中限先限不申
▲未組高當限三五〇石中限二五石
〇先限五〇〇石
▲出來高計不申案計一六一〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五米			[illegible]	[illegible]
六中			[illegible]	[illegible]
七中			[illegible]	[illegible]

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五米				
六中				
七中				

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（廿三日）

米（叺）	五、三五六	
白米	三、二二五	
玄米	三、三三七	
大豆（叺）	一、二五六	

仁川穀物出入（廿二日）

移入 米（叺）	二、一五七	
白米	五、一一五	
玄米	五、一一六	
大豆	一、一二〇	

仁川各店俵合　單位百石

當限賣方	㊀三五㊁一四
同　買方	㊁一㊂二一㊃六
中限賣方	㊂七二㊁三四
同　買方	㊁三一㊃四七㊁一㊁二
七	
先限賣方	㊀三㊂五〇㊃一二五
同　買方	㊁七㊂三二

大阪期米市況（後場）

仁川、村岡中興、湖先屋買り冊賀川、八藤岡米、田金買ひしも九十銭から五十錢に買ひしかば東京筋賣り西ノ谷筋買ひ日立ついに二節九十錢とダレ更に神戸筋西筋賣ひも賣手筋賣りに消化されて利喰に出て前八十九錢と八十錢と押し五錢と跡ねゲて大引せり

大阪市中在米

在米二十三日現在高は百四十三萬一千七百四十四俵と前日の在米高に比較して五千四百七十七俵の減少である

各地期米後場止

▲先限下關二九、七六▲桑名夕場一一番二九、三九十二番三七△名古屋三〇五六△金澤二八五五▲熊本二八五五
▲大阪最終氣配九十五錢（不變）

◎期米◎

▲東新　賣方大林二三〇石中〇〇石外小口五店
▲買方大林二五〇外小口五店▲賣方白井三四〇田友一七〇京館七三〇金潤二三〇▲買方洪股一二〇占川二〇〇松山一八〇新田八〇〇田道一七〇日榮二三〇市川一〇〇外小口二店
▲京取　賣方白井三〇〇古川二二〇京館七〇〇外小口四店▲買方大林三一〇〇古川三三〇松山六五〇新田二〇〇田道四五〇外小口二店
▲大新　買方　白井三〇金潤四二〇外小口三店▲賣方洪股二二五〇松山二二五〇新田四九〇田道五九〇外小口五店

總督の訓示と半島の將來（上）

一

聖德廣大、德風四海に洽きわれ等の島民におかせられては、常に國民の與論と民衆の福祉とに大御心を惱させられて、われ等國民に臣讃と獻替とを與へ給ふことは今更申すも恐懼の至りではあるが、總督の諭示に接して一層感激に堪へざるものがある。最近におかせられては、殊に聖恩の勅諭に接する者の勞苦を念はせたまひ、困難な任務しき今般侍從武官を御差遣遊ばされ、優渥なる　聖旨および令旨を賜はりたることは、われ等の肝銘に未だまざ〳〵と新たなるところである。

世界に國多く、國家元首の施設も又少くない。然るに、國家に誠意する一君臣、一官吏に對してかくも有難き御思召しを垂れさせ給ふといふことは、一體何處の國にある乎。世界廣しといへども、斯くの如き嚴しき折柄、民の勞苦をねぎらはせ給ふ御溫風は、果して何れに求めることが出來る乎。それは日本である。それはわれ等の國において初めて拜されるのではない乎。さてわれ等はこの廣大無邊の聖慮を拜戴して、只感激しては不可ない。われ等は國恩世澤を感銘體得して愛國一致、この有難き聖旨に答へ奉らねばならぬ、然らば如何にして、奉答せんとする乎。いはく『日本國民としての自覺』を一層體得して、報本反始に邁進することである。」

二

つらく〳〵世態を見るに、思想混亂して人心の歸趨方向の觀測り難く、動ともせば奇矯過激なる思想を實行に移さんとし、大衆を驅つて不穩なる運動騷擾に走らしめんとする者がある。かくの如きは眞實の社會を知らざる一種の妄想又は宣傳煽動者の謀略に過ぎずして決して現世に行ふことの出來ないものであることは、われ等の歷史は如實にこれを示してゐる。かつまた、世界に類例なき光輝あるわが國體は、これ等の過激なる思想又は不逞なる行動を絶對に許さない。さすれば治安維持の任にある者は、よく國家觀念の涵養に努むるは勿論、偶ま不心得の者の生じた場合に遭遇しても、この國家觀念さへあればその職務を十二分に果しうるであらう。斯くてはじめて、われ等は聖旨に奉答することが出來るのである。日本國民たるの自覺──これは常に火の如く燃やしてゐなければならぬ。」

三

ひとり官吏警察の任にあるもののみではない。統治下にある臣民のすべては、聖恩の洪大を感戴の時も忘れてはならぬ。そしてその職にあるものは、戰時の世間に處するにおいては萬遺算なきを期して奉公せねばならぬ。われ等の更に感激に堪へないのは、陛下におかせられては特に朝鮮の國情に御軫念あらせられ、今次東京に於ける朝鮮關係の展覽會に行幸あり、親しく天覽を忝うしたことである。朝鮮の名譽、われ等の光榮又何にたとへむ乎、ただ感激感謝、聖恩の洪大に鑑み聖旨の深遠を仰ぎながら更天を仰いでわれ等の奉贊をたいするのである。然してわれ等はこゝに照覽して、局にある者は皆々勵精、益々職務に盡して聖明に答へ奉らんことを期し、半島の民又官民と協力一致、國運の隆盛に努力せねばならぬ。これ半島在住官民の光榮ある義務であり權利である（和島生）

野口博士逝く

世界的損失

總督府に達したところによれば、野口英世博士は西アフリカ、ゴールドコーストのアックラにおいて黃熱病研究中、感染して遂に死去したといふ。われ等は數日前博士の罹病を聞き、心ひそかにその快復を祈つてゐたが、遂に起たざるに至つたことは、誠に痛ましいことである。博士は我國の生んだ細菌學者中世界に傑出した一人であつた。米國のロックフェラー研究所は博士あるがために光つてゐたといふも決して過言ではない。博士の醫學上における幾多の發見が、人類の幸福に寄與すること多大なりしは、世界の認めかつ感謝するところである。博士が中米及び南米において、恐るべき黃熱病の細菌なるものに孜々として研究に沒頭したその熱心と勇氣は全く世界の醫者を驚嘆せしめたのである。今回もまた進んで西部アフリカの黃熱病の研究に從事し、遂にその職に斃れた。博士としては本懷かも知れない。しかしそれがために蒙る世界の損失は多大である。われ等は野口博士を有することを日本の誇りとしてゐたが、今やその人や無し。痛惜何ぞ堪へん　謹んで弔詞を呈する。」

李王同妃兩殿下

御外遊に扈從して（三）

李王職次官　篠田治策

李王殿下の御旅行中で最も御熱心に、最も多く御見學になつたのは、戰跡であります。歐州大戰の際の戰場であります。フランスの全線はもとより遠くドイツの東部戰線の跡まで親しく御見學になりました。そしてこれ等の戰跡を見ると過ぐる年の激戰を物語るかに、破壞された建物や砲彈の跡があります。フランスの如きは村が一軒もないやうに全滅したところもあります。何でも大戰の附近には數萬人の戰死者を葬つたお墓もありました。中には二千萬の人が戰死したといふことであります。殿下にはフランスでもイギリスでも無名戰死者のお墓に御參拜になりましたがこゝにおいても親しく花束を捧げて御參拜遊ばされ、要塞司令官から戰況の說明をお聽になりました。私等は殿下に扈從して東プロシヤのハンメルグやポーランド附近その他の戰跡を一々見學いたしましたが、戰跡のあとに立つて考へてゐれば何のために戰爭をしたか判らなくなる、實に悲慘たるもので、戰跡なんかで激戰を偲べられた戰跡に行つて見れば一しほ『夏草やつはものどもが夢の跡』の感を深くせずにはゐられない。」

しかし、結果はどうであつてもやはりそれも自國防衞の立場からあのやうな戰爭となつたのであるからやむを得ないとしても出來得る限り平和に努めねばならぬ……といふことが戰跡に立て痛感せらるゝのであります。戰後歐洲においても、平和といふことが私が想ひきりに口にされてゐますが私が想察の上、考へたところでは將來戰爭は當分にやめられまいと思ひました。それはなぜかといへば、ヨーロッパ各國では、非常に敵愾心が強く、戰爭の恨みはなかく晴らさうに見せないのであります。

一例を擧げるならば、アルサス、ロートリンゲンの戰亂戰鬪の前にカイゼルの像があるが、頭がいつの間にか持ち去られてをり、また胴が銃砲で打たれて落ちてゐる處や、ベルダンには獅子が置れてゐる嚴の中に『獨逸人どもこゝに來てたばつた』の文字を刻りつけてあるなどドイツが見た敵愾心を起さねばならぬやうに仕むけてあるのが至る處に見受けられます。これなどが戰跡となつて將來歐洲の平和はいつか破れ戰爭が起るものと私に思はれたのであります。イギリスは五十六日ゐましたが其間スコットランドにも行き、さらに、エヂンバラ、グラスゴー、セントアンドレス、リバープル、マンチエスター、ボーツマス軍港、ケンブリッヂ、オックスフォード兩大學、などにも行つて見ましたので、多少イギリスの事情にも通じたつもりでゐます。戰爭上のことはヨーロッパに學ぶ處はありません、日本が一番いゝ、只、經費がないので、メンタが少いとか戰艦外見が立派でないといふ點はあるが實質は學ぶ處がなく

驚かされるのは建築物の大きい點であります。最近日本にもビルヂングが出來つゝありますが歐洲のそれと比較すればお話にならぬ。實にその裝飾的な建築美には一驚をきつした。大きには教會が大きいことである殆ど大部分は大理石で出來、イタリーの山など大理石が雪のやうに白く輝いて遠くから見えてゐます。

都市計畫と

社會事業に就て（六）

京城府尹　馬野精一

青年宿舍　青年宿舍の目的は有爲の青年に簡易にして衛生なる宿所を提供して勉學せしめるといふのでありますがこの目的は大半はこわされてゐます。現在では多く市役所の獨身吏員の宿舍になつてゐて苦學せる學生には餘り利用されて居ぬ有樣であります。私は堀川の靑年宿舍をみたのでありますが、こゝは建築費四萬二千圓、設備費九千七百圓計五萬二千圓の經費をかけ、一人の使用料は月四圓であり八十八人を收容する事が出來ます。部屋は立派で、立派な浴室もあり娛樂室、讀書室も備へて居ます。臺所が全部設備され、椅子、卓子もついて居て、一室は二人で使用するといふこれは簡易なホテルであります。しかも靑年宿舍の面白い設備は自炊設備で八十八名を一家族同樣に炊事夫を雇ひ炊事さす事になつてゐます。この宿舍が初めの目的通りに行使されるなれば、又見るべきものでありませう

乳兒院　乳兒院は字の如く乳幼兒を收容保護する處であります大阪市にしか出來てゐないのでありますこれは先般皇太后陛下が行啓あらせられた有難い歷史をもつて居ます。乳兒院は二ケ所あつて收容はどうかといひますと託兒、子供を預かる、人の子供を預かるのであります。子供は生後百日以後滿二才までで定員は二ケ所共五十名づゝとなつてゐます、つまり勞働者のその日稼ぎのものには乳兒は足手まとひでありますから、朝こゝにあづけて夕方引とつてゆくといふ事になつてゐるのであります。託兒には保育婦がありまして保育室には寢臺のあるもので日光浴の設備、搖れかごなどがあり朝六時から夕六時までとなつてゐて無料であります。但し食事費は實費を受ける事になつてゐます。預かつた子供だけでなく一般乳兒の診察をする。この料金は一ケ月で有料の診察が一人五十錢であります。病に對しては處方箋を出し、なほ藥價の實費を受けるのであります、育兒の相談もします、これは育兒の相談で、この子供を完全に育てるにはどうしたらよいかといふ事を一々相談を受けるのでありますまた、家庭訪問をします。産婆の資格のある人々が乳兒のある家庭を訪問して直接乳兒についての相談をします。又乳兒の保育に關する講習會や相談會も開いておりまして、乳兒院は一般のうけが極めてよいのであります。大正十年には千二百五十五人の乳兒が大正十四年には一萬九千八百三十六名となり、乳兒の診療は大正十年に千六百十六人であつたのが、大正十四年に二萬八千二百四十七人となり乳兒相談は大正十二年には僅に十二件であつたのが、大正十四年には千五百三十五件になつており、家庭訪問は大正十三年六月から初めたのでありますが、大正十四年中には一萬五千百五十四件に上つてゐます。乳兒を完全に保育するためには、殊に大阪市の如き煤煙の都ではかゝる設備は必要でありませう

知事見參（二）

─向江生

頭の改善から綿々つきぬ大氣焰

◇─朴黃海知事

過般の異動で咸北の山奥から拔擢され黃海道に據ゑられた人であるが、部下を愛ずること厚く、また上長官の命にはよく從ふので朝鮮人知事中出色の譽れ高い人である。朝鮮ホテルの一室で就任地に就く大抱負を聞く。『私は江原道と咸北二道で知事を勤め、黃海は三度目の任地であるが、こゝは全く今までの任地とは違ふ仕事が多忙なこともその一つで、また頭骨の折れることもその一つである、多忙で頭骨が折れるだけ働き甲斐はある又咸北などとは全ての點でケタが違ふからまあ大いにやつて見る心組で、道內調査もやり度いと思つてゐる。が、就任以來旅行性感冒などにかゝつてまだ何處も見ず道內の事情は一向判らない、と豫防線をはつたが更に語り出す

黃海道は百十五萬石から百二十萬石の米を產するが、今、六組合三萬町步を工事中で、第一期計畫として七萬五千町步の水利事業を遂行することになつてゐる、これが終ると二百萬石の產米は確實である。所が黃海道は昔來耕地の割合に農民が多い、將來耕地面積が增加した場合は農民を如何にして他から吸收するかが大きな問題である、また黃海道の農民は大地主と小作人とに二大別され、小作人は怠惰で仕事があつても働かふとせぬ、小作人の頭を改善し勤勞の精神を涵養することは黃海道に於ける農事改良事業中の大なるものである、全ての事業は人にある、先づ人の頭から改善してかからぬと施政の周知、徹底を期することは出來ない

朴さんは朝鮮人の頭の改善を一くさり論じ、それから黃海道當面の問題に入る

黃海道は實に於ては朝鮮の各道にも決して劣らぬ、しかし交通機關や醫療機關に到るとまだ今後の施設に見るべきものが多くある。病院の如き海州に道立病院がただ一つあるだけで、沙里院のような所にさへまだ設立を見ぬ、公醫、開業醫の充實に到つては更に寂かはしき狀態である、汽車、道路等交通機關の整備も今後の施設に待つべきものが多い

朴さんの話はなか〳〵絶へない、不屈出身の中樞院參議金寬鉉さんをはじめ僅かに三名ばかりの參議があるが記者を相手に氣焰を上げる。この人咸北から一ケ月前に赴任したばかりですべての點が咸北と黃海の對照になる

咸北もさうですが、黃海道は宣傳が足らんですョ、トテも有望な所でありながら、世間には、それ程にも知られてゐぬ、今村さんのような手腕家に今三四年もゐて貰つたら黃海道は隔世的に發展してゐるでせうがな

と話を結んだ

紫雲英の誇り

當るべからざる氣焰

◇─渡邊全北知事

全北評議會議員の金鉉旺氏の招宴に出席しようと廿二日晚、宿舍の朝鮮ホテルを訪へば、午後八時といふのに『まだおやすみです』とボーイ君の挨拶通りに午前八時四十分、渡邊さんの出勤──知事會議は午前九時開會である──まで面會不可能におなり、用談のためエレベーターから出て來た所をとらへて『待たせた記者に自動車に同乘させて下さい』といつて玄關に待つてゐる一圓タクシに乘る。『一時間も待たせて』との記者の不平に渡邊さん『一向知らなかつた、僕の部屋に押かけて來ればよいのに』といい職よろしくあつて、談は例の紫雲英にゆられながら我道の誇りを語り出す。

先づ全北では何といつても紫雲英の栽培は他道に誇り得る、數年前から度々實施したが、その都度失敗に終つた。同知事の來任さんと多木氏とが語つて數年前紫雲英の栽培を計畫し、京山縣から老農を聘して奬勵することとなつた僕の時代になつて實行に着手したが、今年で二年目だ。それで栽培面積二萬町步豫定通り進捗してゐる。先づ大成功であるのだ。何？他道でもやつてゐるつて、君、實顏を見てくれ、やることは何處でもやるがね……

と堅く當るべからざる氣焰である。自動車は本府前を通過し總督府前にかゝつてゐる。職員會議の際は既る手ぎはよく渡邊さんはじめ隨行者一同に紹介せしめ大好評ですよといへば『ヤア僕はこの通りで何も知らんよ』と部下に手綱を譲る。斯くして記者を總督府玄關に着けて官房主事の長官さんも一時間も徒らに待たせたことを非常に氣の毒がつてゐた。全く知らなかつたものですから……とすると朝鮮ホテルの給仕君の職務を問ふ外、渡邊さんは少しもわるまい

世界の電話機

六割は米國が占む

日本は千人につき八箇　朝鮮は一、五個

遞信局の調査によれば世界各國を通じて電話機の使用數は二千六百三十四萬餘個であるが、その最も普及してゐるのは米國であつて千六百六十五萬個即ち全世界電話機數の六十三パーセントを占め、人口百人に對し十五個の割合に進んでゐる、それについでカナダ、デンマーク、スエーデン、ドイツ、英國、佛國、日本といふ普及順位になつてゐるが、日本における電話の加入者數は五十五萬二千人で全世界電話機數の二パーセントに當たり、人口千人につき八個の割合である然して我朝鮮の普及狀態は加入者數二萬九千四十二個であつて、朝鮮の總人口一千九百十萬に對比して人口千人につき一、五個の割合であつて殆ど比較にならない然し朝鮮內地人のみの統計は總人口四十四萬二千人に對し加入者二萬四千八百四十人即ち千人につき五十六個の割合で內地の七倍加入者をもつてゐる

鮮產品關係者

鮮內視察

朝鮮物產協會理事松浦鎭次郎氏は鮮產品の販路開拓に資するため內地市場の取扱ひ業者に對し朝鮮事情を紹介したるに左の諸氏の同意を得たので、廿八日京城着を振出しに卅日（元山）卅一日（城津）五日（會寧）七日（城津）十日（咸興）十五日（平壤）を視察することになつた

▲井上藤三郎氏　大阪堂島帳場理事の生魚問屋、同中央卸賣市場委員鮮內漁撈投資三十萬圓
▲豐田庄吉氏　大阪天滿市場代表
▲山內直治郎氏　大阪天滿市場副取締役、內地六大都市青物市場代表
▲島津恒三郎氏　京都中央卸賣市場理事千魚株式會社長、北鮮との取引あり

戰沒の勇士

十二萬四千人

新日本をきづく人柱となつた勇士の英魂は永久に靖國神社に祭られ、大和の夢に醉ふ人々を覺醒せしめてをり、今度の濟南事變戰死者も祭神となるが、これまでの祭神の數は左の如くなつてゐる。明治維新前後の各戰役七千三百七十人、佐賀の役二百九人、竹橋事件四人、神風連事件、熊本、山口、福岡各事變百三十一人、西南の役六千九百四十八人、日清戰役一萬三千五百九十七人、北清事變千二百六十五人、日露戰役八萬八千四百二十九人、日獨戰役千八十七人、シベリアの役三千七十九人その他千九百七十二人、合計十二萬三千九百五十四人である

慶邑の人々（三）

崔允秀

彼女には、多くの追憶の中で、この記憶が一番面白いものであるらしく、一人で床を見て微笑んだ。そのためか、もう彼女の腹は騷ぎから離れかけて來た。──自分も自分を選び寄る初な男に侮辱を與へたではないかといふお立派な彼の態度を以つて、傷つけられた自尊心の傷を自分でなめ滑めやうとした。そして、『敵を愛せよ』のクリストの敎へを忠實に實行すべく、彼の女は、ウンテーースサングの子供をあやしはじめた。さうする中に、不思議な感が彼女の眼にほの見えた。──の丸まつちよい手をつかみながら

『ほんに、かあいゝお坊つちやんのこと。何ケ月におなりですの』

『七ケ月になりますけれどね……もう二才になりましたわ』

『はゝ？どうしてそうですの。數へ年にしてもあなた、未だ二つにはなりはしませんでせうに』──

『陰曆で昨年十二月二十九日生まれですもの。あと一日でその年はすぎてしまつて、赤兒はすぐ一つ加へられましたのよ。それでも數が大きくて丈夫ですから二つとしても劣りはしませんわ。さうでせう、あなた？』──とかの女は誇らしげに同意を求めた。

『どうして陰曆にしますの。戶籍の方では、もう陰曆にはしないのに』

『でも、陰曆でないと工合がわるいですわ。あなたも知つておいでになるくせに。子が生まれたら、ちやんと星宿と年名との干支を見るでせう──生まれた年の名と赤坊の運命とは大へんな關係がありますからねえ』

『そんなのは、皆、迷信といふものですよ。皆、陰陽師のかたりでせう』

と聽きさうになつて、新しい女の意外のつゝましやかさは彼女をして急に話題をかへるの要を感ぜしめた。そして、木偶のやうに窓外ばかりを眺めて動かないスサングの後姿をチラと見ながら更に口をきいた──

『どこまでおいでですか』

『ヨンイルまで行きます』

『あらつ、そう。そんなら、あなた、大へんぢやないの。この雨の中を赤坊をつれてどうしますの。あんな飯呑な所を越るんでせう？』

『いゝえ、何ともないでせうよ。生家の方から何とかしますでせう』とスサングの妻は愛想して更にスサングの方に訊き出した。

『あなた』

『なに』スサングは見向きもせず答へた。

新しい女は、彼の態度の厚率を豫防するかのやうに靜かに聲をあつちに應してしまつた。スサングの妻はもどかしげに訊きつゞけた

『あなた、ヒョーチヤはもうすぐですの、まだですの』

スサングは痰が詰まりきれずに叫喚に答へをした。──

『まあ、そんなにせかずに、行く所にまで行くやうにまかせたらいゝぢやないか』

この、頑固さに押つぶされたやうな怒氣は、あの新しい女が感じたところの、もう一つの驚きであつた。──彼女は、今の今まで、あの男は、妻への節操を守る熱心過い立派な夫だと思つておつた。つまり、妻のみを誇護中に置く夫だと思つていた。妻に對する面識を立派に實行しやうために、他の女を不快な顏で迎へたくなた夫だとばかり感じておつた。』ところが、今見ると澁面そうでもなささうだ。どうして、あんな無邪氣なうぶな妻の初ない態に鈍してあんなによそきらぼうだらうか。理屈の無いとおせつかいな新しい女はその意外さを確めるために、スサングの方を振返つて見た。

その途端。」

彼女は再び兇ばしい惡寒にとつかれた。スサングの不快な目つきが再び彼女の顏にちらついたからだ。そうしておまけにいらく〳〵した怒氣をまで聞こえたやうな氣になつたからだ。──『何だ？卽風な人間の……』と確のはつきりしない呟きを耳にして、スサングはよいと踵を立つて乘船へ出てしまつたのだ──

頭を惡くする

鼻病撲滅デー

■流感第一の豫防は鼻の手當

鼻は神經の中樞視心で腦、耳、咽喉と丁度同胞の如く…… 耳鼻藥 ハナトオール ……

本舖　大阪市南區南炭屋町　鹿熊藥廠　電南二六四二　振替大阪三八二一八　一圓、二圓

（各地有名藥店にあり）

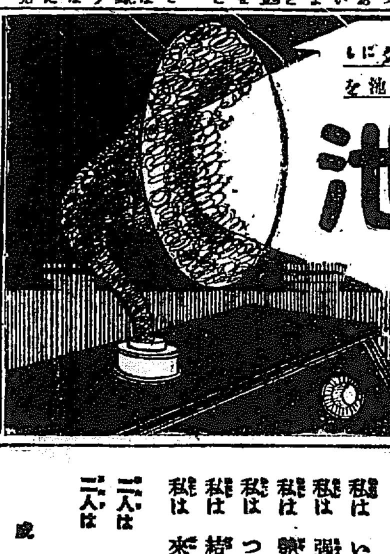
容量增加　よりよくなつた　專賣特許

ベルにも燈火にも　是非朝日乾電池を

朝日乾電池

製造元　松本乾電池製造所

代理店　京城府本町四丁目（電話本一二二八）河浪商會　京城府長谷川町（電話本五四九）上田寫眞機店



金紗の兵兒帶が只の二圓九十錢で!!

大特賣出の目的にて近來稀な如き高貴さと信用ある最も高級なレイヨン金紗兵兒帶の大製造なしたるも輸出先に大事件突發の爲め品が目的外れ止むなく製造元工場の破產狀態となり大阪市東成區生野國分町二〇五大石商店にては是れを一手に引受資金の必要せまり大投賣を開始せり卽ち大巾八尺モノ二圓九十錢大巾一丈モノ三圓五十錢（送料實用共）と云ふ未聞の大安價にて一萬本限賣する事にせり（ハガキにて申込次第代金引換にて送附し萬一不向の時は返金に應す）其他御要求の方は賣り切れにならざる內に至急御申込あれ

清涼美味　滋強飲料

カルピス

皆様はから申されます
─カルピス愛飲の理由─

私は　妻の安產を祈るが爲に
私は　精力の衰へを防ぐが爲に
私は　便秘を厭ふが爲に
私は　浴後の一ぱいが無上の樂なるが爲に
私は　家庭の平和を冀ふが爲に
私は　絕對安心が出來て、しかも安價な飲料なるが爲に
私は　いつまでも若々しくありたいから
私は　強健な子供を得たいから
私は　艷々しい皮膚と頭髮さを望いから
私は　つわりが怖いから
私は　村樣が恐いから
私は　來客の滿足を得たいから
二人は　老親の長命を念願するが爲に
二人は　子等の喜ぶのが樂みだから

成分
カルピスはカルシウムと、ビタミンと、蛋白質と、糖類の滋養分を原料とし、之に強消化力のある乳酸菌と消化を助ける酵素とを加へて、自然醱酵させたこの上ない合理的飲料でございます。

發賣元　三井物產株式會社

溫突蠶室育蠶法 (19)

朝鮮總督府蠶業技手　古田眞一

毛振後になりますと蠶の食慾の程度をよく見分る事が出來ます即ち充分桑を食べますと胃が黒くなり空腹になれば飴色になりますから給桑時の腹の減り加減を調べるに容易となります午前十一時の給桑時に蠶座の面積を擴げ三乃至四倍といたします午後十一時の給桑時には燒き籾を常用としてまいて多量に給桑し夜中蠶下のしめりと凹みとの害を與へぬ様に注意します

給桑時間　給桑回數　給桑量　桑用　除沙　分箔　蠶座面積

第四日目

四	一〇	中除眼入
八	二	四分 除沙
一二	三	五
二	四	[illegible]
五	五	[illegible]
八	六	[illegible]
一一	[illegible]	[illegible]

一分中は除沙の必要はないのでありますが何となれば燒き籾を使用しますので蠶下はよくかわいていますからであります然し四日目になりますと蠶糞が多いので蠶下は相當に堆積して來ますがかわいていれば蠶の發育に支障ないのでありますのでそのまゝにして置くもおろしいが余り堆積したから除沙したい場合は午前四時の時に早く燒き籾を入れておき午前十一時の給桑前に除沙して給桑すればよいのであります其の方法は網を用ふると大へん便利です午前四時燒き籾をまいてから一分網をすこし濕り氣のある位にして上にかけて置き給桑しますと午前十一時に至り給桑前に網をあげて別の蠶箔に移せばよいのであります

午後五時から食慾が減じ出します八時には大食期に入らんとするのであります大食期は充分に食ひ込ませる必要がありますから濕度は中食期より一度位い加減にするとよいのであります夜間溫度が高いと自然蠶桑不足に陷りますから桑を入れる時の十一時の給桑には充分入れて置きます大食期に入り給桑の時に蠶下がかわいてゐると思へば多少桑の不足であります心持ち濕りすぎてゐる位が調度よいのであります兎に角大食期には蠶下の濕つてゐるのを恐れずに給桑するがよい濕りの害があると思へば何度でも燒きぬかを振つて給桑すればよいのであります

第五日目

四	七	五
八	八	五
一二	九	〇
二	一〇	四
五	一一	[illegible]
八	一二	[illegible]
一一	一三	[illegible]

休むために除沙をおへたら火力のきく様にせねばなりません即ちおんどろは七十四、五度まで昇せるのでありますこの除沙をする頃は約三齡以上の蠶は眠につき或は眠蠶となつています三齡以上の蠶が全く食慾をうしなへば即ち大食期のおわりであります、もはや食不足の恐れはありませんから蠶座を乾せて早く休ませる様にするのでありますこれは蟲を揃へる上からも蠶下をかわかせる點からも有利なる方法であります

第六日目

給桑時間　給桑回數　給桑量　桑用　除沙　分箔　蠶座面積

四	[illegible]
八	[illegible]
一二	[illegible]
二	[illegible]
五	[illegible]
八	[illegible]
一一	[illegible]

全羅北道

産米と雀の害

捕雀デーを設けよ

産米增殖、産米改良の叫びは全鮮に普及し當局の指導そのよろしきを得今や着々として効果をおさめつゝあるがその經過を要して指導より得たる効果と雀害より來る損害の程度か如何なる程度までおよんでゐるかにつき實驗者たる全北郡助村面地區産米改良組合員小島氏は語る

勿論指導員をしてその任に當らしめ産米増殖並に改良に努めるのも結構な事であるが此處に一歩進んで雀害の程度を調査して見ればその損害たるや莫大なるものである故に雀デーを催し孵化期たる五月十日同三十日六月二十日の三回その點置を防ぐなれば問題は忽ちに解決を見るに至るだらう既に金堤郡にては實行し好成績を示してゐる若し一羽の雀が市代間に籾を荒すのも相當あり稻實前に二升收穫期に二升と見て平均四升とすれば一萬羽の雀では四百石は收穫より減ずる事となる又雀の繁殖を放任して稻實期より收穫期まで雀害を防ぐ爲め雀追ひを雇ふとしてもその額たるや相當大きいものに上るだらう國家經濟、人口食糧問題としても考研ずべきである故に孵化期を前にして雀デーの催しは決して無意義に終りはしないであらう（群山）

群山商議總選擧

六月十一日擧行

群山商業會議所議員の總選擧は來る六月十一日施行される事となり二十二日より向ふ五日間有權者名簿の縱覽を許してゐるが本年は內地人法人三十六名同個人二百六十一名朝鮮人法人二名同個人五十二名總計三百五十一名であるが前回より百名以上の増加にして期日の切迫と共に選擧戰が演ぜられることと觀察されてゐるが群山はドメン選にないてから旣印を結那にするといふ始末であるから今回は堂々と名乘をあげてやつては、どうかといふ說有力者もある因に被選擧人は內地人十六名朝鮮人二名である

群山商議評議員會

群山商業會議所は二十一日午後五時より評議員會を開催、赤松會頭、野田副會頭、尾、香原、前野、千頭、上田（彰）町井、松本（市）の諸氏出席の上左記事項につき協議をなし特に重要問題については上提を期して...

湖南便り

◇前は造林事業の一助として生徒造成を奬勵しているが昭和二年度における成績は戶數四百戶總本數八萬九千五百五十本面積數二萬四千九百十一間で本道で最も生徒として立派な處は全州郡鳳東面事務所の生徒である

◇群山府協議會は廿二日茶話會を開き取引所設置問題につき府尹の意向を叩き尙貸付問題並に賦金勸力料金問題等につき懇談する所があつた

◇十九日夕刻益山郡礪山市場を徘徊中の擧動不審の男を駐在巡査が取調べた處同日午前四時頃忠南江景の某商店に侵入ボックス製短靴二足を竊取した事を自白した卽日裡里署に押送

◇益山から東山に通ずる惡道路の改修につき面長は非常に不便を感じてゐるので近く改修方の陳情をなす由

◇湖南大會の野球戰に出場した群山軍は決勝戰で木浦軍に五對四で惜敗したが六月開催の木浦中學の湖南大會には是非優勝せんと力瘤を入れてゐる

◇全北高砂町鄭振三（三七）は十八日午後八時三十分頃裡里驛前倉庫內のメリケン粉二袋を竊取逃走中を驛前派出所駐在巡査の爲め逮捕さる

◇全北道では竹林造成の施設を圖する爲め大正十三年以來補助を行つてゐるが昭和二年度よりは計畫を一變し十年計畫の下に竹林植栽面積を五百町歩に擴張することになり新植、改良の二種に分けて府々郡の補助を計つてゐる

◇群山の輸送團が激增したので郡山案內を編纂し贈答に贈呈すると決つた

◇六月中旬開催大每主催の歐洲視察團に全北から朴榮喆、松本央の兩氏が申込んだが群內全部で三名である

◇群山中學校五年生は一週間の豫定で十九日九州一周旅行に四年生は二十一日滿洲方面に約一週間三年生は二十三日二泊の豫定で慶州旅行に京城方面へ

◇二十七日の海軍記念日に群山中學校では府から講師を招聘し講演を聞く一般の聽講を歡迎

◇浜澤郡玉山普通學校新築工事入札は二十八日午後二時より郡廳にて行ふ

◇群山衛生係はイマイ三萬枚を實費で頒布をなす

京畿道

◇群山松昌洞四番地朴尙圭外十名は詐欺背任、傷害住居侵入、脅迫と云ふ複雜なる罪名に依り二十二日檢事局へ送らる

生水の飮用は危險

仁川府廳から町總代に示達

仁川府では近來腸チブス、腸赤痢等の傳染病がボツ〳〵發生するので仁川署と共力してこれが流行を豫防すべく共力してゐるが府では今回町總代に對し絶對に生水を飮まぬことを示達したが近來降雨がなかつた爲水源地の貯水が減少し腸傳染發生のおそれがあるため生水は危險だといふのである（仁川）

仁川署の射擊大會

仁川警察署射擊大會は廿二日午前八時から府外長瀬里射擊場で擧行、參加者は署員全部の外來賓として寺島府尹、淺野仁川稅關長、日疋郵便局長、高松檢事、平岡聯隊區司令部中尉など百四十余名、各種事務所からは新聞記者等百四十余名、大石署長指揮の下に競技をなし午後一時より平山氏邸において賞品授與を行ひ署長等に來賓の來賓者に夫々賞品を授與し盛況裡に午後四時散會したが本戰賞品のメタルは警部の優勝者仁村警部補およびその他抜手に授與された、成績は最高參加九十名、最高點千七百六十七點、最高四十七點、平均二十點、入賞者左の通し（仁川）

朝鮮の生んだ怪力士『白頭山』

十九歲で身長七尺　近く巡業に來る

この怪力士は北滿洲の生れで鐵道に働いて居たが、昔野某氏が兩國部屋に力士として世話をしたもので、寫眞左白頭山、右野州山事現在協會年寄尾上親方氏

今度朝鮮巡業に來る日本大相撲東方宮城山一行中に長大漢白頭山が來る。今年やつと十九歲だが身長七尺體重四十貫といふ怪力士で第二の出羽ケ嶽として大いに將來を囑望されて居る。しかし余り大き過ぎるので、昨年十月頃朝鮮が生んだ唯一の力士である。（寫眞は向つて左白頭山）

合財袋

◇…最近の調査に依る平壤府內の醫療關係は左の如くで人口一千四百人に醫師一人の割合になつてゐる

	內地人	朝鮮人	計
醫師	[illegible]	[illegible]	[illegible]
齒科醫師	[illegible]	[illegible]	[illegible]
醫生	[illegible]	[illegible]	[illegible]
助産婦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入齒營業者	[illegible]	[illegible]	[illegible]
種痘許可員	[illegible]	[illegible]	[illegible]
按摩	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鍼術業者	[illegible]	[illegible]	[illegible]
灸術業者	[illegible]	[illegible]	[illegible]
看護婦	[illegible]	[illegible]	[illegible]

外に外人看護婦二名あり合計百八十九名である

◇…鎭南浦商工學校は二十一日より同校職工教習で白露人ヤコレーフ氏が露式ペーチカ（暖爐）研究試作中なので其狀況視覽し同校職員や道郡の有志を招待し夫々說明に合せ二十三日午後一時より府內有志を同校講堂に招き茶話會を開催する

◇…廿二日午前八時頃大同郡非原面朝中里の辛德秀（二五）が平壤牛市場に牛を賣りに行つて中三名の怪漢に脅かされて所持金百圓を奪はれ直ちに大同署へ屆け出たといふ事件に對し大同署では想定捜査を行つた

◇…平壤府外寺洞海軍鑛業部では廿七日の海軍記念日に際し祝賀の準備を進めてゐるが平壤府では當日午前十時の祝賀に際し寺洞支線に臨時列車を寺洞行に供するとの意向である

◇…平壤佛敎團では在鮮軍人會を兼ね東洋主催で戰歿軍人慰靈祭を行ふことゝなり先頭列に於ける日露戰役戰死者廿五名の慰靈の爲め各戰跡を訪ふと共に廿二日朝強る列車で出發し廿七日午後歸壤の豫定

平安南道

平壤の電化

夜の街を明くする計畫

太平町の並木として明か古い電柱である平壤の改善は平壤における多年の問題で民間から再三これが改築を要望されてゐるに拘らず...

解貨値下げ協議

解貨、値下げ問題について仁川府當局者太田組、河合卯三郎の兩氏は廿三日午前十一時十八分上仁川驛發列車で京城に向つたが京城では當局に協議所において京城府主催委員と會見しいよ〳〵具體的値下の協議を行つた（仁川）

派遣軍慰問

京城主婦會の計畫

京城主婦會では山東派遣軍慰問のため慰問バザーを開き利益金百余圓を得たので慰問方法につき協議中であるが主婦會の奧樣に各方面でも新設され慰問袋その他の寄附申込みがある（開城）

◎委員入賞者一等四七點樋口巡査▲二等四〇點佐藤巡査▲三等三七點方明奎▲四等三六點齊藤巡査▲五等三五點▲西川巡査▲七等三三點木脇部長▲八等同點柳瀨部長▲九等同點小坂部長▲十等同點非家部長▲來賓入賞者一等三四點伴▲二等三〇點戶矢▲三等二七點騰竹▲四等同點森▲五等二六點寺島

南浦果物組合總會

役任組合長は川添氏が

鎭南浦果物同業組合では廿六日役員會二十七日臨時總會を開催し左記事項を附議することゝなつたが組合長の選擧については現組合長富田氏は多年鎭南浦果物界の爲に盡し今日の盛況を見たので同氏が再三辭任申出たるも鎭南浦として同氏は京城に居住して居る關係上中央との連絡上好都合なるため無理やり留任を希望して困つたが副組合長と鎭南浦組合長との競爭は目下副組合長を擁挾みの話既に目下副組合長の合意がは...

らず今日におよんでゐるが平壤府ではせめても少し明るくなりとして夜遊ぶつゞみなく多くの電車の乘客に氣持ちよき平壤の大改築を成せしめやうといふので松井平壤府尹は鐵道局と交涉の結果驛の前より町口および正面に強力な大電燈を設け更に驛前廣場に大アーククライトを設けることゝなつた又驛前から本町に通ずる大通路は本町、大和町の如く大通店櫛比し殷賑を極むるといふ程度に至らずやゝ暗い感じを旅客に與ふる風があるので府では本町、大和町、の如く明るい街と化さしむべく街燈を建てつらねる計畫をしてゐるこれが實現の曉には平壤驛前および驛前大通りは面目の一新を見るであらう（平壤）

臺灣視察

松井さんの土產は何？

松井平壤府尹は廿二日夜十二時發列車で臺灣視察の途に上つた。氏は何『一寸見て來るだけさ』と簡單に出かけたが何がさて府尹は仕事好きの男と評されてゐる程仕事師である臺灣行が臺灣やくが如きに何の觀察に出掛けんだらうとも考へられるがそこが大仕事師であるゆえ、仕事師の府尹か仕事師の後藤子がやつた跡を視察に出掛る限り何か大きなみやげがなくてはかなふまいと人々は期待してゐる（平壤）

（鎭南浦）

一、昭和二年度歳入歳出決算承認の件

一、正副組合長及評議員改選の件

一、鎭南浦果物株式會社に對する代行問題委員會及交涉の結果報告の件

一、共同購入及出荷組合創設實施經過の件

一、昭和二年度共同購入成績報告の件

海苔業者救濟金支出

鎭南浦沿岸は海苔大不作の爲河東郡沿岸を中心としてノリ採取の部落が多數を兼ねて生計を營む部落は比較的生活の安定を得て居る窮民の必要はしば〳〵傳へられて居たが多數は海苔不作の爲この部落が最も困窮せるノリ業者の爲この窮民に對し河東郡守より道へ向け河東海苔漁業組合區域內の漁民中百十二戶人員四百八十三名が糊口の途なく飢餓に瀕してゐるので救濟方を申請し來たつたので道當局は狀況視察の上二十二日地方費救濟中より取敢ず食糧費九百六十余圓を支出することに決定したが右救濟金によつて約二十日間の糧食を延ばしうる見込みである（釜山）

慶尚道南

濃霧で汽船衝突

乘組員海中に飛ばさる

對馬商船會社所屬汽船珠丸（七九七噸）は二十一日夜多涯を發して釜山へ向け航海中二十二日午前六時過ぎに至り濃霧の爲濃霧のため遠方戰を衝突の見込の船長の船と無理やり運行を密行して居たが上中央との連絡上好都合なるため...突して大破せしめ兩船乘組員は海中へ仕入れ番ばされ一名は辛うじて救助したるも病衣生も行方不明...

は漸く救助されず珠丸は木浦の儘で釜山へ曳航し水上署へその旨屆け出でた（釜山）

南鮮片々

◇釜山教育會幹部會は二十二日夏期講習會に關する打合せを府廳にて開催する筈の處當日は研究發表會並びに推奬式及び發表會が擧行された爲め二十三日に延期

◇釜山商議評議員會は開會何れも各豫案を附議し終つた釜山會議所開會の觀察團一行の報告があつた

◇釜山府學校費評議會は廿二日より戶別割等級査定を審議し廿三日より委員會開催に決定

◇海軍記念日當日來釜する第八十驅逐隊及び參加各軍艦歡迎會を開く爲め釜山府が中心となり演習終了後准士官以上約百名を公會堂に招待設宴

◇馬山太子講は廿二日臨濟寺內太子堂に於て春季總會を開き終つて酒宴に移り非常の盛宴であつた

◇釜山署では二十二日午前一時頃白首狩りを行ひ草場町二の十五飲食店一樂こと荒井タキ方の仲居湯上サヤ（二二）が金色指輪一つの代價に朝鮮人某に春を賣つて檢擧さる

◇元釜山商業銀行員吉川顯雄（二四）に係る背任橫領事件の判決は釜山地方法院にて開廷懲役一年六ケ月の言ひ渡しがあつた。

◇去二十日釜山の一棧橋にて手札型寫眞機で龍頭山その他の禁止區域を撮影した靑年があるのを釜山憲兵隊員が發見し取調べた處東京帝大に留學中の陳詩瑞（二二）と稱する民國人で要塞地帶なることを知らずに撮影し過失と判明フキルムを沒收說諭放還

◇馬山婦人慈善會は本年を以て滿二十年に相當するを以て二十二日午前十一時より馬山公園に於て記念會を開催し山內氏夫人の開會辭朝田條三氏會頭報告し盛會裡に散會した

沿岸貿易施設工事

釜山府北濱に築港さるべき沿岸貿易施設の工事着手は目下本府土木課に實施設計を委囑して作成中であるが本月中に完了されるのをまつて出來あがり次第直に施工の認可申請をなし着工の準備を行ひ入札に附する方針である（釜山）

大相撲來る

六月八九十　釜山で興行

日本大相撲東方宮城山一行は來る六月七日釜山上陸、八、九、十日の三日間、釜山土、城町女學校前廣場で釜山旅館組合聯盟元となりこれが歡迎會を寄尾上親方氏を先頭として廿日來釜、廿一日各方面へ挨拶廻りをした（釜山）

忠清南道

大田の花祭り

廿五日盛大に執行す

大田佛教各宗寺院合同では二十五日釋迦降誕花祭り大會を開催すべく準備を急いで居るが當日は午後一時から大田公會堂で稚兒、幼稚園兒、日曜學校兒童約一般信徒の練行列、三時半獨佛堂前大講演會を西本願寺において開催するがこの日參拜者へは甘茶、供物、散花その他の接待をなすと（大田）

▲開會之辭平山繼仁▲讀經の宗教多數趣旨▲數濟主としての釋尊高木學▲合掌禮拜の生活淸水寂圓▲遊行遷德の根元二川圓保▲閉會の辭益山行伸

社會團際宗敎として來朝中なりし稲口虎之助氏の講演餘興として行ひ午後三時頃散會した

忠南雜組

◇論山警察署は廿日面事務所で開催の結果二十一日よりハイとり紙を原價で面役所で販賣し是を使用すみのものを一錢で買上る事の爲め又コンクリート製の蠅介箱を造り全市に配布す月十回十月までに石油乳剤を下水各自の便所に散布を全市に五り豫察監督の下に實行す大神宮造營は御大典前において造營を語る可く設計をなす事

◇江景登記所、及地方裁判所支廳の移轉問題につき種々計劃する處ありて十二時散會した

◇大田警察署は狂犬病の豫防注射を左記日割で行ふ▲二十五日（儒城）二十六日（北面）二十七日（作水院）三十日（北面）三十一、六月一日（大田、外南面）

◇大田春日町三飲食店金相白（四一）は二十二日午前三時市場派出所に飛込み強盜の訴へをなしたので大騷となり本署員の應援を求め犯人搜擧に着手したが不審の點あるを以て嚴重取調べた處同夜西町柳詰澄（三五）が大田郡上より酒の肩入れに來たる途中五圓を周旋料として騙取された事を判明し右と共に目下取調中

◇大田郡水利組合は本月中旬林業研究會を組織し京城、江原、咸鏡南道各道の林業狀況視察をなすべく目下計劃中郡各により金剛山の探勝をもなすと

咸鏡南道

咸興農校盟休擴大

學校當局の態度强硬

咸興農業學校の同盟休校は二、三學年外一、四學年も二十一日から參加するに至つたと傳へられてゐるが學校當局の態度は一年生は今後相當の期間に反省を促しかして改悛の見込なき場合には退學處分に附し盟休入學試驗の際許可する豫定つた者から當然入學を許可する豫定になつてゐるらしく父兄側に生徒へ通知を發し二年以上は自宅に謹慎を命じその他には反省を命じて改悛を促しつゝある模樣である（咸興）

改良醬油の合成法

咸興市內中荷里金信鎬氏は多年日本醸造界の權威錦木博士の指導にかゝり大豆醬油合成法の研究に沒頭したので十八日特許に出願し地元各地に衝擊の販路を目して經營の與拜方を願ひ出た

平安北道

燒酎の密輸

石油罐に入れて

廿日深更新義州稅關監視課が監視艇で中の島を巡航中製紙會社外側下流を新義州側に向つてこぎ行く一艘の小舟を發見追跡した處岸上より身を躍らして江中に飛びこんだものありいよ〳〵あやしい點があるので同船中を搜査したら果して石油罐に支那燒酎五個積まれてあつた一方さきに飛込んだ犯人を發見されたので逃走を企て水中に飛び込んだ犯人は泣岸の泥濘にまで泳ぎつき腰まで沒して潛退きはまつてゐる處を追跡の監視員に取押へられた（新義州）

八萬二千五百匹

四月中の鼠驅除數

咸興郡內各面四月中における驅除鼠數は成興面の五合五勺を筆頭に合計三升三合に上りこれを匹數に現すと一合約二千五百余匹になるので即ち四月中に八萬二千五百匹の鼠が郡內だけで驅除された譯である（咸興）

封書に就て

當局の注文

咸興郵便局における自動押印機はいよ〳〵二十二日から運轉を開始してゐるが該機の能率は一分間六百枚とされて居るが同局は一般封書は成るべく封筒の上左に貼附し差出人の住所氏名を封筒の直下に書かぬ様にして出來られば裏面或ひは消印ヶ所を考慮して貼いて貰へばインキのため不明瞭となる惡が少いだらうと語つてゐる

右は在來法と異り原料に大豆及麥を要せず大豆及麥の主成分液に成植物性原料を配合し一時間位の內に市價三四十錢に相當する品が僅八錢の原料代で合成されるもので自家用としても年額八十錢圓利益がある

といふので道產業課でも成興面に移牒し試驗の成績さへよければ全道に普及させて見たいといつてゐる（成興）

開橋迦江

平田生

岡田領事太田區元諸氏の斡旋で安東にもゴルフリングが出來た

○廿日そのリンク開きを行つたが趣旨はゴルフの民衆運動化

○國境で一寸氣のきいた洋食は新義州驛前ホテル、安東ホテル同公會堂食堂他は原料器具持參のこと

○鴨綠江の上り風を『モウルサンバクム』といふ、細原は數日ならず...

『國境山風』は我には大陸的『ウイスキーの低價は底で知る』ある食堂のマネージヤーのウイスキー鑑定秘傳

○なある程ウイスキー瓶に限つて匠の無銘のがない店頭のニーヤこれにだけはジヤツポを脫いた

○廿日は安東の兒童デーで千五百の兒童は安東神社に參拜した

○『爲めになる本』『よき本』當日在留の小國民の可愛い手に配られた

○安東は戒嚴令、上流は馬賊—匪賊

○山野繁つていよ〳〵彼等のちよう〳〵よう期に入る

○江界の馬賊は郭松齡の殘黨といふものあり

○砂糖の人形、燒酎の豚の腹腕、更に大仕掛けで燒酎の石油、丸飮みの寶石

○毎日擧げらるゝ密輸事件

黃海道

沙里院の市街地整理

實行委員選任

沙里院市街地整理問題については未だ當局が計劃案の發表もせないため先から西北里方面では、さかんに運動をあげその先行を爭はれて居たが當局ではこの程、やつと出來あがつたその計劃案につき相談會を開きいよ〳〵二十余名の委員を選んで實行の衝に當たらしむる事とした（沙里院）

沙里院署射擊會

沙里院警察署の射擊射擊會は二十二日午前九時から鐵山射擊場において開催地方官民有志も多數參加して午後一時頃までに全部射擊を終り上師團長の講評ありて成績に移り同二時いと整理に散會した當日の成績は一等平均四點四分といふ未曾有の成績を示した五等以上の入賞者左の通りである（沙里院）

▲警察側三十四點白神、三十三點安田、三十點、長沼三十點、稻原二十九點林▲來賓側三十八點木虎、三十一點荻野、三十一點山口、三十點佐藤、二十八點安倍

慶尚北道

苗代は枯死か

大邱の水源地も枯渇

大邱附近の上水道水源地方は殆んど水源地は乾燥し農民は打續く旱天のため苗代に水不足を來たすに至つたが、府水源地の排水路も水道の使用水に増加...

金組勤續者表彰

金融組合聯合會は二十二日午後一時より同會事務所において所屬金融組合職員永年勤續者表彰式を擧行したが古橋內務部長が知事代理としてその他山崎大邱府尹、鍛冶係者その他多數の來賓あり盛大であつた。なほ當日の被表彰者は次ぎの通りである（大邱）

▲二十年朴正坤、金經國▲十五年孫燦仁、金興浩、朴鵬夏▲十年金鎭佑、申相迫、鄭晉、申鳳均、堀內孫、宮本朋三、山本信吉、具泰周、李敬柱、金與久、金祥大、姜柱弘、尹英大、愼守一、金政唯、朴丙來、張顯一、朴德根、咀組洙、任炯淳、姜滾、李敬甫相日、金時峻、鄭東極、鄭宙煥、許丙會、金昌鎬、李相注

と共に極を嚴重にし一滴も洩らさぬようにした爲給水を利用して居た農民は益々窮するに至り苗代もこゝ二三日この天候ならば枯死するとて二十二日朝水源地に至つて給水方を申出たが府においても昨今使用する水量は七千立方尺以上を要するに淺水五千立方尺に過ぎない實狀に鑑み今後なほ一週間も旱天續かば水源地は底を見せるに至り府民の飮料水に缺乏を來たす憂ひあり給水嘆願のやむなきに至る場合到底この農民の希望に應じ難くゝく苗く水攻めの狀態である（大邱）

咸鏡北道

城津學組補欠選擧

城津學校組合會議員三名の補缺選擧は二十日午前十時から自石管理者小田郡庶務主任、北川、黑田、古城、吉川氏その他警察官立會の下に組合事務所において施行午後三時投票を締切つたが補缺選擧の爲か立候補せるもの一名もなく全く低調せず、有權者總數二百二十六名の內投票數五十二票二割二分强に過ぎず開票の結果投票總數五十二票有効五十五點內有効投票總數百四十八點無効七點得點の結果當選者二十八點黑田直三郎十九點吉田治一郎十六點淸水喜十四點杉山潤氏と以上の如く決定午後四時終了した（城津）

會寧から

◇第十九師團では來る三十日から三日間會寧を中心とし師團醫兵の聯合演習を實施する

◇會寧衞戍地の營外居住陸軍將校下士官は衞生會を組織し各官舍の清潔掃除、除草並に官舍家庭の衞生思想を向上せしめ時々衞生に關する宣傳ビラを配付して之れを一般內鮮人に普及して會寧全市の衞生向上を計る事となつた

◇會寧步兵第七十五聯隊の除隊は六月九日で初年兵の入營は翌十日である

◇會寧の現在腸チブス傳染病患者は六名であるが去る十三日から十七日に亘り擴道四名發生したるので而及び警察署では極力豫防警戒に力めて居る

◇會寧料洞居住農朴恭萬の長女朴竹順（四歲）は去る二十日午前十一時頃自宅附近鐵道線路で遊戲中會寧行列車に轢れ卽死

滿洲

間島から

◇最近國境縣知事は山東直隸方面から續々と移住し來る避難民の救濟を目的として支那に歸化せざる朝鮮人に對しては自今絶對に土地買賣を禁止する事とし左記の公文を關係官衙へ布達した公文に曰く山東、直隸地方より移住し來る避難民は今後管下各地に分散せしめ耕地開墾を貸與し積極的方策を講究する必要あるに付自今我國に對し何等義務を負へざる非歸化朝鮮人又は歸化朝鮮人等が過去に於て支那人名義により土地を購買せる弊も多しと聞くに付之れを除去する方法として支那人は直ちに既往の購買土地を更らに買戾し其の土地は前記避難民に貸與同族救濟の目的を達成する事に官民協力之れを實行すべし。

◇延吉縣管轄（百草溝分館內）附近には最近三、四名乃至四、五名を一團とする匪賊が盛んに民家を荒してゐるが右は目下東安縣馬里洞附近に根據を置く馬賊頭目東田廟の別動隊であらしい

◇和龍縣の延吉第三警察署では最近移住朝鮮人等の增加で萬寶警察事務が頗る煩雜となり到底管下四分署のみでは事務の所理が出來ずとて第五分署の增設方を鼎請中であつたが此程認可に付近居住支那人に日貸三千圓を醵出させて支那人家屋を購入した

◇安圖縣地方では先年來一般農耕者の多くが馬賊團の保護下に阿片栽培をする方が有利と知れめひ栗孔他穀類作付反別激減食料の不足を傳へられてゐたが本年に入り更らに阿片栽培の小作者激增し縣下を通じて十萬名にも上る爲め愈々食糧缺乏の兆あるに於ては近接地から食料を仕入れる困窮の思惑も淒ましい一方には同地の保衞團、砲手隊等で萬一に備へる警備に頭を痛めてゐる

◇ソヴエツト聯邦政府係部では每年樹木の繁茂期に際して無屆け越境者增加し殊に開道通過の取締り困難なるに鑑み本年は之れが絕對的防止の一策として去る四月二十一日附で嚴格な制令を發したが夫れに依ると自國人と雖も國境監視員の隙に乘じて越境する者は悉く銃殺せよと云ふにある。

地方人事

▲杉村逸樓正（釜山地方法院）廿五日より陝川、山淸、咸安、居昌各巡廻のため出張來月三日歸任の筈

▲山林署林省技師▲本府釜山水產試驗場ゝ友枝技師　十九日城津署勸漁狀況を視察の上同日退城京城へ

▲三浦日糖平壤支店長　廿一日歸壤

▲中村精七郎氏　廿一日鎭南浦へ

▲川添南浦商議會頭　二十二日退壤

▲影山平北地方課長　廿二日夜京城へ

第五回全鮮庭球選手權地方豫選

北鮮代表豫選（咸南北 江原道）　期日六月三日　開催地元山

湖南代表豫選（全羅南北道）　期日六月三日　開催地裡里

國境代表豫選（平北道）　期日六月三日　開催地新義州

南鮮代表豫選（慶尚南北道）　期日五月廿七日　開催地釜山

忠清代表豫選（忠淸南北）　期日五月廿七日　開催地大田

出場選手は開催地の本社支局へ申込まれたし

主催　京城日報社

昭和戊辰 朝鮮事業界 （4）

産業貿易に絶大の貢獻
十六年間海上交通の活躍
朝鮮郵船株式會社

沿革

同社は幼稚であつた朝鮮海上交通の改善發達と朝鮮產業貿易の進展を目的として日韓併合後朝鮮總督府の慫慂により當時個々に分立して居つた航海業者を一團として合同經營の議纏まり明治四十五年一月資本金三百萬圓で設立せられ同年四月から營業を開始したものである。創業以來すでに十有六年その間財界の推移に應じ極めて堅實なる經營方針で進み漸を追つて目的の達成と業務の進展に努めた結果今や基礎確立し社運益々興隆の觀を見るべきものがある。隨して近年は經營方針のもとに各航路の擴張、船舶の改善改良を計りその業績の進展いちじるしきものがある。設立當時には所有船舶二十六隻總噸數六千余噸、經營航路九線に過ぎざりしものが現在にては所有船舶三十五隻總噸數三萬三千六百余噸、經營航路廿有余線に達し內容の充實、總噸數へる多くの優秀船を以て滿鮮航路より歐米近海航路に進出し

京城までの內地各港（新潟、名古屋、敦賀、門司、博多、長崎、三角、鹿兒島、敦賀、舞鶴等）は素より浦鹽斯德、北支那方面（大連、天津まで）にまで航路をひろげ北鮮東京航路や朝鮮近海航路を開き好成績を收め益々進展の過程をたどつて居る。

現狀

同社は創業以來財界の盛衰不振に拘らず大した波瀾曲折もなく漸を追ふて順調に發展して來たもので營業の成績も此したる變動なく相當の成績を以て推移して居り大正九年以降引續き年八朱の配當を持續しこの海運界不況の時期に拘らず相當の成績を續けて居る事は經營の堅實と基礎の鞏固を物語るに足るものがあると思ふ。しかしてさきに滿鮮航路經營へ同社が注文をなしたる新造船三千噸級（大正十一年）は本年二月竣工、現に西鮮東京航路に就航しをり同型第二船長白山丸も本年六月には竣工する豫定にて又第三船も明年四五月頃には竣工の豫定なるを以てこれ等新造優秀船が竣工し就航の曉は朝鮮の海上交通と產業貿易に貢獻する處すくなからずと思ふ。

（本店所在）京城府南大門通五丁目一番地
（支店出張所出張員）釜山、元山、仁川、木浦、清津、大阪、東京
（代理店）朝鮮、支那、各地浦鹽斯德、內地に百五十有餘
（社債）船舶の充實改善資金の必要ありて大正十五年五月朝鮮銀行を受託として第一回擔保付社債二百五十萬圓を募集し今日に至りたるものなるが、之れを低利に借換ふるを有利と認め先般三百萬圓の社債を大阪野村銀行の受託により募集することに決し目下進行中である
（社債利率從來は七分五厘なりし、同今回は六分五厘なり）
（資本金）三百萬圓（全額拂込濟）

航路

現在の航路命令私營併て二十有三線

命令航路（航海回數）

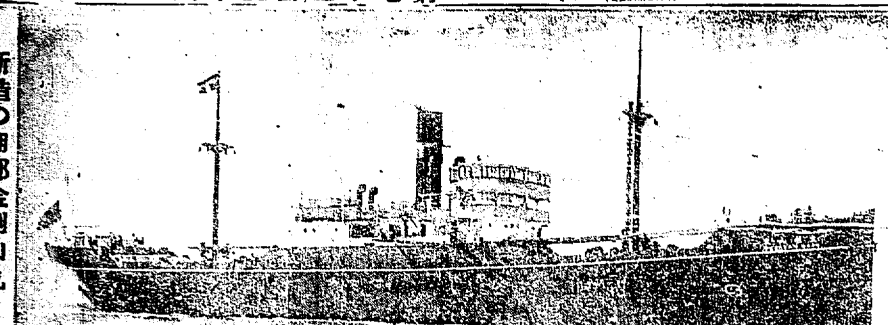
清津敦賀線　月二回以上
釜山浦鹽斯德大阪線　同二回同
朝鮮北支那線　同二回同
新義州大阪線　同二回同
朝鮮上海線　同一回同
橫濱關鮮西岸線　同二回同
朝鮮長崎大連線　同二回同上
大阪清津線　同一回同
雄基關門線　同三回同
元山清津線　同十五回同
釜山元山線　同九回同
釜山濟州島線　同四回同
釜山鬱陵島線　同五回同
釜山濟州島關門線　同二回同
木浦濟州島多島海線　同十一回同
仁川木浦線　同三回同
仁川海州線　同二十六回同
元山長箭線　同十五回同
仁川鎭南浦線　同四回同

私營航路

清津雄基線　月十五回以上
大阪濟州島線　同二回以上
元山雄基線　同七回同
木浦濟州島線　同七回同

現在重役

社長　原田錦吉
專務取締役　吉村謙一郎
取締役營業課長　石垣孝治
取締役　野村治一良
同　大池忠助
同　山口太兵衛
監査役
同　岡田次太郎


新造の朝郵金剛山丸

活躍期に入った京取市場
半島財界を反映する一大バロメーター

明治町の一角にざんぜんとそびゆる近世ドイツ式建物それが京取である。

廿年も前から叫ばれた朝鮮取引所設置運動が大正七八年の好況時に具體化して、兎も角も生れ出たのが京取である。大正九年五月の創立で同年八月に市場を開き十年の中間景氣時代にすばらしい景氣を見せたがその後財界の不況沈滯と共に取引は漸減し賣買も最盛時の六割より漸減して最近は僅に四分といふところ、しかし財界の回復と共におもむろに飛躍を期待せられてゐる。

市場の取引

京取の取引は長期取引と短期取引當日取引の三種に分れてゐる。長期取引は最長一ヶ月の期限でこれを二限に分ち每月十日二十五日を受渡日としてゐるが期限前にも金が入るなら現株を渡すことが出來又株を引取ることも出來る。內地では現金の取引手形を發行するが京取は自ら現金の授受をなす。短期取引は當日受渡を原則となすも內地同樣一ヶ月の期限をとることが認められて居り月末に一緒に繰越をすることになつて居るが市場自ら買方に代つて每日代金の立替をして居るから受渡は極めて圓滑に行はれ何の故障もない、繰延べにつき日步の授受が行はれることも內地同樣であるが、日步の相場は滿洲方面同樣割高であるから相場は平穩な時にでも日步稼ぎの妙味は充分ある譯である。

上場物件

上場銘柄は定まつては居るものゝそれは短期取引と長期取引についてゞあつて別に設けられた當日取引を利用するならばどんな銘柄でも取引の出來ないものはない。

重役

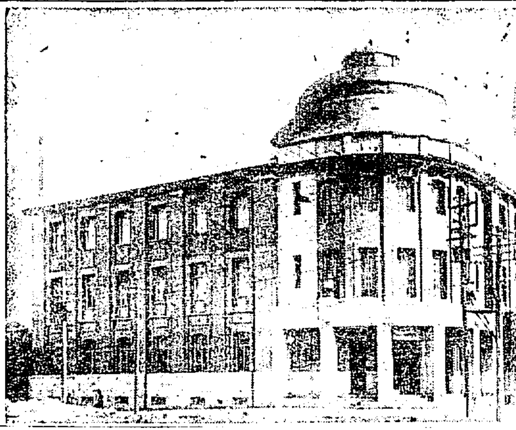
同市場重役は天日常次郎氏の社長、平岡光三郎氏の專務その他取締役は荒井初太郎、小杉謹八、李恒學の三氏、監査役は田中三郎、古城管堂の兩氏それに前社長釘本藤次郎氏が相談役の地位に居る。

仲買人

仲買人は現今十六名を擁して居る。財界不況の今日證券取引のみをもつてして十六名を維持せるは同社の株式が拂込十五圓をもつて最近配當四分なるに拘らず時價二十五六圓を唱へられて居ると共に兎ろ與とすべく將來の發展今日より期待せらる。

仲買人氏名左の如くである。（市場番號順）

京城府黄金町二丁目一九九　大林浅市
同　白井友之助
同　洪敏之世
同　正崎長雄
同　金鄭龍
同　古川治吉
同　田中友吉
京城府明治町二丁目八七　京城證券株式會社
京城府黄金町二丁目一九九　成清竹藏
同　松山主計
同　新田耕市
同　定岡富二
同　田中萬太郎
同　金潤秀
京城府瑞麟洞一四七　白榮三
京城府黄金町二丁目一九九　市川幸次郎
（以上）



京取市場と天日社長

本邦最大の私設鐵道
營業線の延長三百哩
朝鮮鐵道株式會社

本邦私設鐵道中最大の營業線を有する朝鮮鐵道株式會社は大正十二年九月一日朝鮮中央鐵道、西鮮殖產鐵道、南朝鮮鐵道、朝鮮產業鐵道、兩江拓林鐵道、朝鮮森林鐵道の六社の合併により成立したもので本社を京城に支社を東京に置き、忠州、大邱、咸興、沙里院、光州、古茂山および古茂山の七ヶ所に出張所を設く資本金五千四百五十萬圓內拂込金一千七百六十五萬圓、外に社債および借入金二千百四十三萬三千六百餘圓を有す。免許線は京畿、全北、平北、平南、江原の五道を除く他の八道內にこれを有しそのマイル數八百四十二マイル八分にして私設鐵道網中最大の六割を占む

私設鐵道網中最大の營業線は昨年末まで三百二十七マイル五分工事中の線は三マイル五分であつたが本年に入り一月一日京南線の松汀里潭陽間廿二マイル七分は本年一月一日より開業鐵道として開業を見たので營業現在の延長マイルは三百三十マイル餘となつてゐる各線の槪要次ぎの如し

忠北線　京釜線鳥致院より起こり淸州を經て忠州に至る忠北線五十七マイル六分元朝鮮中央鐵道會社に屬せし線である目下延長線忠州間は工事着手に至らず

慶北線　京釜線金泉より分岐して醴泉を經て安東に至る延長七十三マイル元朝鮮產業鐵道に屬してゐたもので、目下金泉店村間三十七マイル二分の運轉營業を見つゝあり店村安東間は近く工事着手の豫定

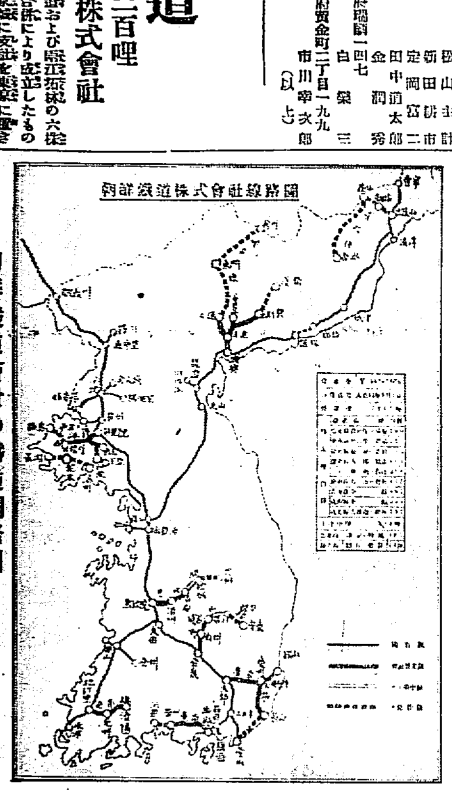
慶東線　大邱におこり東海岸浦項臥山に至る間および鶴中より分岐して蔚山を經南下して東萊に至る間および蔚山長生浦に至る免許線延長百三十一マイル總軌線にして元朝鮮輕便鐵道會社において敷設し合併前は朝鮮中央鐵道に屬してゐた。沿線新羅の古都慶州の古蹟ありてその名を知らる目下蔚山東萊間を除く九十一マイル九分の營業を見つゝあり

慶南線　馬山線の終點馬山におこりて晉州を經て河東に至るもの元南朝鮮鐵道の經營に屬せしもの目下馬山、晉州間四十四マイルの運轉をみつゝあり本線は近く國有鐵道に買收されることとなつてゐる

黄海線　もと西鮮殖產鐵道會社の經營にかゝる、京義線沙里院より載寧を經て海州に至る九マイル四分、十一マイル附線の上海より分岐し長淵に至る九マイル四分五老里より分岐して下聖に至る三マイル五分猪島より分岐して瓮津に至る三十一マイル四分、海州より分岐して銀山に至る二十七マイル、沙里院より分岐して長淵に至る三十七マイル四分（新院）

咸南線　咸興に起こり咸鏡線咸興より分岐して五老里より分岐咸興（?）八分の蛇梁と五老里より分岐して長豐間一マイル六分の支線より成るもので、五老長豐間十一マイル、日下咸興五老間十マイル、五老上通間入マイル二分の運輸營業を開始せり

咸北線　元兩江拓林會社線に屬し豆滿江上流なる森林地帶の開發を目的にして計劃せられ免許線は清津線古茂山より合水に至る延長百二十マイル目下古茂山新站間二十三マイルの營業を開拓されてゐる



朝鮮鐵道會社の鐵道網略圖

年々增大する牢固の地盤
重要使命を帶ぶる
朝鮮火災海上保險

一、資本金額　五百萬圓
內拂込濟　百貳拾五萬圓
一、本店ノ所在地　明治町一丁目五十九番地
一、出張所々在地　大連、奉天
一、營業課目　火災、海上、運送保險並之レガ再保險
一、重役氏名
取締役社長　河內山樂三
取締役　古城管堂
同　李炳學
同　釘本藤次郎
同　香椎源太郎
同　天日常次郎
同　渡邊彌幸
同　韓相龍
同　白寅基
監査役　趙鎭泰
同　森菊五郎
同　西崎鶴太郎
同　金漢奎

沿革

朝鮮火災海上保險會社は高率に失せる朝鮮における火災保險料率の低下及保險料の鮮內に留保し產業開發に貢獻する目的を以て大正十一年九月十八日設立、同年十月一日を以て營業を開始せり時恰も世界大戰の余波を受け財界の恐慌不振は依然として持續せられ商工業の沈滯、取引貨物の減少等は保險事業の上にも多大の影響をもたらし各方面共經營至難なる狀態にありたりたゞに一面においては內地および外國の同業者が多年の經驗よりすでにそれ〴〵牢固たる地盤を擁拓しおれるものありて同社は開業以來事業の振興發展に容易ならざる苦辛を要したり、然れども當初より專心朝鮮產業開發に貢獻する目的を以て最も堅實なる方針を確守し誠意努力したる結果江湖の同情を博することを得契約高も年を逐ふて增加し設立第一年において設立に要したる經費全部を銷却することを得、その第二年においては責任準備金、法定積立金、後期繰越金の留保に止め其の第三、第四年は各年五分第五年は年六分の配當をなしたり

業績

〔年度は每年七月一日に起こり翌年六月末日に至るものなり、單位は多く圓位未滿を切捨てたる總計に符合せざるものあり〕

積立金と配當

創立初年度においては積立金も配當もなく二年度に至りて積立金三千圓三年度に至りて六千圓、四年度に一萬七千圓、五年度においては四萬一千六百圓となる、配當も二年度までは不幸にして實現しなつたが三年度、四年度には五分、五年度に至りて六分となつて來た

保險契約高

年度	火災	海上	運送	計
初	一七、七八〇、四五六	九、九〇三、五三一	一〇、七三一、一〇六	三八、四一四、〇八五
二	二九、七二五、二二五	二五、一八〇、五八五	四八、〇八一、二〇一	一〇三、〇七七、〇三一
三	一七七、五七八、八五五	一九、〇五八、四五一	五五、四三七、〇一〇	二五二、〇四四、二六九
四	二〇八、四四八、四八七	三一、四五三、九八八	六七、〇九五、七五七	三〇七、〇九八、二三二
五	二〇八、六五一、三五七	一三、五五五、三六一	八〇、九四四、二五三	三〇三、一五〇、九七一

保險料收入高

年度	火災	海上	運送	計
初	一二九、八八六	一〇、七五四	五五、三六五	一九六、〇〇六
二	四〇三、六六八	九一、七〇一	一八、一一九	五一三、四八九
三	六六五、一六一	三五、七五五	一〇、九九一	七一二、八九九
四	七六〇、四九一	二一、一六六	三六、一四〇	八一七、八二六
五	七五六、九三三	一七、〇六一	三六、三二七	八一四、三二一

產業の開拓者
三井物產京城支店
過去三十年間に亘り
半島物資紹介に貢獻

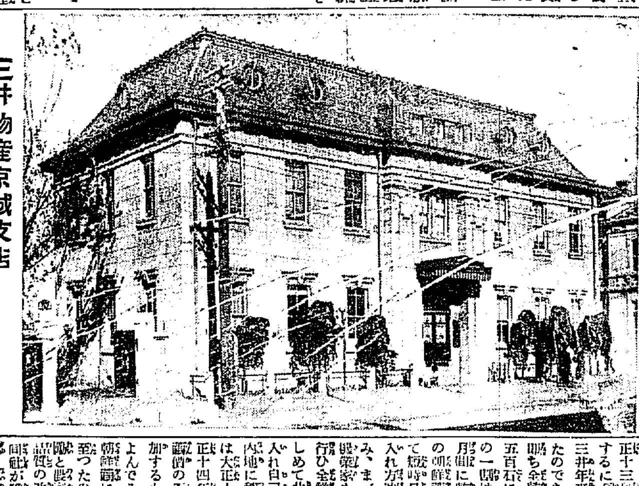
三井物產の事業が大規模であるかはいまさらいふまでもなく、同社の資本金は一億圓創業以來貿易に從事すること四十九年その間において一に國產品の海外紹介、販路の開拓に努めて國富の增進に資し他面歐米の進步したる製品我國工業の原料等を輸入して產業の發達に寄與しかつて歐米商人によりて壟斷されてゐた巨利を奪還して日東國の寶を吐くと共に帝國の信用を直接間接に高むるなど今や國際商業の大機關として帝國の代表者たるの觀があるのである

營業所所在地

本店を東京に置き世界各地に支店を設置すなはち小樽、函館、名古屋、大阪、神戶、門司、長崎、三池、臺北、臺南、京城、大連、營口、天津、漢口、上海、香港、新嘉坡、マニラ、スーラバヤ、シドニー、甲谷陀、孟買、ロンドン、リヨン、ハンブルグ、ニューヨーク

京城支店

同社京城支店の歷史を顧みるに明治三十三年はじめて仁川に出張所を開き轉じて京城支店を設けて以來廿有余年その間において同支店が朝鮮の產業および貿易界の有効なる仲介機關として貢獻したことは決して少くない、現に仁川、釜山、平壤等に派出員を置いて益々朝鮮產業と貿易の發達助長に努めつゝあり、由來同社は貿易會社であつて事業會社でない關係上朝鮮においても三井の名を冠したる或は同社直營にかゝる事業はその數からいへば決して多いといへないが、しかし朝鮮事業界に對して資金の供給者として投じたる三井の資金はもとより少くない。卽ち次のごとくである。


三井物產京城支店

惡しくない。」かるが故に人材は又よく人材を見出し人材あつまる。かくて事業は益々隆盛ならんとするのである。我京城支店において も又かくの如くである住井支店長の下に天野氏以下の多士濟々、彼らつたるその活躍振は水ぎわだつてゐる。なほ京城支店の經營する各種の事業をあぐれば左の如し

植林事業

三井の經營する山林は全鮮にわたつて六萬町步水田の經營は九百町步にして何れも模範的のものであり優秀なる成績をあげつゝあり

南北棉業會社

本部の南北棉業會社は三井の直系に屬し朝鮮棉花改良の宣諭ある陸地棉花を目標に朝鮮の棉業界に大活躍をなし朝鮮の棉業界に尖

の下も力もちで甘んじて行くところに三井の偉大さがあり、裏面により事業界をもりたてる所にぬけ目なさがある。卽ち

製糸、セメント、紡織、製棉、製鹽、製絲、等の諸工業より
石炭、黑鉛、鐵、等の諸鑛業、
植林、農場、養蠶、等の關係事業にいたるまで朝鮮における各種の事業は多くは三井の手にかゝつてゐるのである。殊に三井物產本來の面目たる移出入貿易に注いだ不斷の努力と資金とは頗る巨額に達し、その直接間接に朝鮮商工業界の發達に寄與したるとは非常なものであり今後の同社の活躍は又朝鮮內の產業の發達に伴ひ貿易の伸長が益々必要とせられる今日大いに期待されてゐるのである。

朝鮮に於ける策源地

朝鮮における事業の策源地たる京城支店で目下取扱つてゐる商品の主なるものは

石炭、機械、鐵道用品
木材、セメント、金物
砂糖、米、大豆、肥料
小麥、麥粉、生糸、繭、
保險代理業、紙、黑鉛
棉死、棉絲布

等でありこれが總括として總括するは同支店長住井辰男君である。由來三井系の各種事業には人材に

乾繭場

朝鮮繭に對する三井の投資は大正十三年度產繭以來はじめて放資するに至つたもので少くもこゝに三井年來の宿願の一端が實現されたのである。卽ち全乾燥能力は一ヶ月三萬二千五百石に達し全鮮產額三十余萬石の一部は三井乾繭場において一ヶ月間に乾燥される譯である。三井の朝鮮繭に對する投資は以上を初めて當時の狀況に行はれたがその買入れ方法は積極的方策をもつて進みまづ內地（主として甲州系）の製糸家を招聘してその代理買付をなさしめて共同販賣所或は個人より買入れ自己所有の乾繭場に收容の上內地に搬出して居るがその投資の行ひ全鮮到る處に特派員を出張せしめ大正十三年度に三百九十萬圓、大正十四年度三百萬圓を突破し爾來鮮繭の不振により取扱ひ數量は增加するも投資額に大差なく今におよんでゐるかくの如く三井物產が朝鮮に巨額の投資を敢行するに至つたのは近來朝鮮產繭が當局の指導と農家の自覺により著しく品質の改良を示したのにもよるが同社が總ての商品を鮮銀として內地の有力なる製糸家を招き親しく朝鮮繭を實見に供したのは一に國家的奉仕とも見られこれによりて朝鮮繭の販路は一層擴張された譯である。

黑鉛鑛

朝鮮黑鉛は鱗狀土狀の二種あるが得水は後者の土狀黑鉛である。京城を距る東北約十二マイルの地點にあつてこの鑛山は交通便利の地を發見してあるが同鑛山の黑鉛は古來品質において朝鮮第一と稱せられ埋藏量も殆ど百萬トン以上は確實であるといふから恐らく鮮內における代表的黑鉛鑛と稱して過言でない、卽ち得水といふよりも小宮黑鉛として當業者間に知られてゐる同鑛山と三井の關係は明治四十二年に始まり現在では五十萬圓は三井の投資に基づくものであるが、三井でも同鑛の將來を期待して販路の紹介に努力してゐる結果、內地の電氣化學工業材料としては坩堝製造業に使用されその他の材料として得水黑鉛の聲價は認められて來たので同鑛山では六千トン乃至八千トンの採掘を一萬トン以上の大仕掛の採掘となしつゝあるのである

其の他の會社

その他三井の出資にかゝるものに朝鮮生糸會社があり又鮮系工場として北鮮滿州に在る工場および朝鮮紡織會社に直接の仁川硝子工場等があるから此の事業を與へると同時に事業の發達に貢獻しつゝあり

价川鐵道

价川鐵道はもと价川鑛山と合せて三井鑛山會社の手によつて經營され約八十萬圓を投じて大正三年七月創設され鑛石の運送機關として經營された專用鐵道であるが本線は安州を起點として价川社界を經て价川に至る營業線にして安州新義州間の鐵道に通ずる要衝に當り地方都邑との交通運輸の機關として又一般の貨物旅客も少くないので自然の要求に基づき大正五年沿線の設備を改良して一般の貨物客を取扱ふに至つたしかして輕便鐵道としての營業を開始したのである

くるとうく・
郡山弘史

あの肉のない胸のやうな
あの小象の鼻のやうに翻んだ
明るみを求めてねぢれた莖のやうな
あれが煙筒なんですよ
兩側の崩れてゐる壁から生えた植物でも
あんなに陰氣に曲らんのです
露地だらけの都人街は
あの骨の腕で圍まれてゐるんです
どこまで行つても
どつちを向いても
憂鬱な生きものが
うごめいてゐるだけです
それでもあれが無かつたら
煙突は冷緻雁に化つて了ふでせう
事實ーこの無數の煙筒の中で
幾つが煙を吐いてゐるか數へてごらんなさい
大低は屋根に下つてゐる氷柱と同じです
空洞なので風がその中でうだつてゐます
一つ一つを覗いたら
望遠鏡のレンズのやうに闇の中が見えるでせう
・餓死のために禿頭を掏摸してゐる安の女學生
・窓らのサバルをたたいてゐる寶兒の圖
・阿片中毒者の顫える指
・アカシアの頭つぱを齧てゐるおもにい
それを吸いた日本の人だつたら
どうして　鐵路を通り拔けられるでせう
煙筒がゆらいで喘ぐのです
耳をすますと聞えてくるのです
たんぱあくや・
たんぱあくや・
　ちよんねな・おるそね
たんぱあくや・
煙筒が叫ぶのです
オ助ーダンバタヤ
黒い氷柱は誰の胸なのかしら
たれもかれも　烟筒をもつてゐた民族
そのステーム・パイプの切斷者
オ助ーダンバアタヤ・
玄海の浪を踏切つた日本人は
この靈地を踏らねばならないのです
燐火炎の中に浮んでゐるやうな
朱い太陽の陽の下で
はつきり此の叫喚を聞かねばならないのです
肉體は煙筒の鞭で叩かれねばならないのです
凡てはそののちに正しく拓かれ
十幅を超へて
闇から白衣の群團が　一つの方角に打ちあふれるでせう
　一九二八、五

現世の情景
鳥居泰三

土色に埋む斷崖よ
すばしこく出てきて眠い眼瞼を
眺めてくれ
マダムはホールをぬけて
シャンデリヤの光を浴びて
醫學博士に色ぽい流し眸で微笑します
「二人に月の出てゐないのが幸だ」

飛沫
街夫一

そうだーー
私は水の飛沫をみつめ乍ら思ふ
ロぶえでさへ
空に反響するのだ。」
ゴム球の様に
私も力強く
たゝきつけられたら飛び上らう
どぶ水の底の
醜態ーー
拗られなければ
どうせ現はれつこはないのだ
仕事のひま・・・・
私は水のとばつちりを

郡山弘史

あびゃら思ふ
鐵路にそうた所だけが
やみやすないんだ
　ヘッドライトがある。
　信號燈がある。」
私は貧弱な頭をしぼつて考へる
闇は外にある――
鐵路の外に――
そして
鐵軌も
蜃氣樓な
街燈の下に
深く深く横はつてゐるかも知れない
私は土を掘らう
ヘッドライトをかゝげて。」

憂愁よ
合田琴曲

天地自然の憂愁よ
今俺は心からお前を禮拜する、
眠ることの出來ぬ魂をもつて喘ぐお前を、
今俺は心から嘆いてやらう、
嘆いたり悲しんだりする時の力が……
俺の體内の魂が……
お前の魂に食ひ込むその時の
何時かは來ることを豫測し得ないだらうか。
俺は凡ての人間の魂から
憂愁と爭闘の憎惡を見出して
お前が人間の魂に映る敗殘の勝利者であることを、
お前も俺も信じよう……
時がチョロ／＼節ひ去ると
お前も俺も半る取るだらう
その時にお前が俺を見捨てゝ
若き人の胸に網るのでわないだらうか
俺は心配する。
生命を感ずる憂愁の離別を……
俺の魂に起る人生の明黒面を……
俺の深き愛の破綻を……
お前が走り出すのを。
俺は感激の吐息で心から見守り
深遠なる自然の洞◯から
俺はコツ／＼と歩み出そう……

五月の雨
嵩青火

青白い
灌園の面を流れて
唄る樹に五月の雨が降る
やがて
灰色の夕暮れが迫つて來る
いとも靜かに
動らざる沈默の裡に――
また、默然たる墓石のごとく
一切空の夜が訪れるのだ
濡ずれ一つしない今宵の墓地よ
寂滅の鐘とともに
靜かに、靜かに
五月の雨がそゝぐ

京城風物詩
上田忠男

本町にて（2）
どうぞ　まどもわざるー
花が崩え　細い眉　愛しい夢の一すじを
封筒にいれる　鬱金の花粉と新月の盤を仰げ
（まことに儚かりしわれらが戀にて候ひしことよ）
すかあとが亂れて肥満していく幽靈
かくてるお飲み　赤い闇のなかの迷い人よ
乳いろの春暉に花のほむらも眩み
口笛は莨のけむりを背く　背く
・イワヒ・リーへ・ディワヒ・絹の谷下
あら　まだむー
ほろ醉ひに象牙の十字架が揺れてますから
三越の窓にも金魚が一四　踊らんでゐて
びゆうていーしすぽつとが
一輪の造花のやうに　木馬の脚に咬みついてゐるのです
「あなた　發生螢の香水なんてつまらないわ」

逝く春
民木金蔵

逝く春の
なごりかな
夕映へよ
うすい　紅斑
鐵母風
園に出でし
春の丘
ゆれに　ゆれ
眼の　圈
みそら
和みて
飛ばぬ小鳥
小さく　かけり
わが心　の　如く
逝く春の
なごりかな

少女を待つ
美島梨雨

夕暮れのうすら明りの
さびしさは
なにかなし
なつかしきものよ！
遠くより
戀しき少女のはうばうと
訪れ來る心地して
あはれ、われ
セレナアデロづさみつゝ
ひとりかどべに佇めり
あてもなき
ひとを待ちつゝ……
あゝ！
夕暮れのうすら明りは
なにゆえに
かくもなつかしきものならん。
　一九二八、一、二〇

勞働者の爲に
吉田映路

屹立せる大煙突
空へ！空へと黒く
魔の手の樣に延びて行く煤煙
轟々たるグレーンの響き
機械と鉛板の相搏つ音
一切が鐵鋼と鋼鐵のたゞ中に
默々として動く職工の群れ
菜つ葉服の上衣に透して
滲み出る膏汗
隆々と盛り上つた逞しい胸
ゆるみなき筋肉の動作
緊張した其の相貌は
恰かも力強い巨匠の彫塑を
聯想させる
全ての力が休みなく働いてゐる
旋風の如く灼熱と騷音の交錯せる
工場の勞働者に護り乍ら
決然として
たゆみなき生產に努力する
尊ぶ可き健康の勿勞者
やがて安息の汽笛が
夕暗をついてけたゝましく
鳴り響く
一切が靜止に返る
休息と疲勞を包んだ彼等の姿が
長蛇の列をなして吐き出される樣に
工場の門から――暗澹の彼方へと
消へて行く
――皆つては資本主義と
偶像と物質と因襲と
勞働の横暴に反抗して
黒旗と刑冠旗に
勞働階級の解放を謳歌せる
人々の群れよ。」
　――一九二八年卯――

鷺梁津
石井初雨

田舍は町の多暗りである。」
長閑に日向くさい雄鶏が鳴いて
蹴かしたり
ほや／＼の新らしい道路が
石をごつ／＼出してみたり。」
貧弱なもので
ぜいたくな建物もない
牛の雨つの眼玉も
何世紀か溜れた脂肪の固りである。
ぼろ／＼の壁土には
たくましい酒場の香がこもつてゐる。」
荷車の發帽もくすぐつたい田野かで
日光を隱してゐる雜入娘の
もち／＼した躁談聲である。
　四、二四

月尾嶋
南方赤坂

靜かな夜
靜かな夜
海のほとりに立てば
笛の音流れ聞ゆ
櫻の下に
灯影が見えて
遠き山淡く浮よ
星がきらめく
白く黄く赤く
雲の影さへ見えて
山の端に月が出れば
櫻の下の灯影消えて
笛の音の流れの止みし
靜かな夜

哀れな原動力
砥上榮次郎

生優しい風が屏息して
青いインク色に澄んだ空で
赤い太陽は生活力を失つてしまつた。」
遊園の反映は、大きな旋盤にかかつた鐵骨を削つてゐる骨粉に
淡い光を投げかけた。
その陰に隠んでゐる哀れな職人の影がぼんやり浮んだ
彼は破けたセーターを引かけてゐる早熟の少年で、ひどい悶草の中毒者であつた。」
彼は、「・・・・」かんこつの秀た、顏白の紡績女工と何か語つてゐた。」

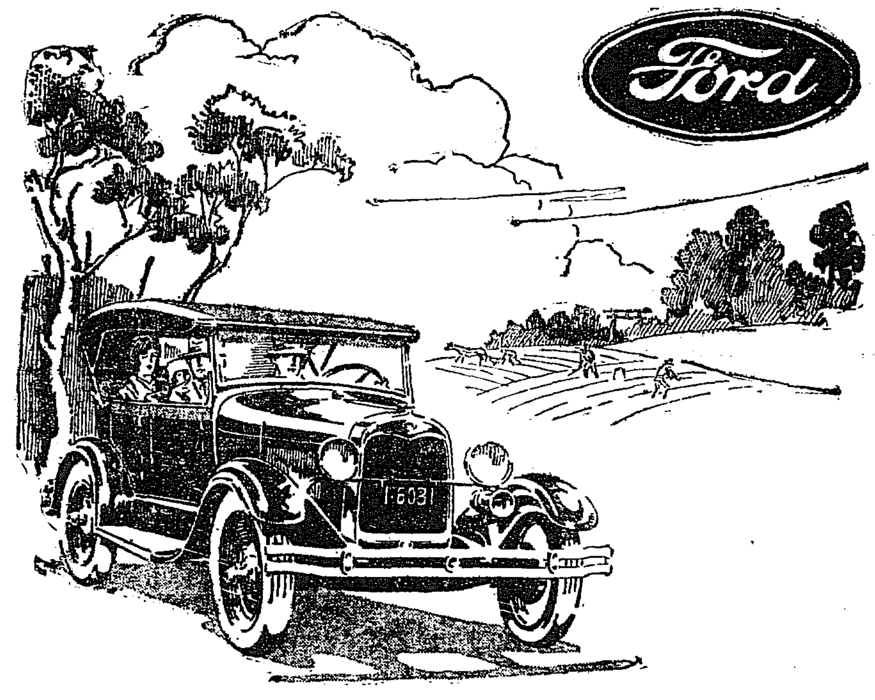
喜びの月
八木忠夫

あゝ、五月の空は微笑をたゝへてゐる
青く、青く、底知れぬ大空
くつきりとその中に
およぎ出してゐるポプラ、
綠の香もゆかしい若葉のゆらぎ
あゝ、五月の太陽はおどつてゐる
黄金の雨は柔くふりそゝぎ
地に淺黄色の草の芽は
限り無いよろこびに、ひたつて
ほんのりと潤つた、やは土にねむつてる
山は遠くかすんでゐる
林は靜かに佇んでゐる
丘も、野原も、森も、ほんとに
夢の樣に、よろこびはみち／＼てゐる
たんぽ湧ゆく乙女子の
日傘に日がおどつてゐる

狂つた生活
濱田哲愁

無鐵砲な戰勝の上を
俺の自由思索が
「國々」の樣にむさぼり走る
時に金に飢え
時に性に飢え
空洞なる俺の瞳孔に
無暴なる信仰を呼び覺す生活があり
挾と油にまみれた俺の信念は
嘆き、悲しみ、憎み、怒り
現實を否定して
烈しい飢渴に狂けつゝ
恐らく方向を失してゐるだらう
一つの世界へ
一直線に進んで行く生活がある

募るもの
□詩、童謠、民謠
　『制限なし』
□讀書評論
　『百行以内のこと』
□締切日を定めず
□用紙原稿用紙
　（『裏表に書かぬこと』）
□宛名は京城日報社文藝係り



經常費の低廉は
新フオード車の生命

茲て申します經常費とは操縱費と維持費との二大項目を總括したもの〻謂てす。

さて操縱費の最大なものは燃料代てすが、新フオード車のガソリン消費量は壹ガロン當り參拾壹哩てす。

次に維持費てすが修繕費は蓋し其重なるものてせう。フオード純正部分品は全國到る處で低廉な價格で供給せられ、修繕は最寄のサーヴイス・ステーションて至極簡易に出來ます。

即ち新フオード車を最も經濟的な實用車として皆樣に推奬する所以であります。

型錄無代進呈

新フオード
フエートン型
定價金千七百圓（橫濱渡）

橫濱　日本フオード自動車株式會社

魚釣具　投網
投網四分目二尋増入百匁一圓拾四錢　同五分目二尋半増一〆匁一圓拾五錢　前金送料五十錢代金引換九十五錢
鯛上網糸四圓　捕蟹用カスミ網　高六尺三尺二間麻網三間三圓四拾錢　高六尺三尺二間綿網三間五圓五拾錢　前金送料代金引換八拾錢
朝鮮水產共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三一四番　振替京城四三二八番
御小賣共御申越次第定價表送呈

設立　明治三十八年
資本金　六百萬圓
京城府南大門通二丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
電話光化門長七六〇番　振替口座京城二〇〇番
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、平壤、大和町、大田、開城、釜山、大邱、東京、大阪

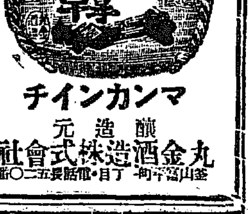
一路健康へ
あさ夕　不斷の一杯！
健康へゆく唯一の路！

美味滋養　葡萄酒
補血　滋養　强壯飲料として
赤玉ポートワイン
各病院　各藥局　御採用の
十五博士推奬　藥用葡萄酒

赤玉は　人体活動の源動力とも云ふ可き　葡萄糖を多量含有して居りますので　血液の新生　精力の增進　代謝機能の昂進に　頗る顯著なる特效を有します　爲に治療用として　各病院　各藥局の御採用は勿論その榮養價値に就き　十五醫學博士は絕体的保証をなさつて居ります

（適應症）
神經衰弱の人に　胃腸の惡い人に
精力衰退の人に　產前產後の人に
貧血の人に　心身過勞の人に
病後の人に　食慾不進の人に

774

於第拾回釜山新清酒品評會
優等賞受領


マンカンイチ
釀造元
丸金酒造株式會社
釜山富平町一丁目・電話長五二〇番

レミントン謄寫機
自動式輪轉謄寫機
謄寫版
製造卸
特約店募集
型錄送呈
釜山　大廳町　山口洋行

世界的名選手　福田、原田兩氏を迎ふ

硬式庭球　名プレーヤーの模範ゲーム　軟球の智識を應用　硬球の見方（つよき）

從來朝鮮に硬球のテニスプレヤー並びにコーチヤーのすぐれた人がなかつたしまた來鮮したためしもなかつたそこで、前いつた樣な硬球に對する心構もあつたわけであるが福田雅之助氏は朝のプレヤーとして既に**定評**があり從つてそのコーチヤーとしての第一人者たるは周知の事實である原田武一氏はまた原田氏で、ラコストを破り、チルデンに迫り、全米ランキングの第三位を占めて世界に誇つた名プレヤーである　この二人のコーチを受け、この二人のすぐれたるプレイをみて硬球が面白くないの、硬球はボールがつかないのとは、絶對に云へないはずだ、原田氏のベースラインにおける打合ひは、五十回以上でも平氣だといふにちよとしてもその**自信**の程はうかゞはれる

し、福田氏の甘味たつぷりのコーナーワークには感嘆に堪へぬものがあること、は、聞く人の知る所である。してみれば、福田、原田、の兩選手を迎ふる鮮としては、長いことかゝ望して果されなかつた名選手のプレイも、名コーチヤーの鋭さも、充分味はれる筈で、一人ならまだしも、二人までも一時に接することの出來るといふことは硬球テニスに接するには**絶好**の機會であり硬球テニスを評價するには、絶好の時であるに違いない。では、硬球テニスをみるのはどれだけこゝろへておけばよいか、硬球と軟球との差異は那邊にあるか、硬球テニスといつても軟式テニスと多く異る所はない文字通りボールが違ふだけだ、即ち硬と軟の相違がある。

勝敗を決する點、即ち得點の場合も失點の場合も、軟球ルールに準じて考へれば間違ひはない、サービスの規定も同じであるたゞ得點の呼稱とゲームによつて一切の勝敗がつくのでなくて、セツトによつてすべての勝敗が定まるのが相違であるセツトとは六ゲームをいふ。よく軟球でも相手を**零敗**せしめた時は、ストレートセツトで勝つたなど、いふ人があるが、これは誤りであるセツトとは一方が、六ゲーム早く勝ては一セツトを終る事になるが雙方互に五ゲーム宛かつたときはゲームスオールといひ、デユースと同樣に、その後はどちらか二ゲームつゞいてとらねばならない。雙方共得點のない時には、ラヴと唱へるラヴオールは雙方**得點**のない時で、ラヴフイフテイーンは、片方が得點なく、他方が一點を得た場合である、サーテイは二點、フオーテイは三點である、即ちサーテイオールとなればデユースとなるラヴセツトは、一方が一度のゲームもかち得ないのに他が六回もつゞけて勝てセツトをとつたとをいふこれだけ知つておれば**硬球**テニスはみてわかるのである。しかもうまいプレヤーのこんどの福田、原田君の樣な名プレヤーのゲームをみれば、そこに湧く興味の軟球どころでない津々として壯絶をさへ思はせるものがあるがわかると思ふ（完）

半島硬球界の一新紀元　待たる、兩選手の來城

林原憲貞

我國京城日報社の犧牲的企畫に依つて、原田、福田兩選手の來鮮を見るに至つた事を感謝し、其の喜びの餘り、過去及現在半島硬球界の歷史的肥跡を述べ、聊か歡迎の辭に代へたいと思ふ。

◇

熊谷、清水、福田、原田、鳥羽、太田、安部等の世界的名選手を海外に派遣するに至つた內地の硬球界は、もはや世界的になつたといつてよい。元來軟球は國內的民衆的運動たるに過ぎないに反し、硬球は國際的運動競技である。總ての運動が國際的世界的となりつゝある事は否定し難い事實である。

◇

又運動の性質より觀るも國際的のものとする必要がある。個人的體育の立場より論へば軟球でも何でもよいやうなものの、一般社會の進運は、斯かる鎖國的保守的狀態を保持せんとするも到底防止することを得ないものと謂はねばならない。世の先覺者たるものは能く現の大勢を考察し徒に現狀のみに即する事を戒め、遠大なる理想を以て將來の大勢に卿へるやうに仕向けねばならぬ。嘗て何時かの時代には鎖國的軟球が開國的硬球の爲に壓倒せられ、遂に舊態維持し難き時代の到來があると思ふ

◇

ひるがへつて朝鮮における硬球界をみるに成る程軟球は全鮮津々浦々まで普及し切つてゐるも、硬球は全く御話にならぬ。鐵道局と城大とのみに選手らしいものがある外、その他は倶城クラブ、三井、ジヨージクラブ等若干の硬球使用者あるも、大毎主催の硬球大會にすら出場せざるチームであるからいふに價せざるもので、最早の發々たる感があるやうな、みじめの現狀である。

◇

それでも昔は猫も杓子も硬球に熱狂した事もあつた。朝鮮に於ける硬球は大正十年頃から漸く芽生え確か大正十一年頃若が朝鮮體育協會が率先して單複選手權爭奪戰を開始したのを以て嚆矢とする。其頃では鐵道を始めとし各實業團、專門學校等の精鋭を集め花々しい試合もあつたが鐵道其他の事情でいつの間にか軟球に逆轉する奇觀を呈するやうになり僅に鐵道と高商とが餘命を維持するに過ぎなかつた。京城高商は內地に遠征した程の盛況であつたが、是も大正十三年の選手權爭奪戰で鐵道に敗れ其後硬球を廢止して了つた。今では僅に鐵道と城大のみの孤獨的狀態で孤城落日の感を深うしてゐる。軟球は今でも全盛であるが、早稻田、東京高商、三高、滿鐵の外來チーム對抗仕合當時の黃金時代が思出の種となる、近來は目星しい外來チームの來鮮が尠い、此の一事で以て硬球は一振だと云ふ人もある昨年は滿鐵、拓大、門鐵の三つに過ぎなかつた。其の原因は、內地の專門學校以上は大抵硬球化してゐる爲である、であるから內地チームを歡迎し、一般ファンの感興を惹き起すには、硬球の擡頭に待たねばならない。

◇

大正十一年八月下旬、內地各大學硬球選手聯合の一行が入城して、練習ゲームを試みたことがある。その顏觸れは京大の四角、早大の川邊、高師の太田、慶大の羽田、商大の平田、京大の木島等の歷々で、四角と太田は都合上早く出發して、遂にコートにその雄姿を見せなかつた。そのときは雨上がりのしめつた鐵道のコートで、然も和製硬球ボールであつたから、京城の選手はよく打つた。鮮銀の具選手の如きはシングルで川邊を惱したといふ評判はせもあつたが、福田の批評氏は、ほんとうの硬球試合と思ふて貰うては困るといつたことなど、今なほ記憶に新たなる所である。

◇

大正十二年六月には神戶高商硬球團が入城し鐵道選手と正式の仕合をした、ダブルニ一組勝つた外他は全敗、ナンバーワンの岡田選手が矢野選手と對戰して六—一、六—一、六—三のストレートスコアーで、矢野選手を美事に翻弄した、其妙技に觀衆は見とれ硬球を始めて觀たファンにまで多大のショックを與へ、一齊に感嘆の聲を洩した鐵道滿鐵の硬球戰は、大正十三年六月第一回を大連の北公園で仕合するやうになつた、當時技倆は伯仲であつたが、六—三で惜敗して以來、終始經營難に壓迫せられ、大正十五年限りで此の催しも廢止せらるゝに至つた。此の年八月擇捉せぬ撫順硬球團が入城し、鐵道と戰つて鐵道軍の勝ちになつた。爾來內地チームの來鮮もなく、僅に神宮競技と大毎主催の大會に、鐵道と城大とが出場し舊勢の殘影を留めてゐるに過ぎない現狀である。

◇

世界的名選手である原田、福田兩氏の入城は、萎靡不振の半島硬球界に向つて大なる刺戟を與へ一新紀元を劃するものである。原田、福田兩選手の事は、こゝに彼これ喋々を枯するの余地なき程餘りに著名な話で、有名過ぎる程有名である。米國仕込みのテニス振は、いやしくもラケツトを握る者は勿論、握らざる者とても、假に體育運動の事を口にし、運動の趣味を體得する人士にとつて、看過すべからざるものである。

◇

吾々は平素硬球發展策の一として、名選手の來鮮を期待して已むなかつた譯であるから、「吾事成矣」の喜びを覺え、今や一日千秋の思ひで兩選手の入城を鶴首して待つてゐる次第である吾等が兩選手を歡迎する所以のものは、吾々の趣味的陶醉の喜びではない、實に半島庭球界の革新に向つて、力強く一歩を進め得る理想と實際との見地に外ならぬ

夏への商戰　繭の巻（1）

國民のいのちを一本の糸につなぐ

朝鮮は理想的な養蠶國

今年も蠶期が出かゝる頃となつた『桑の中から小唄が洩れる。……一節滲る　菅笠の下で働くさ乙女』にとつてはそよぐ初夏の風が心よく、蠶の奥深く燃ゆる桑畑の香よりも強く、前途にかげろふ陽ざしも眩しく、繭價を迎れて、蠶におよぶ繭價の眼光よりも輝しとこそ見るであらう世界の蠶絲國日本には一箇年に出來る繭がザット見積つて四千萬貫、約四億圓の金が五月の下旬から七月にかけてお百姓さん達のふところに轉げ込んで行く。」

◇

その昔神田の明神といふ物知りの老人が口說き上げたところによると天照大神は蠶をお飼ひになり機を織つておられたといふことであるから日本には有史以前から蠶絲があつたといへる。それだからこそ今は世界一の蠶絲國の譽ともなつたであらう。しかしその頃はまだ何といつても貿易關係はなかつたし、製絲工場といふものもなかつたので隨々が製絲資金を工面して來て繭の買出しに出かけられるやうなこともなかつた。從つて六月になると製絲資金が出るので金融市場が引締るといふこともなかつた

◇

蠶業がこんなに盛んになつて來たのは明治になつてからで維新時代においても生絲は重要輸出品として輸出すると同時に米國に向つて出て行くはいつたが、その額は大したものではなかつたそれが明治となり大正と移り昭和と更るに至つて生絲は日本輸出品の王座となつた。近年其の輸出總額は六億圓（總輸出額の約四割）を下らぬといふ數で日本の經濟を左右するところかいはば日本國民の生命は生絲一本で繋がれてゐるといふ有樣、そこで『絹は日本のシルク、マーチヤントだ』といへば外國では大したもてかただパリーやニユーヨークの女から盛んにチヤホヤされるといふ時代だ

◇

さてその巨大な蠶國に於ける繭が五月の下旬から七月の上旬にかけて約四十日乃至五十日の間に行はれる、その繭に働く金融は頗る大がゝりなもので中央の金融市場でさへ引締りを見せるといふ程の勢ひである。製絲屋さんにしてみると、この繭の短期間に一年間の原料を買込んで仕舞はなくてはならぬ運命にあるので、繭買込みには火の出る樣な激戰が行はれるさてこの繭合戰が朝鮮にはどんな狀態で展開して行くか、先づ繭を作り出すお百姓さんの方から調べ上げてみやう。」

◇

蠶絲業といふことは今日非常な發達を來したとはいへ、その技術的に見ると天照大神さまの頃も二千五百年を經過した今日も大した進步はない、多少の飼育力が加はつたりして大規模にはなつて來たが矢張一匹々々の蟲を飼つて一本の絲を吐かせ、それを人間の手で紡ぐといふ原則においてかはりはない、從つてどうしても原始的な經營の域を脫し得ないところに蠶絲業の惱みもあれば蠶絲國日本の强みもあるあのお洒落すきの伊太利的世界第一流者たる米國が世界一の生糸消費國でありながらこれだけにはどうしても手を出し得ないのはこゝに原因する

◇

そこで蠶絲業といふものは現在のところ人手が豐富なところでなくては發達しない。過剩勞働力、いひ換れば賃銀の安い處でなくては蠶業がとれないものである。勿論氣候風土の好適といふ自然的條件が必要であるが朝鮮はこれ等の條件を多分に理想的に具へてゐるから心強い。たゞ一つ內地から心配したのは朝鮮のオンドルこれでは如何に蠶業を獎勵しやうとしても蠶の飼育を餘儀なくせらるゝであらうといふことであつたが、それが父杞憂に過ぎなかつたことが判明した。雨、少い朝鮮ではバラック作りの蠶室を急造して充分、そこでもあらゆる方面から朝鮮は大丈夫理想的な蠶業國だと判つたので總督府は蠶業獎勵に非常な努力をかけ出したのである。

野ばら咲く道

來る廿七日は海軍記念日

全鮮の各學校では　それぞれ記念講演會

廿七日の海軍記念日は朝鮮では鎭海要港部、平壤海軍鑛業部でそれぞれ各種の催しを計畫してゐるがその外海軍側では慣例により海軍將校を各學校に派遣し日本海々戰に關する講演會を開くことになつた、鎭海要港部から派遣される將校は大田以南の南鮮各地で京城および平壤附近の各學校には總督府部內關係の海軍將校でその附近に居住する海軍在鄉將校に依頼することとなつた、なほこの外平壤鑛業部では平壤附近の學校に將校を派し海軍々事講演を開くことになつてゐる

國旗掲揚　海軍記念日に

廿七日は海軍記念日であるが、總督府は各所屬官廳に對して、當日は海軍記念日と總督府內一般に國旗を掲揚して敬意を表する樣通知した

マラリア患者が朝鮮に多い

媒介する蚊について　小林博士が研究

京城帝大醫學部微生物學教室小林晴次郎博士は從來朝鮮にわたつて蚊の發生、分布狀態について研究してゐるが、これは、發生時期、發生の蚊の種類等を調査して、マラリアをばいかいする蚊が何處に發するものであるか、卿か雖か等、詳細に調査しようとするものである、蚊の或る種がマラリアをばいかいすることは知られて居るが、マラリアばいかいの蚊は七、八の二ケ月は內地も朝鮮も多いにかゝはらず、內地ではマラリア患者が少いが、この點內が從來知られてゐないので小林博士は七、八の二ケ月前後期も、六月もしくは九月十月の蚊の發生狀態がマラリア患者の多い所と少い所とは違ふのではないかといふので一ケ年の計畫で研究中である、この研究の結果は朝鮮における蚊の種類も明瞭にし同時にマラリア蚊の豫防その他の上に非常に有効なるものとして學界より期待されてゐる

山本懸藏　行方を晦ます

【東京電話】去る三月十五日の共產黨大檢擧に際し芝愛宕署に檢擧された評議會員山本懸藏は持病の肺病に罹り同署に留置されてゐたが病勢が惡化せる上近醫院に入院せしめたるため去る十九日外出醫院を許されたがその後行方を晦ましたこのため山口愛宕署長は戒告、その他三巡査はそれぞれ處分に附された

秘苑の茶話會に妾帶同で列席

不敬に當るとて　方奎煥氏へ辭職勸告

去る九日李王殿下御招待の秘苑における一般茶話會の席に府協議會員方奎煥氏が妓生あがりの妾を同氏の夫人として帶同列席したことは十六日開會の府協議會における府協議會秘密會の席上で金思演氏によつて暴露されたが、その後朝鮮人側府協議會員に方氏の態度は不謹愼極まるものとなし嚴重排斥の運動をたかめつゝあつたところ廿二日午後八時李東善、李仁用、芮宗錫、李承雨、李信錫、韓萬熙、朴承稷、嚴昌燮の諸氏は安商浩一七氏宅に會同し協議した結果、李升雨、嚴昌燮氏を委員に選定し方氏をして方奎煥氏に對し辭職を勸告することに決議したこれに關し當の方氏は

成錫謀（妾の事）は八年前より妾にしてゐる者で、去年妻を失つて以來また式も擧げず戶籍にも入れてゐないが本妻同樣にしてゐたので私は妻として列席したものである

と語つたが末松李王職庶務課長は方氏のそれを指すのではないが原則として內殿の要は殊に臨出來ないことになつてゐると語つてゐた

朝鮮人泣かせ偽驛員の詐欺

各主要驛に現はれ　事情の不馴れに附込む

【東京電話】最近朝鮮人を相手に新手の詐欺が都內各驛附近に現れ、朝鮮人の弱點を狙うて、內地の事情に通ぜず言葉に不なれな鮮人をおびやかす事件が頻々として起つてゐる、十八日も午前十一時東京驛から北海道に行かうとしてゐた朝鮮生れ李富甲と李起甲の兩人が待合室に居ると、驛員風の男が近づいて來て北海道にゆくなら驛長から證明書がなくては出來ないと窮にかたつて、いゝ加減な證明書を與へて金十圓をまき上げたものがあつた、鮮人も後で詐欺にかゝつたと判り、驛長室に泣いて訴へ出たので、同驛では直に下谷署に屆出で犯人搜查の一方各主要驛に通牒して警戒方を求めたこれまで同手段の詐欺は朝鮮人が多く乘降する全國各主要驛で行はれ僞札のベンチをもつて朝鮮人に切符を出させたりなどしておどかしてゐるのである

生蕃人の東京見物

ハイカラな服裝で

【東京電話】臺灣花蓮港廳海岸の生蕃タイヤル族のタルコ部族の頭目ラウシンヤカウ以下四十五名は東京觀光のため二十三日朝入京した一行中男はカーキ色青年團服に似た洋服にゲートルばき、女は山田太郎の女形然たる洋裝のハイカラで頭の入れ墨さへなければ內地人と見紛ふ許りである

フランス教會で盛大なバザー

來る六月二三兩日　孤兒院に寄附される

京城府明治町フランス教會內天主公教孤兒院は資金を集めるため六月二、三兩日同教會內で**バザーを**開くが孤兒のつくつたフランス刺繡、啓星女學院生徒の作品、同教會信者會の作品を即賣する外、三越、三中井、丁子屋、平田、みどり屋など內鮮一流商店十四軒の出張店で實用品の即賣をなし出張店賣あげ純益は孤兒院に寄附することになつて居るので、更のお買物には便利であり、城大管絃團のバンド、啓星女學院生徒の**四部合唱**は兩日數回演奏され、十錢のバザー入場券で音樂も聞け、買物も出來る事となつてゐる。このバザーのために一個の商品券がつくられ、同券はバザー後五日間は三越、丁子屋、三中井その他十二軒の一流商店の買物にも通用する便利なもので、同券による買物の純益も孤兒院に寄附される事となつてゐて、孤兒に同情する人々の御援助多く賑行きもよい、但商品券は二日から九日までの各商店のお買物に通用するので、普通の贈物代金には通用せぬ事になつてゐる

記念映畫會

昨春以來內地の新聞の京城駐在記者に依つて創立された、中央記者團は本月が恰も其の一週年に相當するのでこれを記念するために、この二十四日二十五日の兩夜に亘り府內東亞俱樂部に於いて同記者團創立一週年記念映畫大會を催すことゝなつた。同會の二十四日は、發賣は府內各學校生徒に對して會てメートル宣傳映畫として內務省から推薦されて居る社會劇『二人處女』全六卷を上映して無料觀覽せしめる、外當日は府內官民多數を招待してメートル制普及宣傳を行ふ管であるが、この映畫は去る四月一日のメートル制實施滿一週年當日京城放送局では劇作された前記『二人處女』の筋書を岡田天城に放送せしめたので、既に一般ファンに知られてゐるが、映畫の公開は朝鮮に於いては今回が初てである

奉天へ集中

【奉天特電】現在奉天に集合せる軍隊は安田旅團の外輜重七十七聯隊、七十九聯隊野砲二十六聯隊一個大隊飛行機隊十二中隊川崎旅團三、遼陽五十九聯隊騎兵二十聯隊大石橋、公主嶺その他の滿洲守備隊中野電信隊にて續々奉天を中心に集合しつゝあり

龍山師團に交渉

敷地拂下げを　城南發展會から

城南發展の緊急問題とされてゐる龍山漢江通陸軍倉庫および兵器倉庫敷地の拂下げにつき城南發展會では一兩日中に第廿師團經理部長と會見し、倉庫敷地表通り十間づゝの割讓を要望することになつたがこの倉庫敷地中には火藥庫があるので火藥庫の移轉、聯隊敷地の換地その他の交渉で話が纏まるまでには相當の時日を要する模樣である、なほ漢江人道橋完成の促進および龍山漢江岸道路促進の件は發展會員十三名が高橋府尹、大村工務課長と共に今月末頃池上總監に陳情することになつた

ちゝぶやの賣出

本町ちゝぶやでは二十三日から二十七日まで銘仙醫地東京ゆかた地新柄大賣出しを開始したが銘仙はこの間中醫地に出張して蒐集して來た新柄で全く最新流行の逸品ばかり、又ゆかた地は綿布を取扱はない同店が夏季の間物に顧客奉仕の爲に取扱つて居るので、新な柄行、格好の値安で非常の好評を博して居る

親切な郵便局

英領事の感謝

京城駐在英國總領事館オスワルトホワイト氏は廿一日友人數名と總督府附近の昌德宮等にドライブしたが自宅に大切な自動車の鍵を置き忘れたことを發見、紙片に電文を認め名刺を添へて郵便局に使をやつたところ同局では直にこれを自宅に打電した上親切にその事實と時間まで知らして與へたので安心してボーイが鍵を持つて來るのを待つ事が出來たが、同氏は局員の親切に感激し廿二日總督府外事局を通じ山本遞信局長にあて鄭重なる禮狀が届いた

大田地方の慈雨

卅ミリ降る

【大田特電】大田地方においては一ケ月余にわたる旱魃にて麥作は勿論、農作物の枯死に瀕せるもの多く殊に稻苗代期に際し降雨なきため稻植不能或は折角の稻植も苗代に病蟲を生ぜるため非常に憂慮されてゐたが二十三日朝來雷鳴と共に三十ミリの降雨あり一般農家はこの慈雨に狂喜してゐる。

伊太利對印度

（ゼノア廿二日發電）デ杯戰歐洲ゾーン三ラウンド伊太利對印度は六月九日より三日間伊太利トリノで擧行に決した

ホッケー競技

（アムステルダム廿一日發電）國際オームピックホッケー競技本日の成績左の如し

白耳義　四—〇　墺太利
獨逸　二—〇　佛蘭西
印度　六—〇　瑞西

同初日以來の各得點數左の如し

A組　印度八、丁抹四、白耳義四、墺太利〇、瑞西〇
B組　和蘭四、獨逸四、佛蘭西二、西班牙〇

早大柔道部

早稻田大學柔道部一行十八名は氏家部長、宮川一貫氏引率のもとに來る二十五日東京發滿鮮遠征の途につく事になつた。稽古日取りは未だ確定せぬが城大、高商、高工、醫專各中學とする筈である

面白いほど蚊がとれる　今津博士發明の　特許イマヅ蠅取粉で
本品を灰の上に匙にて細長く置き、端をマツチにて點火し靜かに火を吹き消せば、自然に燻り出る煙で蚊はすぐ全滅す、蚊取線香より五倍もよく効きかつ落ちた蚊が必ず死ぬ。しかも人畜には、全然無害であるから蚊取りには、本品が一番衞生的でかつ最も進步した品である是非使用せられるがよい。一瓶廿錢一磅二圓で至る處の藥店にて販賣。品切れの時は大阪市京町堀通り二、今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）へ送金申込

朝鮮地圖販賣元は　京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部
朝鮮總督府地質調査所御發行　新地圖發賣　百萬分一　朝鮮總圖

小兒科　吉田醫院　醫學博士　吉田得次　診察　自午前九時　至午後二時　電話龍山四八番

至急　高級技師採用
時計技師最モ優レシ手腕家三名採用履歷書至急送ラレタシ給料ハ腕ト共ニ高級取ヲ望ム
時計貴金屬寶石　寶器樂器類　山田洋行　南滿洲撫順西五條通　電話一二三七番

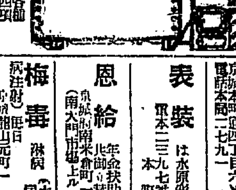
金牌受領　本椿香油　本舖大阪西區靱中通一　三宅

年數御相談　恩給金融　誠實第一　親切第一貫　森田

據風呂
切の三度くべたらわく　石炭焚けば三斤。二十五分
便利・高尚・安全
◎使用者は皆不思議だと云ふ
發明製作元　京城府大和町　小林商會　小林彦一

淋病專門　京城本町醫專上向側入ル　和田醫院
京日案內
梅毒　淋病　六〇六注射　京城府元町一　島田醫院　電話龍山五四一
女中　至急入用　御希望の方は本人御來談あれ　京城府壽町二　金旅館
求職　京城郵便局留置　岡田宛

看護婦　本人來談あれ　京城黃金町二　電本二一〇〇番　高井病院
充電　自動車、ラジオ、其他各種蓄電池　折原充電部
恩給　年金低利立替　安藤商會
表装は水原彩光堂へ　電本二三九七番　本町四
恩給　年金扶助料　長期短期共御立替致します　京城府南米倉町一二四番地（南大門市場上ル）土佐商會
梅毒　淋病（六〇六號）淋病注射　京城龍山元町一　島田醫院　電龍山五四一
小年（十四五歲）二名至急入用希望者本人來談の事　本町二　鍋屋
融通　月收の御方へ　信用貸付　起木屋
恩給　御利用の方は是非御相談
淋病　ウミイタミは一夜で止まる
恩給　短期長期　即時立替
所員
店員



小説 明石將軍（51）

白石實三作　多田毅三畫

露探釣り

ジリヤスは、内ポケットから地圖と手帳を取出して見せた。そして、手帳の中における『珍聞』といふのを、笑ひながら話した。

『なるほど珍聞だ、露探提、よい夢を見てゐる中に、すつかり虎の子を抜かれてしまつたんだね』明石も笑ひながら『かうして彼奴等の概要がわかれば、しめたものだ、この手配りの先を〳〵と潜つてゆけば、却つて先方へ逆襲できるからね……よし、大井中佐にも、さう話して置から』

『大井中佐？』

『うん、ドイツ公使館附の大井中佐さ。今晩ロンドンへやつてくるのだよ』

大井中佐は後年日本のシベリア出兵司令官となつた人だが、當時は中佐として、瀧川中佐など、共に、ドイツに駐在して働いてゐたその大井中佐が、パリへ旅行中でついでにロンドンへ立ち寄ることに何の不思議もないわけだが、なぜか、シリヤスがきゝ返した。

『大井中佐がロンドンへ來る？』

『さうだよ、今晩十時に着くから迎へに出てくれとかういふのさ』

『手紙かね？』

『無論、電報さ』

『ちよつと見せたまへ』

『いゝとも』明石は、ポケットをさぐつて、一枚の電報をつまみ出して見せた。

薄ぐらい瓦斯燈の下で、ジリヤスは、じいつと電報をながめたが、眉にしわを寄せて、

『なるほど、發信局もベルリンだ、筆ふところはない……が、待てよ、君はベルリンをたつ前、大井中佐にあひましたか？』

『いや、會はなかつた、大井は當時旅中だつたので、暇く會はない。……おかげで、公使館では、ひどい目にあつたつけ』

無心なく言つて、コップを呷る明石の顔を、ジリヤスはまじ〳〵眺めてゐたが、突然

『明石……こりやあ怪しいぜ！』

『え、怪しい？』

『さうさ、殊によると、露探だぜ！』

『露探？』

『うん、どう考へてもおかしい、第一、大井中佐が君に用があるなら、直接公使館へ來てからいつたつて、遲くはないし、ついたばかりの君へ、出迎へに出ろなんて、あんまり變々しいや、それでも君は行く氣なのか？』

『うん、行くとも』と、明石は一杯きげんで『天地間の何處にでも恐ろしいところはない、堂々と乘込んで行つて、正面から會ふばかりだ』

『いや、あぶない！あぶない！』シリヤスはせはしく手を振つて『この間で見たところでも、お藤ひに至るところの隠れ家へは皆な手が廻つてゐる。どんな落し穴が仕かけられてあらうも知れぬ』

『はゝは、そんなことは露探の餌さ、東洋の諺にも虎穴に入らなければ、虎兒を得ず、とある』

『だがね……』と、シリヤスは、神經こくちびり〳〵コップをなめながら

『ぢや、いつそのこと、かうしようか、どうせ、相手はこんなへマな電報を打つやうな鈍なロシアの探偵なのだ、釣られたと見せて、わざ〳〵わなにかゝりに行つてみようぢやないか、そして、君のいはゆる虎兒とやらを捕へてやらうか！』

『そいつも、面白いな！』と明石も俄に勇み立つた『實をいふと、われ〳〵の計畫もいよ〳〵忙しかけたし、彼奴等も目が邪魔ではないんだらう、余の策として、こちらの命も今は危くは……だからなあ』

『さうとも、さうとも！ちやあ、手はずは俺がきめるから』二人は、コップをあほりながら、計畫を見いく、罠の罠を捕く手はずを打ちあはせる……。

新らしい出版物

回白隠と遠羅天釜　野村瑞城著。曩に公刊された『白隠と夜船閑話』の姉妹篇としてよかれた心靈療法の第六調である。本書は禪門の巨人、白隠禪師の修養の妙相を説いて靈の力がよく肉を活かす所以を教へ、禪門相關の妥理を開示した禪師の『遠羅天釜』の解説で著者は序して言ふ『若し白隠の教ふるところを如法に行はんか、即に謂ふ定力は必然に備はり來り生命の本源に遡り得るや必せ、それだけの機根なき凡下の者乃至は病患者が其修行を日常生活の上に實行するも、なほ且つ日常生活の上に或は疾病生活の上に奇なる力が與へらるべきを信じて疑はぬ』と。藥物療法の行き詰りを叫ばれつゝある現代醫學が餘りにも自然科學にのみ即し過ぎはしまいかと言ふ聲を放つものある場合本書が決して徒爾ならざる出現であると思はれる（京都市河原町二條下ル人文書院一圓五十錢）

▼内外新報　五月號。讀者の朝鮮問題調査團の取引所問題號（下關市田中町松影通一五共社四十錢）

▼教育時論　千五百四十五號（東京市麹町區三番町六三開發社十八錢）

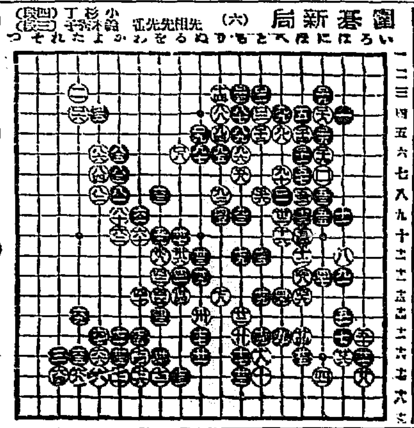
出版物納本（廿一日）【警務局圖書課】

邦文の部　統計月報（第二號）朝鮮銀行▲仁取商報（第四〇號）仁友會▲榮光（第九號）京城日本基督教會▲朝鮮學報（第一一七九號）商業興信所京城支所▲朝鮮土木建築報（第二一號）朝鮮土木建築協會▲京城隅田又商報（第二號）隅田又商店京城支店▲朝鮮民報（第八四號）▲釜山内報（第八號）大日本興信所釜山支所▲釜山隅田又商報（第八號）隅田又商店釜山支店▲東海岸（創刊號）東海岸社▲社會事業（第四五號）社會事業協會▲家庭と法律（第八號）家庭と法律社▲慶岐教育（第一號）慶岐教育會▲群山商報（第一五七號）群山商業會議所▲有隣（第一號）清津有隣會▲新滿州電氣會社を乘取計畫　大陸之日本人社▲朝鮮財界内外財界社

諺文の部　少年朝鮮（第五號）少年朝鮮社▲京城洋服技工組合月報（第五號）洪翊範▲一心信唱詠集新刊協林

圍碁新局（六）

小杉丁先　鈴木為次郎



[illegible]

讀者らん

▲市内にてボクシング教授下さる所はないでしょうか、もし御存知の方が御座いますれば教授料および場所御報知まで御答へ下さいませ（總閣見）▲劇場座を御建築する所は京城府は新聞けなんにしても座主や使用人の横暴と不親切な不潔な處見題は見くあの不潔を監督する當局にあきれこれを注意する當局の怠慢を非難する（京城の者）▲五月

十八日の白銀町の一角で何で行き倒れたお婆さんを熱心に介抱して居るどこかのお嬢さんがあつた自分はそれを傍觀して居たざんきの念に堪へなかつた。與性にはトテも厚釜しいそれで居て人のなすべき事をする時ははづかしがるモボ・モガ連にすこしは敬して貰ません（K生）▲五月十八日夜韓山小學校入口附近の露店において帽子を間違へしお方は御交換方をお願ひ致します（步七九北門前一ノ兵舍官舍）▲十九の女性が御知らせ下さい（若へ生）▲十七日おひる頃、令女界若草お持ちの少女の方、郵便は當店で預かつて居りますから、おついでの節お立寄りください。またはお住所お明し下さらばお送りいたしませう（本町二丁目日韓書店）▲元吉町三山館にをられ保險會社に勤務してをられた大庭惣藏さんといふお方の現住所を御存じのお方は教へて下さい（數子）▲旭町K子様『ぜんそく』の妙藥あり讀者欄にて教へてあげるにはめんどうですから郵便で御座るとか御宅へお出を願ふかお手紙を下さい。詳しく御教授致します。藥料とか藥代とかそんな事は決して御心配にはおよびません（京城初音町一五三村上哲子）▲旭町K子さんにぜんそくでお困りならば京都市竹屋町醫學博士風間七衞氏の治療を受けなさい同氏獨特の療法によつて根治するとの事です（旭町8K生）▲多中なまこを夕食にたべた處不思議にもでなきとの事らけたまはりました。がナマコをどんなにして調理したべましたかお手數ながらお知らせ下さい（櫻井町木村）▲市内にてハーモニカ教授所はないでせうか（ハーモニカ狂）▲去月二十日（日曜日）に仁川海岸と東京人命の飯櫃釜とかでドエライ騒いで居たが時間位少しはつゝしんで貰ひたい花時に花見の出來なかつたのは自分等の不運だよあんな馬鹿なハシヤギ方をやめて山東方面の事も少しは考へて見たらい、あの馬たる南洲翁の事をあの日の選代と時間を半分だけをさいて慰問袋と義金にでもあてゝ貰つたらと思ふ（未來の大臣）

演藝案内

喜樂館

疾風迅雷的に躍進する本館の堂々たる大異彩　五月廿二日封切　市川百々之助主演　時代劇　木村長門守（全十五卷）嵐璃徳、尾上紋十郎、中村小松、千草香子、尾崎静子、千枝子。

日活會社時代劇部特作品　現代劇　江戸三國志（第二篇）

東亞キネマ京都作品　東亞倶樂部

現代劇　情火奔流す（五卷）

青春血記（六卷）

浪花館

五月二十一日より　女流浪曲の新人　相澤道子一行

日活會社現代劇部特作品　結婚二重奏（前篇後篇）

中央館

マキノキネマ　二十二日より特別大興行

ひよどり草紙

忠臣藏

大正館

二十四日より特別大興行

運命の子（六卷）

白井權八（八卷）

京龍館

二十一日より日活現代劇部特作品

錦旗を楯に

トモヱ石鹼

優秀◎ミツワ石鹼
大量生産の副産物で有ります
◇◇◇◇

◎ミツワ石鹼の副産物で、品質は至純、特に經濟を主として居ります、而も無比の廉價で、而も永き御使用に堪へますから、お徳用第一であります
◇◇◇◇

而して經濟を専一とさせる最純良石鹼で有ります

（トモヱ石鹼）
◎ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店

品質第一　登録商標　價格最廉
ツルワ印　タオル
大久保眞敏商店

菊苗朝顔種子　ダリヤカンナ賣出し　京城竹添町　金華園

信頼!!　キキメ本位の　服んで効く

頭痛は本藥は神經の痛みを鎮め神經を整ひ丈夫にする藥として
齒痛、頭痛、神經痛、ロイマチス等にも最も適確なる優秀良藥なり
今スグ試ミヨ……效は急げ
試驗タッタ五分間
回効散　東京・大阪　森田製藥所

事務に取疲れた時荒川ノーシン　元氣を回復すつつくのんでごらんなさい

朝鮮總督府專賣局製　參精　京城本町　生室

小粒仁丹
◎高貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹は茲に改正し益々愛用せらる

◎小粒仁丹五十錢函に無代添附の
象牙容器
見るから高尚で清新な氣持のよい人造象牙容器で近代の好尚に適し到る處で大好評!!

仁川出帆

仁川汽船　山下汽船
▲阪神　愛媛丸　月　日
▲尾ノ道、阪神　糸崎丸　月　日
▲東京　榮丸　月　日
▲阪神　第一大發丸　月　日
▲名古屋、清水、京濱　月　日
▲阪神　玉榮丸　月　日
協同海運株式會社　電話長八二〇・八六七番

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、元山、清津、雄基、新潟、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大連、室蘭、釧路、厚岸、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀客船ニシテ無線電信設備アリ
大連天津直行（大連汽船天津航路接續）

仁川發　△濟州丸　六月十七日　△大成丸　六月六日　△長成丸　五月廿五日
裏日本北海道（群山・木浦・釜山經由）　樺太行

鎭南浦發（代理店三和町日鮮海運出張所）△長成丸　六月廿一日　△大成丸　六月十日　△平成丸　五月廿九日

仁川發（代理店本町四日鮮海運株式會社）△濟州丸　六月廿三日　△大成丸　六月十二日　△長成丸　五月卅一日

仁川本町四丁目
嶋谷汽船株式會社仁川出張所　電話五八五・五〇八

森信汽船仁川出帆

▲江華島行（毎日出帆）▲延安行（毎日出帆）▲海州行▲長山串行▲甕津行▲牙山行
各港行汽船貨物取扱
仁川驛前　森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

◎門司神戸大阪行（群山木浦經由）
大信丸　五月廿四日
大洲丸　五月廿七日
大智丸　五月三十日
山東丸　六月二日
千山丸　五月廿八日
△名古屋、清水、東京行
△平和丸　六月二日
◎大連行
◎長崎、鹿兒島、三角行
元山出帆
濟南、雄基行
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

內地各港出帆主要航路
歐洲行毎月一回、濠洲行毎月一回、南米行毎月一回、北米行毎月二回、孟買行毎月二回、甲谷陀行毎月一回、爪哇行毎月一回、南洋行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二二一番
京城代理店國際運送株式會社支店　電話一二〇七、一五九七番
群山代理店
木浦代理店

仁川出帆

尼ヶ崎汽船
群山、木浦、阪神　五月三十日
秀吉丸　六月四日
群山、木浦、阪神　伏見丸　五月廿七日
群山、木浦、阪神　赤城丸
神代丸
尼崎汽船部岡崎汽船部代理店
高杉回漕部　仁川本町（電話五五番）

定期航路

仁川汽船出帆
海州線　隔日出帆
仙掌線　隔日出帆
延安線　隔日出帆
舊島線　毎月十回定期
兗津線　毎月八回
德積線　毎月八回
信島線　毎月八回
靈興線　毎月八回
仁川汽船株式會社　電話一〇五八番

朝鮮郵船定期出航
○金剛山探勝航路開始
自五月十六日至十月十五日　咸北丸
元山、長箭　毎日午前九時
長箭、元山　毎日午后二時半

○元山出帆（代理店内國通運支店）
清州丸　六月七日
釜山丸　五月二十五日
（博多行）西鮮各港經由

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行　天安丸　五月二十六日
大阪行　錦江丸　五月三十一日
長崎三角行　鹿兒島行　興南丸　六月四日
木浦行　昌慶丸　六月一日
海州行　五月二十六日
多島海行　永興丸　六月二日
濟州島行　慶興丸　五月二十一日
大邱行　盛昌丸　五月二十一日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　五月二十八日
大阪行　漢江丸　五月二十六日
濟州島行　慶興丸　五月二十六日
多島海行　永興丸　六月一日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮　天安丸　五月三十日
大阪北鮮　漢江丸　五月二十八日
釜山上海行平安丸　五月三十日

朝鮮汽船出帆廣告
京城南大門通り
朝鮮郵船株式會社
本店（電話四一九五番）
釜山支店
元山支店
仁川出張所
京城代理店
電話本局一七九、三三〇番